令和８年度

伊勢崎市教育要覧

伊勢崎市教育委員会

序

将来の予測が困難な現在、よりよい未来をデザインしていくためには、個人が幸せや生きがいを感じるとともに、互いの違いを尊重し多様性を認め合い、誰もが幸せや豊かさを感じられる共生社会の実現、個人と社会のウェルビーイングの向上が求められています。

こうした考えの下、伊勢崎市教育委員会では、令和７年度に第３期教育振興基本計画を施行いたしました。その中で、学校での学びに関する基本方針として「夢や希望をもって自律的に学び、共生社会の担い手として心豊かにたくましく成長する子どもを育てること」を掲げ、生涯にわたる学びに関する基本方針として「人、自然、社会、文化をつなぎ、健康で心豊かな生活を支える多様な学びに取り組むこと」を掲げました。

学校教育では、「生活や学びの基礎の育成」「豊かな心の育成」「確かな学力の向上」「共生社会を創る力の伸長」を推進し、不登校など複雑化する教育課題の改善に取り組むとともに、教育施設や学校給食の充実等、教育環境の整備に努めてまいります。

社会教育では、子どもから大人までの市民ニーズに合わせた事業を実施し生涯学習の充実を図るとともに、公民館を核とした地域学校協働活動（伊勢崎学府制）を通して、学校教育と社会教育の連携を更に進めてまいります。

図書館事業では、幼児期におはなしとの出会いをつくるブックスタート事業や、市内図書館と小中学校図書室とのネットワークによる本の利活用を推進してまいります。また、図書館で郷土文化を学ぶ「いせさき学習堂」の運営や「新伊勢崎市史編さん」など、市民の課題解決に役立つ図書館機能の充実に努めてまいります。

文化財保護の分野では、世界遺産田島弥平旧宅をはじめとする多くの貴重な文化財や伝統文化の適切な保護と活用を進め、市民、子どもたちの郷土への誇りと愛着を育んでまいります。

本要覧は、現行の各種教育施策を紹介するとともに、本市教育の歩みや施策の基礎となる各種データ等を掲載しています。皆様にご高覧いただき、ご指導、ご助言を賜りますようお願い申し上げます。

伊勢崎市教育委員会教育長　三好　賢治

あ　い　さ　つ



私たちを取り巻く社会情勢は、人口減少をはじめ、頻発する大規模自然災害や環境問題の深刻化、社会のデジタル化や価値観の多様化など、大きく変化しています。

加えて、国際情勢の不安定化や中東地域をめぐる情勢の緊迫化などにより、エネルギー価格や物価の高騰が続き、市民生活や地域経済にも様々な影響が広がっております。

こうした中、子供たちを取り巻く環境も多様化・複雑化しており、学校教育においては、多様な人々との関わりの中で安心して学び、自分らしく成長していくことができる環境づくりが、これまで以上に大切になっております。

令和８年度は、将来ビジョン「えがお咲く未来へ 持続可能な共生都市 いせさき」を掲げた第３次伊勢崎市総合計画の２年目となりました。持続可能な経済・社会・環境を次の世代へ引き継ぐため、国や県との連携を図りながら、ＤＸやＧＸの視点をあらゆる施策に取り入れ、「世代間の共生」「地域間の共生」「ＳＤＧｓによる共生」の３つの「共生」を推進しております。

今後も、子供たちが国籍や障害の有無、性別、価値観などの違いを認め合いながら、それぞれの個性を大切にし、学び、成長するとともに、ふるさと伊勢崎への誇りや愛着を深めていくことができるよう、教育委員会と十分に連携し、子供たちの健やかな成長を支えてまいります。

結びに、未来を担う子供たちのため、今後とも本市教育行政に対しまして、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げ、あいさつといたします。

伊勢崎市長　臂　泰雄

目　　次

序

あいさつ

目次

市民憲章 1
伊勢崎市の概要 2
（ 沿革・市章・市旗・市の木・市の花・都市宣言ほか ）

Ⅰ　教育行財政

教育委員会 5
教育のあゆみ 9
令和８年度伊勢崎市一般会計予算 22
令和８年度教育費に係る一般会計予算 23
令和８年度教育費項目別予算 24
教育費年度別決算額 25

Ⅱ　教育施設

令和８年度施設建設等主要事業計画 26
令和７年度施設建設等主要事業実績 29
教育施設一覧 36

Ⅲ　学校教育

令和８年度主要事業 39
特別支援教育 41
外国籍児童生徒への学校生活支援 43
地域の教育力の活用 45
学校保健 46
各種援助 48
四ツ葉学園中等教育学校 49
教育研究所 51
園児・児童生徒数 55

Ⅳ　学校給食

学校給食の充実 59

Ⅴ　生涯学習

生涯学習の充実 64
図書館 72

Ⅵ　文化振興

文化振興 83

Ⅶ　文化財保護

文化財の保護と活用 89

Ⅷ　青少年健全育成

心身ともに健全な青少年の育成の推進 101
青少年非行防止活動の推進 104

Ⅸ　スポーツ振興

スポーツ振興 107

Ⅹ　資料

歴代の教育長 111
歴代の教育委員 111

伊勢崎市民憲章

古くから赤城山のふもとに大きく開けた伊勢崎の地は、水と緑と陽光の織りなす豊かな自然に育まれ着実に発展してきました。

わたくしたち伊勢崎市民は、先人が知恵と勇気とたゆまぬ努力で築いてきた歩みを一人ひとりが受けつぎ、さらに快適で希望と活力に満ちた住みよいまちをつくるため、この憲章を定めます。

一　いのちを大切にします

一　こころとからだをきたえます

一　お互いを尊重します

一　ふれあいを広げます

一　ふるさとの発展に力を合わせます

市民憲章は、平成18年12月20日に制定されました。

この市民憲章は、市民の共感に基づいた自発的な行動意欲を喚起するとともに相互協力と連携の精神を高揚し、さらに快適で希望に満ちた住みよいまちを築く指針となり、心の支えとなり続ける理念を示すことを目的としています。

伊勢崎市の概要

沿　革

伊勢崎市の地勢は比較的平坦であるが、広瀬川を境に右岸は北西から東南へ傾斜する利根川による沖積低地、左岸はほぼ北から南へ傾斜する赤城山南東に発達する大間々を扇頂とする大間々扇状地の扇端部からなる。

左岸は湧水が多く、小河川がつくる浅い開析谷が発達し、権現山遺跡をはじめとする旧石器時代から縄文時代の遺跡が多く見られるが、弥生時代の遺跡の分布は比較的少ない。古墳時代になると湧水や小河川沿いには村落が発達し、県指定重要文化財の長持形石棺をもつ前方後円墳の「お富士山古墳」（市指定史跡）をはじめ、主な河川沿いに多くの古墳群や集落が発達している。古代の遺跡では、上野国佐位郡正倉跡（国指定史跡）で「上野国交替実録帳」に記載された「八面甲倉」の八角形建物が発見された。また、上植木廃寺は佐位郡の寺院と考えられ、佐位郡衙との関連が指摘されている。境地区北で伊勢崎、東地区との東西一直線の境界は、宮都から陸奥国へ通じた東山道駅路の痕跡として今日まで残っている。さらに境伊与久の十三宝塚遺跡（国指定史跡）は、『続日本紀』天平 19 年 12 月 14 日条の「百姓に造塔を許す」という勅に比定され、上野国分寺の創建とも関係する寺院跡である。古代末から中世には藤原秀郷流の一族を開発領主とする渕名荘が置かれ、その灌慨用水として赤堀地区から東地区に及ぶ女堀（国指定史跡）が状態良く残っている。

戦国期には藤姓渕名氏の一族赤堀氏、田部井氏、那波郡を本貫地とした那波氏等の在地の武士が台頭するが、戦国大名の勢力のはざまで没落してゆく。那波氏が拠点としていた赤石郷にあった砦は由良氏の手に落ち、由良氏は赤石郷を伊勢皇大神宮に寄進し、これを勧請し砦の中に祀った。以後この砦は「伊勢崎」と呼ばれ、現在までの地名として定着する。

伊勢崎地区及び境地区には、天正 18 年（1590）那波郡に一万石で松平氏が、やや遅れて佐位郡に一万石で稲垣氏が入封、以後両氏の後に酒井氏が入り、断続を経て天和元年（1681）以降明治 4 年（1871）廃藩置県まで二万石の伊勢崎藩が存続するとともに、赤堀、東地区と同様に、旗本領、幕府領や他藩領が混在した。

伊勢崎町や境町には近世の初頭から六斉市が立ち、物資が集散し、この地域は一つの経済圏を形成した。中期以降は養蚕が盛んになり、繭、糸、地場の織物である太織が取引された。このような経済活動を背景に文化活動が盛んになった。安永期に藩校「学習堂」が設立されると、民間にも郷学設立の動きが起き、享和元年（1801）有志による私塾として始まった境伊与久の五惇堂を初めとして文化期には 8 校の郷学が設立された。創設にかかわったのは儒学を学んだ人たちであった。明治 4 年（1871）廃藩置県前後には、第二次興隆期を迎え、14 校が設立され、伊勢崎藩領内の郷学は合わせて 25 校となった。

安政 6 年（1859）横浜が開港されると、当時の主要な輸出品となった生糸や蚕種を生産していたこの地方は挙に潤い、島村、長沼村では蚕種業が盛んになり、直接横浜に売り込みに行く人たちも現れた。幕末期には元機屋が現れ、賃機により農家を潤した。明治期に入ると品質維持、改良のため太織会社が設立され、伊勢崎織物業組合へと発展した。組合は技術伝習のため明治 19 年（1886）「染織講習所」を設立、明治 29 年には伊勢崎染織学校へと発展し、明治 33 年県へ移管され、この地域の中等教育の走りとなった。この頃の基幹産業であった「伊勢崎銘仙」は、明治末期、昭和初期及び戦後復興期に黄金時代を迎えるが、生活様式の変遷により、昭和 50 年伝統工芸品として国指定をうけ新たな一歩を踏み出した。近年は利便性に優れた幹線道路網を活かして、製造業や大規模商業施設の進出から、商工業が盛んな産業地域になってきている。

また、近郊農業が盛んで農産物の生産も多い地域である。

平成 17 年 1 月伊勢崎市、赤堀町、東村、境町の 4 市町村が合併し、人口２０万人の新伊勢崎市が誕生した。

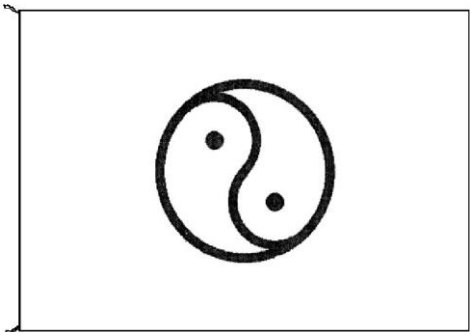
平成 19 年 4 月には、特例市（地方自治法改正により、現在は「施行時特例市」）となり、現在もさらなる発展を続けている。

市　章



伊勢崎市の徽章を左図の如く定め諸般に用いるものとする。この地域にゆかりの深いまがたまを用いて、いせさきの「い」の字をデザインしたもので、市民の融和と本市の発展を表しています。
（平成 17 年 2 月 28 日告示）

市　旗



縦の長さは、横の長さの 3 分の 2 とする。
市章の直径は、縦の長さの 5 分の 3 とする。
市章の中心は、旗面の中心とする。
市章上・下のあきは等しくする。
2 個のまがたまの孔の中心を通る直線は、市章の中心を通る水平線より左側仰角 45 度とする。
旗の地色は白色とする。
市章の地色は赤色とし、まがたまは白抜きとする。

市の木

松



【市の木の選定理由】
検討委員会では、市の木は、古くからこの地域に広く自生、あるいは植栽されている樹木が最適であろうという考え方により、アカマツ・クロマツを含む総称としての「マツ」が選定されました。
マツは、現在の市全域に生育しており、庭木や盆栽としても広く愛されてきました。市内には、神社・仏閣、街道筋などに多く見られ、県内有数の名木もあります。また、公園や公共施設などにも数多く植栽されています。（平成 18 年 12 月 20 日告示）

市の花

ツツジ　　サルビア　　キク　　スイセン






【市の花の選定理由】
市の花は、一つに限定せず長い期間にわたり楽しめるよう複数あってもいいのではないかという考え方に基づき検討されました。その上で、旧市町村の花もそれぞれの経過を経て地区の人々に親しまれている状況も考慮されました。

そのような中、開花時期が注目されました。ツツジは春、サルビアは夏から秋、キクは秋、スイセンは冬から春にかけて咲き、四つの花を合わせれば四季折々に花を楽しむことができます。

そこで、四つの市町村が合併して一つの新しい伊勢崎市を創り上げる象徴として、一年中を花で飾れる「四季の花」という思いを込め、四つの花が選定されました。（平成 18 年 12 月 20 日告示）

都市宣言

●人権尊重都市宣言

平成 18 年 12 月 20 日制定

すべての人々の人権を平等に保障することは、だれもが幸せに暮らせる社会をつくる基礎になります。

わたくしたち伊勢崎市民は、お互いの理解と協力と信頼により、一人ひとりの健康で幸福な生活を送る権利を守り、みんなで明るく住みよいまちを築くため、ここに「人権尊重都市」を宣言します。

●スポーツ都市宣言

平成 18 年 12 月 20 日制定

スポーツに親しみ、スポーツをとおして健康な心と体をつくり、友情とふれあいの輪を広げることは、明るく健全な社会をつくる大きな力になります。

わたくしたち伊勢崎市民は、一人ひとりが生涯を通じて健康で生きがいのある充実した生活を営み、笑顔と活力あふれるまちを築くため、ここに「スポーツ都市」を宣言します。

●安心安全都市宣言

平成 18 年 12 月 20 日制定

安心で安全な暮らしを脅かす災害や交通事故、犯罪などをなくすことは、すべての市民の願いです。

わたくしたち伊勢崎市民は、一人ひとりが自分たちのふるさとは自分たちで守るという共通の考えを持ち、みんなで手を取り合い、快適で心安らかに暮らせるまちを築くため、ここに「安心安全都市」を宣言します。

●核兵器廃絶平和都市宣言

平成 18 年 12 月 20 日制定

平和と安全を脅かす核兵器を地球上からなくすことは、人類共通の願いです。

わたくしたち伊勢崎市民は、平和を愛する世界各国の人々とともに永久の平和が実現することを強く望み、核兵器のない世界を築くため、ここに「核兵器廃絶平和都市」を宣言します。

人口・世帯（令和 8 年 5 月 1 日現在）

人　口	210,945　人
男	106,270　人
女	104,675　人
世帯数	98,536　世帯

位置・面積

北　緯	36° 18′
東　経	139° 11′
海　抜	58.1　m
面　積	139.44 ㎢

Ⅰ　教育行財政

教育委員会

１　教育長

役職名	氏　　名	就任年月日
教　育　長	三　好　賢　治	令和 3 年 4 月 1 日

２　教育委員

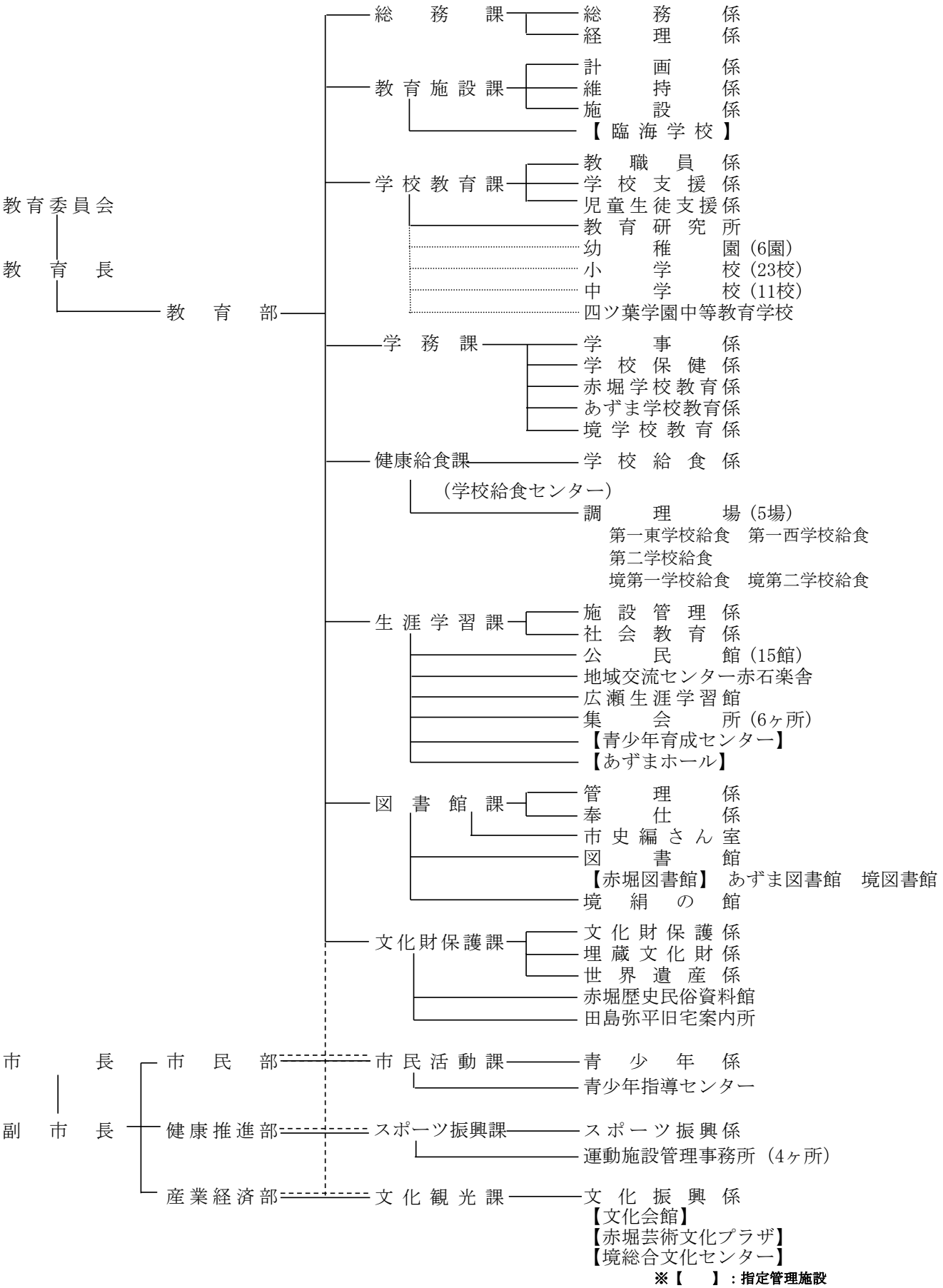
役職名	氏　　名	就任年月日
教　育　長 職務代理者	野　口　理英子	令和 5 年 3 月 24 日
委　　員	矢　島　祐　介	令和 6 年 3 月 24 日
委　　員	佐　塚　公　代	令和 7 年 3 月 24 日
委　　員	稲　葉　友　昭	令和 8 年 3 月 24 日

３　教育委員会議（令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月）

会議区分	回数
定例会	12
臨時会	4
委員協議会	9

上　程　案　件	件数
条例の制定・改廃に関すること	3
規則・訓令の制定・改廃に関すること	9
教育行政方針等に関すること	3
予算、契約、用地取得に関すること	7
各種委員の委嘱に関すること	14
その他	13

４　教育委員会機構図　（令和8年4月1日現在）



５　所属別・職種別職員数　（令和８年５月1日現在）

		正規職員															
		部長	副部長	課長	課長補佐	館長・場長	係長・主幹	主査	主任	主事・技師	労務技士	事務労務職員計	園長	教頭	教諭	教育職員計	正規職員合計
事務局	教育部	1	1									2				0	2
	総務課			1	1		3	5				10				0	10
	教育施設課			1	2		3	6	1			13				0	13
	学校教育課			1	15			3				19				0	19
	学務課			1	1		2	4	1			9				0	9
	健康給食課			1	1		1	3				6				0	6
	生涯学習課			1	4		1	2				8				0	8
	図書館課			1	1		4	5	2		1	14				0	14
	文化財保護課			1	1		2	7		1		12				0	12
学校	幼稚園											0	6	6	22	34	34
	小学校											0				0	0
	中学校											0				0	0
	四ツ葉学園中等教育学校			1			1	2			1	5		1	46	47	52
その他	教育研究所				1							1				0	1
教育施設	学校給食センター					5		1			37	43				0	43
	公民館					15	2	17	1			35				0	35
	広瀬生涯学習館											0				0	0
	赤石楽舎											0				0	0
	図書館					2		3	1			6				0	6
	赤堀歴史民俗資料館					1		1				2				0	2
	田島弥平旧宅案内所							1				1				0	1
総　計		1	1	9	27	23	19	60	6	1	39	186	6	7	68	81	267

		会計年度任用職員																																		総合計
		事務職員	労務技士	学校教育指導員	学校図書館事務職員	教諭	3・4歳児支援員	幼稚園子育て支援員	外国語指導助手	外国籍児童生徒支援コーディネーター	外国籍児童生徒学校生活支援助手	小学校学習生活相談員	中学校教育相談員	部活動地域移行コーディネーター	部活動指導員	通級教室指導員	イングリッシュサポーター	少人数指導非常勤講師	教育支援員	学校看護師	校務支援員	教育支援コーディネーター	非常勤講師	グローバル推進員	教育相談員	理科実習助手	教育研究所アドバイザー	教育支援センター室長	教育支援センター指導員	教育研究所相談員	臨床心理士	調理職員	栄養士	ボイラー技士	社会教育指導員	サポートガイド職員	会計年度任用職員合計	
事務局	教育部																																				0	2
	総務課	3	2																																		5	15
	教育施設課	4																																			4	17
	学校教育課	1		1					20	1	34	1	2			2						1															63	82
	学務課																																				0	9
	健康給食課																																				0	6
	生涯学習課	7																																	4		11	19
	図書館課	3																																			3	17
	文化財保護課	1	8																																		9	21
学校	幼稚園		6			6	7	6											10																		35	69
	小学校		35		23							22				9	19	21	67	3	24																223	223
	中学校		20		11	1							11	1	16			1	29		12																102	102
	四ツ葉学園中等教育学校	1	1		1										3								6	1	2	1											16	68
その他	教育研究所	2																									1	4	13	2	2						24	25
教育施設	学校給食センター	1																														92	1	2			96	139
	公民館	14																																			14	49
	広瀬生涯学習館	3																																			3	3
	赤石楽舎	5																																			5	5
	図書館	22	1																																		23	29
	赤堀歴史民俗資料館	4																																			4	6
	田島弥平旧宅案内所	1																																		5	6	7
総　計		72	73	1	35	7	7	6	20	1	34	23	13	1	19	11	19	22	106	3	36	1	6	1	2	1	1	4	13	2	2	92	1	2	4	5	646	913

※正規職員には再任用職員を含む

６　付属機関の委員等

名　　称	人　員	構　　成
奨学生選考委員会委員	11人以内	学識経験者、その他教育員会が適当と認めた者
教育支援委員会委員	62人以内	小中学校長又は小中学校教頭、特別支援学級担当教諭、通級指導教室担当教諭、公立幼稚園長、県立伊勢崎特別支援学校長、県立伊勢崎特別支援学校教諭、専門医師、児童相談所職員、心身障害児（者）担当市職員、公立保育所保育士、保健師、その他教育長が必要と認めた者
いじめ問題対策連絡協議会委員	13人以内	小学校長会長、中学校長会長、教育委員、教育部長、県中央児童相談所長、前橋地方法務局伊勢崎支局長、伊勢崎警察署長、民生委員児童委員連絡協議会長、青少年育成推進員連絡協議会長、子ども会育成会連絡協議会長、ＰＴＡ連合会長、区長会長、市民部長
学校結核対策委員会委員	8人以内	学校医、結核に関し専門知識を有する者、関係行政機関の職員、学校関係者
学校給食運営委員会委員	15人以内	教育委員、幼稚園・小学校及び中学校の代表、幼稚園・小学校及び中学校のＰＴＡの代表、伊勢崎保健所長、学校医及び学校薬剤師の代表、学識経験者
生涯学習推進協議会委員	40人以内	関係行政職員、学識経験者
社会教育委員	20人以内	学校教育関係者、社会教育関係者、学識経験者
公民館運営審議会委員	30人以内	学校教育関係者、社会教育関係者、学識経験者
人権教育推進委員会委員	33人以内	学校教育関係者、市職員、ＰＴＡ会長、その他教育長が必要と認めた者
集会所運営委員会委員 今井町集会所運営委員会委員 道伝集会所運営委員会委員 宮子町集会所運営委員会委員 柴町集会所運営委員会委員 連取町集会所運営委員会委員 三室町集会所運営委員会委員	各集会所に 20人以内	各地域から推薦された者
図書館協議会委員	10人以内	学校教育関係者、社会教育関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験者
市史編さん委員会委員	15人以内	学識経験者、教育・文化・産業等の関係機関又は関係団体の代表者、市職員、その他教育委員会が必要と認める者
文化財調査委員	7人以内	学識経験者
赤堀歴史民俗資料館運営協議会委員	8人以内	学校教育関係者、社会教育関係者、学識経験者
青少年問題協議会委員	24人以内	市議会議員、関係行政機関の職員、学識経験者
青少年指導センター運営協議会委員	16人以内	関係行政機関の代表、青少年保護育成に関係する団体から推薦された者
スポーツ推進審議会委員	15人以内	スポーツに関する学識経験のある者
スポーツ推進委員	45人以内	各地区から推薦された者

教育のあゆみ

〈学制発布から明治〉

西暦	年代	主な事項
1872	明治 5. 8. 3	学制を制定し学区制を発布 （全国を8大学区に分け、1大学区に32中学区、1中学区に210小学区を設置）
		群馬県では小学校教授細則を告示 （下等小学校は6歳から9歳まで4か年8級、上等小学校は10歳から13歳まで4か年8級）
	8.	群馬県、旧藩校及び郷学、寺子屋等に廃学の指令
1873	6. 6. 9	赤石学校、伊勢崎町本光寺を仮校舎として開校
		明治8年2月までに伊勢崎地区17校、赤堀地区2校、東地区1校、境地区では10校が開校。当時、設立された学校の多くは、寺院を仮校舎とするものが多い
1874	7. 1.	島村に新聞を回覧し、新しい知識を得ようとする「新聞夜学会社」の結成
1875	8. 8. 4	小保方学校分校国定支校、養寿寺に開校
1876	9. 6. 8	田部井学校、西福寺を仮校舎として開校
	6. 9	国定学校独立（明治11年3月19日 校舎竣工）
1877	10. 2.	群馬県令楫取素彦、赤石学校を視察
1878	11. 7.17	赤堀今井小学校校舎を字南原に竣工
1879	12. 5.29	小保方学校、字陣屋前に校舎竣工
	6.	播智須学校、八寸村桂林寺を仮校舎として小保方学校から分離独立
	9.	学制を廃止し教育令を制定、小学校教育を義務化
1880	13. 2.	旧伊勢崎藩藩校教授新井雀里、伊勢崎町に漢学塾「南渕塾」を開設
	12.	教育令を改正
1882	15.11. 5	伊勢崎町赤石学校校舎竣工
1883	16. 7.	播智須学校校舎を字堤下に竣工
1884	17. 6.	小此木村の天田弁蔵、漢学塾「愛性義塾」を開設
	11.	国定学校、田部井学校に併合される
1885	18.	田部井小学校、字東宿に新校舎竣工
	3.	小学校の統廃合が行われ郡名と学区番号を冠した校名となる
	8.	佐位那波教育会設立
	8.	石川泰三が伊勢崎町に洋学塾「回天義塾」を設立
1886	19.	伊勢崎織物業組合が「染織講習所」を設立
	3.	帝国大学令の発布
	4.10	小学校令・中学校令・師範学校令の公布
		小学校を尋常・高等に分割と尋常科4年の義務制
		尋常小学校を伊勢崎地区7校、赤堀地区2校、東地区2校、境地区7校に設置
		高等小学校を伊勢崎町に設置
	8.	木島村の小暮卓利、普通学科の「三余義塾」を設立
1887	20.	佐位那波郡高等小学校分教場が国定村、剛志村、玉村町に設置
	1.	島村の田島善平宅に「基督教美以教会」講義所の設立
1888	21. 1.	平塚青年会発足
	5.	郡長より小学校生徒服をなるべく洋服あるいは筒袖に改正するように内諭あり
1889	22. 1.	境町青年進成会、島村青年会が発足
	4.	名和青年会統合

	4. 1	町村制施行
		伊勢崎町、殖蓮村、茂呂村、三郷村、宮郷村、名和村、豊受村、赤堀村、東村、境町、采女村、島村、剛志村が成立
		各村村内小学校を統合して村名を冠した尋常小学校と改称
1890	23. 5.12	伊勢崎尋常小学校に予修科付設（幼稚園のはじまり）
		赤堀村、今井、西久保両校を統合して赤堀尋常小学校と改称
1891	24. 9. 1	佐位那波郡高等小学校の廃止
		伊勢崎町外5か村立伊勢崎組合高等小学校（殖蓮村、茂呂村、三郷村、宮郷村、名和村、10月3日 開校式）を伊勢崎町に、毛陽1町4か村組合高等小学校（境町、豊受村、剛志村、采女村、島村）を剛志村に、赤堀村、東村2か村組合立静修高等小学校を東村に設置
1892	25. 4.	赤堀村、東村組合立静修高等小学校校舎が国定に新築
1893	26. 4.	赤堀今井、西久保両尋常小学校独立
1896	29. 1. 8	伊勢崎盛年会設立
	4.	赤堀村西久保校を赤央尋常小学校と改称（9月 新築）
	4. 1	佐位・那波両郡が合併して佐波郡と改称
1897	30.11.	三郷尋常小学校校舎竣工
1900	33. 3.	組合立伊勢崎染織学校が県に移管
1901	34. 3.	毛陽5か町村組合高等小学校を解散し、各町村尋常小学校に高等科を併せ、尋常高等小学校と改称
	11.15	伊勢崎町に佐波学術研究会発足（明治35年 佐波学館と改称、昭和7年 閉館）
1902	35. 3.31	伊勢崎町外5か村組合高等小学校を解散し、伊勢崎町は修養年限4年の高等小学校を設置
		各村は尋常小学校に高等科を併設し、尋常高等小学校と改称
		東村、赤堀村の学校組合も解散し、静修高等小学校が東高等小学校となり、赤堀村は赤堀尋常小学校敷地に高等小学校を建設
1903	36. 4.10	伊勢崎高等小学校に女子補習科を設置
1905	38. 1.14	茂呂村青年夜学会開設
	2.	県立伊勢崎染織学校が桐生織物学校に統合
	3.31	県立伊勢崎染織学校廃校
	4.	名和尋常小学校、尺取虫、螟虫の駆除を開始
1906	39. 4. 1	殖蓮実業補習学校設立。以後各地区に補習学校の開設
	4.15	伊勢崎町、伊勢崎女子実業補習学校の設置
	5.31	名和尋常小学校、10日間の農繁休暇を開始
	6. 1	境町女子実業補習学校開校（後の境高等学校）
1907	40. 3.	小学校令改正、義務教育年限を延長して小学校6年制とし、高等科を2年に改め、明治41年度から実施
	4. 1	伊勢崎尋常小学校と伊勢崎高等小学校を合併し、伊勢崎尋常高等小学校とし男子を収容
		女子を収容する伊勢崎女子尋常高等小学校を設置
	11.28	佐波教育会伊勢崎部会創設
1908	41. 3.	県、土地の事情により農繁休暇を認める
		赤堀村3小学校を統合し赤堀尋常高等小学校と改称
		平塚村に私立「東寧実業補習学校」設立
1909	42.	小保方尋常小学校を東高等小学校に併置
1910	43.	小保方校、田部井校をそれぞれ南分教場、北分教場として東尋常高等小学校が発足
	1.	茂呂村青年会創設、以後大正にかけて各町村に創設

	4. 1	伊勢崎町に県立工業学校開校
		この頃から遠足、修学旅行が定例化
1911	44. 1.10	三郷村青年夜学会発足
1912	45. 4.	伊勢崎町学齢児童保護会設立

〈大正から教育委員会発足まで〉

西暦	年代	主　な　事　項
1913	大正 2.	赤堀村赤央校の廃校
1914	3. 4. 1	伊勢崎町、男女別学の尋常高等小学校を合併して伊勢崎尋常高等小学校と改称
1915	4. 4. 1	伊勢崎町立実科高等女学校を伊勢崎尋常高等小学校に併設（大正12年4月1日 伊勢崎高等女学校と改称、同13年4月 県に移管、6月 伊勢崎町宗高に新校舎落成）
	11.	赤堀女子実業補修学校を赤堀尋常小学校に併設
		同5年男子部が加わり、赤堀実業補習学校と改称
1916	5. 8.	宮郷村に処女会（女子青年団）が創設、以後大正期に各町村に創設
1917	6. 4.13	伊勢崎町立商工補習学校開校、大正8年4月 町立商業学校に改組（大正12年 県に移管）
1920	9. 4.26	佐波郡立農学校開校（大正12年 県に移管、佐波農業学校と改称）
1921	10. 4.11	伊勢崎図書館が認可
1923	12. 8. 1	伊勢崎教育会、学齢児童保護会、小学校の虚弱児童を対象に伊勢崎公園（華蔵寺公園）に林間学校を開設（21日間）
1925	14.	中島徳蔵氏が東洋大学学長となる
1926	15. 6.27	伊勢崎尋常高等小学校第1号校舎焼失
	10. 1	伊勢崎町幼児保育所を開設（昭和2年 伊勢崎第二幼稚園と改称、同9年 廃止）
1927	昭和 2. 4. 1	伊勢崎第一幼稚園設置（小学校付属幼稚園独立）
1930	5. 4. 1	伊勢崎町、茂呂村に伊勢崎南尋常高等小学校を開校
1931	6. 5.30	伊勢崎競技場完成
1934	9.	赤堀村、今井分教場廃止
	11.	境町立境尋常高等小学校プール竣工
1935	10.	東村、南分教場を廃止
1937	12. 4.	三郷尋常高等小学校、二宮金次郎銅像の除幕式実施
	5. 3	伊勢崎市日吉町に伊勢崎幼児園開園（方面事業助成会経営）
	6.15	華蔵寺のキンモクセイが国指天然記念物に指定
1938	13. 7.23	伊勢崎水泳場竣工（板垣清平寄付）
1939	14.	青年学校義務制施行
1940	15. 9.30	伊勢崎市制施行（第1次）
1941	16.	赤堀村北分教場を廃止
	4. 1	国民学校発足（昭和16年3月1日 国民学校令公布）
	4.17	私立夜間中学校開校（教場図書館、校主板垣清平）
	10.21	境町立境尋常高等小学校学校給食を開始（月額1円）
1942	17. 9. 1	伊勢崎市北青年学校を北国民学校に付設
1943	18. 3.31	伊勢崎市北国民学校に高等科を設置
	8.	青年学校通年昼間制の実施
	11. 1	伊勢崎市八坂町に南幼児園開園（方面事業助成会経営）
1944	19. 4. 1	私立夜間中学校を伊勢崎市に移管、市立伊勢崎中学校と改称
1945	20. 8.15	北国民学校、宮郷国民学校、伊勢崎高等女学校、伊勢崎図書館空襲により焼失

1947	22. 1.	伊勢崎市学校給食開始
	4. 1	小学校6年、中学校3年の9年制義務教育開始
	4.29	新制中学校始業式　小学校等の教室で授業開始
		昭和23年から同25年にかけて新校舎が相次いで竣工
1949	24.	5月 名和村、6月 豊受村、12月 東村、学校給食開始
1950	25.	6月 宮郷村学校給食開始
		境島村教会、めぐみ保育園を開設
	8.29	太刀 銘 備前国長船住守家造が国指定重要文化財に指定
	9.	赤堀村、学校給食を開始

〈教育委員会発足から〉

西暦	年代	主　な　事　項
1952	昭和27.10. 5	市町村の教育委員選挙の実施
	11. 1	市町村に教育委員会が発足
1954	29. 3.20	脇差 銘 備洲長船元重が国指定重要文化財に指定
	4. 1	伊勢崎市立女子高等学校が開校（4月19日 伊勢崎市立北小学校において授業開始、6月栄町の佐波福祉事務所跡へ移転）
	11.18	殖蓮中学校第2校舎焼失
	11.22	茂呂幼稚園園舎新築工事完成
1955	30.	1月 三郷村、3月 名和村、豊受村、宮郷村を合併
	3.15	宮郷公民館開館
	3.19	名和公民館開館
	3.22	豊受公民館開館
	4. 1	三郷幼稚園開園（三郷小学校校舎使用）
	4. 8	市教育研究所発足
	12.17	殖蓮中学校校舎復旧新築工事完成
1956	31. 1.10	三郷公民館開館
	4. 1	宮郷幼稚園開園
	10. 1	新教育委員会法全面実施に伴い、各市町村に任命制教育委員5人就任
1957	32. 4. 1	殖蓮公民館及び茂呂公民館開館
1958	33. 2. 8	埴輪男子立像（2躯）、埴輪男子倚像、埴輪武装男子立像が国指定重要文化財に指定
	2.27	伊勢崎市立女子高等学校円型校舎が昭和町に完成
	3.31	宮郷幼稚園園舎新築工事完成
	4. 1	本県最初の知的障害児のための養護学校（名称は伊勢崎市立伊勢崎中学校）設立（現在の第一幼稚園に位置）
	8. 5	境町立東小学校開校
1960	35. 4.11	伊勢崎市立北小学校校舎火災
1961	36. 3. 3	伊勢崎市立北小学校復旧校舎新築工事完成
1962	37. 3.15	茂呂公民館新築工事完成
	4. 1	東村立東小学校に特殊学級設置
1963	38. 3. 2	殖蓮公民館落成式
	4.15	東村公民館竣工（移転）
	8. 1	境町立図書館開館
	10.	東村民プール完成（昭和39年6月13日 共用開始）

1964	39. 4. 1	境町立境中・島中を統合し、境町立南中学校に校名変更
		境町立采女中を北中、境町立剛志中を西中に校名変更
		東村立東中学校に特殊学級設置
1965	40. 4. 1	伊勢崎南・茂呂中学校を統合して、新しく伊勢崎市立南中学校を設置
	7. 7	伊勢崎市教育経営研究会発足
1966	41. 3.19	伊勢崎市営野球場建設工事完成（3月23日 こけらおとしに巨人ー大洋戦開催）
	8.25	境町立南中学校校舎完成
	9.25	台風26号襲来、殖蓮小学校講堂倒壊
1967	42. 3.18	境町東公民館完成
	4. 1	伊勢崎市立南中学校を伊勢崎市立第一中学校と改称
		伊勢崎市立名和中学校と豊受中学校を統合して伊勢崎市立第二中学校と改称
	5.22	伊勢崎市立殖蓮小学校体育館復旧新築工事完成
	5.31	伊勢崎市立第一中学校校舎新築工事完成
1968	43. 2. 1	養護学校を旧茂呂中学校跡へ移転
	4.27	伊勢崎市営陸上競技場完成
	11.11	青少年補導センター開所式（市福祉事務所内に設置）
1969	44. 1.23	三郷公民館新築工事完成
	3.31	伊勢崎市立第一幼稚園園舎新築工事完成
	4. 1	東村立東幼稚園開園（東小学校校舎一部使用）
	8.10	伊勢崎市立第二中学校新築工事完成
	9. 1	名和小学校が旧名和中学校校舎へ移転
	10.12	第1回市民総合体育大会を開催（以後毎年10月10日に開催）
1970	45. 2.15	三郷幼稚園園舎新築工事完成
	4. 1	境町立島小学校分校が境町立境小学校分校となり4年生以上は境小学校に通学
	4.24	境町中央公民館完成
	6.20	伊勢崎市立北幼稚園廃園
	7. 1	伊勢崎市中央公民館開館
	12. 1	伊勢崎市学校給食センター完成により、共同調理場方式になる
1971	46. 2.22	伊勢崎市立南幼稚園園舎新築工事完成
	3.	伊勢崎市庭球場完成
	4. 1	養護学校に小学部が設置
		伊勢崎市立北・三郷中学校を統合し伊勢崎市立第三中学校とする
		豊受幼稚園開園
	6.	伊勢崎市民プール完成
	12.10	豊受幼稚園園舎新築工事完成
1972	47. 3.31	宮郷公民館新築工事完成
		境町立境小学校分校廃校
	3.	伊勢崎市弓道場完成
	4. 1	名和幼稚園開園
	4.	利根川河川境運動場設置
	7. 3	名和小学校校舎焼失
	10. 1	学制発布100年及び市教育委員会発足20周年を記念して「いせさき教育のあゆみ」を発刊
	12.22	移動図書館「わかくさ」巡回開始

1973	48. 1.31	名和幼稚園園舎新築工事完成
	1.	赤堀剣道場完成
	3.	東村立東幼稚園園舎竣工（現在地へ移転）
	3.20	名和小学校復旧校舎新築工事完成
	3.25	豊受公民館新築工事完成 伊勢崎市今井町集会所新築工事完成
	6.15	新潟県寺泊町に伊勢崎佐波臨海学校開校
	7.20	伊勢崎市立第三中学校新築工事完成
1974	49. 7.20	殖蓮小学校校舎新築工事完成
	10.28	三郷小学校校舎新築工事完成
1975	50. 1. 1	伊勢崎市立北第二小学校が旧伊勢崎市立北中学校跡に開校
	3.10	道伝集会所新築工事完成
	4.	赤堀村立赤堀幼稚園開園（小学校旧校舎使用）
	10.23	東村文化協会設立
	11. 1	赤堀村文化協会設立
	11.	境上武公園野球場・テニス場完成
1976	51. 1. 1	伊勢崎市立北第二幼稚園開園
	3.20	伊勢崎市立北第二幼稚園園舎新築工事完成
	7.	赤堀中央運動場完成（野球場・テニスコート）
	12.31	豊受小学校校舎新築工事完成
1977	52. 3. 1	伊勢崎市立図書館新館開館
	3.	赤堀村立幼稚園新園舎開園
	3.20	宮子町集会所新築工事完成
	3.31	柴町集会所新築工事完成
	4.	境いよく野球場完成
	4. 1	伊勢崎市立第一中学校に特殊学級を設置（以後、他の中学校に逐次設置）
		境町社会体育館開館（2月 完成）
1978	53. 4. 1	殖蓮第二幼稚園開園（殖蓮幼稚園に併設）
	6.	境いよくテニス場完成
	7.31	殖蓮第二小学校校舎新築工事完成
	8. 2	殖蓮第二幼稚園園舎新築工事完成
	11.	赤堀村立赤堀中学校新校舎落成式
1979	54. 1. 1	広瀬小学校開校（南小学校に併設）
	3.25	連取町集会所新築工事完成
	4. 1	広瀬幼稚園開園（南幼稚園に併設）
	4.10	学校給食センター米飯施設完成により米飯給食開始
	6.	赤堀村立赤堀中学校室内運動場新設
	8. 1	東村総合運動場及び東村社会体育館竣工
	11.10	伊勢崎市民体育館落成　スポーツ都市宣言を行う
	11.30	広瀬小学校校舎新築工事完成
1980	55. 3.20	東村立東小学校校舎竣工（現在地へ移転）
	3.25	名和公民館新築工事完成
	3.30	広瀬幼稚園新築工事完成
	5.	赤堀体育館完成

	10. 9	宮郷中学校校舎新築工事完成
1981	56. 2.25	東給食センター竣工
	3.31	伊勢崎公民館廃止（7月 解体）
	4. 1	東村立南小学校開校（旧東小学校校舎使用）
		文化会館開館
	4.	赤堀村学校給食調理場新築
	8. 3	三郷小学校校舎新築工事完成
	10.30	宮郷小学校校舎新築工事完成
	12.21	殖蓮中学校校舎新築工事完成
1982	57. 3.15	伊勢崎市ソフトボール場・第二グラウンド完成
	3.23	伊勢崎養護学校校舎新築工事完成
	3.	三室西公園運動場完成（多目的広場・テニスコート）
	4. 1	坂東小学校開校
	4. 1	坂東幼稚園開園
	7. 1	境町流水プール開場（6月 完成）
	10.	赤堀香林運動公園完成
1983	58. 2.11	東村立南小学校校舎竣工（旧東小学校から移転）
	3.16	坂東幼稚園新築工事完成
	3.25	殖蓮公民館新築工事完成
	3.	第二市民体育館　県立伊勢崎商業高等学校から伊勢崎市へ移管
	5. 4	群馬県立伊勢崎青少年育成センター開所、県から管理運営を受託
	7.27	伊勢崎市教育研究所完成し、伊勢崎市立第一幼稚園から移転 県下初の独立建物となる
	8.26	名和小学校校舎新築工事完成
	9.28	茂呂小学校校舎新築工事完成
	10.15	第38回国民体育大会（あかぎ国体）秋季大会（ソフトボール、バレーボールの競技）の開催
	10.27	女堀が国指定史跡に指定
1984	59. 4. 1	伊勢崎市立第四中学校開校（豊受小と坂東小の通学区域）
	8.25	日・台中学校バレーボール親善大会が伊勢崎市民体育館で開催され、全台湾と市立第三中学校が対戦
	10.15	伊勢崎市立第四中学校校舎新築工事完成
1985	60. 2.28	「伊勢崎市の文化財」発刊
	3.	伊勢崎市庭球場改修工事完成
	4. 1	赤堀歴史民俗資料館開館
	9. 7	第40回国民体育大会関東地区大会（ソフトボール、バレーボールの競技）の開催
1986	61. 2. 5	伊勢崎市文化協会設立
	4.	赤堀コミュニティひろば完成
	6. 7	境町立図書館現在地に移転　絹の館開館
	10.	赤堀村町制施行
1987	62. 3.10	東村立北小学校校舎竣工
	3.25	茂呂公民館新築工事完成
	4. 1	東村立北小学校開校
	3.10	伊勢崎市補助競技場完成
	8.18	伊勢崎市中学生派遣事業開始（米国ミズーリ州スプリングフィールド市）

1988	63. 1.11	十三宝塚遺跡が国指定史跡に指定
	2.24	殖蓮幼稚園新築工事完成
	3.27	東村中央公民館完成
		あずま総合運動公園完成
	8.18	伊勢崎市立第二中学校校舎新築工事完成
	11.11	生涯学習モデル市町村事業について文部省から指定（3年間）

〈平成から〉

西暦	年代	主　な　事　項
1989	平成元. 2. 8	生涯学習推進会議発足
	3.23	境町剛志公民館新築工事完成
	3.	あずま総合運動公園テニスコート完成
	3.31	伊勢崎市立北第二幼稚園廃園
	4. 1	境町剛志公民館開館
	6. 7	境町総合運動場開場（5月 完成）
1990	2. 3.	境矢ノ原公園運動場完成
	4. 1	境町武道館開館（3月 完成）
	8.	赤堀町中学生派遣事業開始（米国サウスダコタ州ラピッドシティ市）
	8.24	伊勢崎市相撲場完成（華蔵寺公園運動施設内）
	9.19	赤堀芸術文化プラザ開館
	3.10	伊勢崎市弓道場建替完成
1991	3. 3.29	財団法人伊勢崎市体育協会設立
	4.	赤堀町立南小学校開校
	5. 9	東村立東中学校と米国ギャビン中学校生徒派遣事業開始によるギャビン中学校生徒の来村
	11. 6	伊勢崎市立北第二小学校校舎新築工事完成
1992	4. 3.	境広瀬川緑地第１グラウンドゴルフ場完成
	8. 5	境町中学生生徒派遣事業開始（米国イリノイ州オーランドパーク市）
	8.	赤堀西部スポーツ公園完成 （野球場・多目的広場・ゲートボール場・テニスコート）
	9.12	学校週5日制施行開始（第二土曜日のみ）
1993	5. 3.22	境町立島小学校校舎全面改築竣工式
	3.25	境町東公民館移転新築竣工式
	4. 1	伊勢崎市立伊勢崎高等学校開校（男女共学となる）
	5.29	境町文化協会設立
	6.30	伊勢崎市第二学校給食センター新築工事完成（9月から給食開始）
1994	6. 4.15	境町島村公民館移転新築竣工式
	8.26	境町立南中学校校舎全面改築竣工式
	10. 1	東村営野球場あずまスタジアム完成
		東村営弓道場完成
1995	7. 3.15	伊勢崎市南公民館新築工事完成
	3.	境広瀬川緑地第２グラウンドゴルフ場完成
	4. 1	子ども発達相談室を市立北小学校内に開設
	4.	あずまゲートボール場設置（借地）

1996	8. 3.29	三郷公民館新築工事完成
	3.	東村営野球場あずまサブスタジアム完成
	5.24	境総合文化センター開館
	10. 6	東村営サッカースタジアム完成
	11. 2～5	第9回全国スポーツレクリエーション祭、女子ソフトボール大会開催
1997	9. 3.15	境町第一学校給食センター完成
	3.	境弓道場完成
	9.11	国指定史跡 女堀の追加指定
	10. 1	境町絹の館に金井烏州記念室設置
1998	10. 3.13	境町第二学校給食センター完成
	3.	伊勢崎市野球場改修工事完成
	4. 1	伊勢崎市立幼稚園で2年保育開始
		殖蓮第二、広瀬、坂東の3幼稚園休園
		図書館広域ネットワーク化
	5. 3	あずまウォーターランド竣工
1999	11. 3	つつみ公園グラウンドゴルフ場完成
	11. 7. 8	東村立図書館開館
2000	12. 4. 1	赤堀町立東小学校開校
2001	13. 1.30	宮郷第二小学校校舎・体育館竣工式
	3.27	赤堀グラウンドゴルフ場完成
	3.31	殖蓮第二、広瀬、坂東の3幼稚園廃園
	4. 1	宮郷第二小学校開校
	11. 4	第16回国民文化祭・ぐんま2001が開催され、伊勢崎市出身の民謡研究家町田佳聲にちなんで、民謡民舞の祭典を開催
2002	14. 4.	完全学校週5日制開始
	7.	あかぼり運動公園テニス場完成
2003	15. 2.20	宮郷幼稚園園舎改築工事完成
	3.	赤堀町立赤堀中学校新校舎（特別教室）完成
2004	16.12.	赤堀町立南小学校校舎増築工事竣工
	3.22	殖蓮公民館改築工事完成
	3.30	東村立東中学校新校舎竣工
2005	17. 1. 1	市町村合併により旧町村の幼稚園、小学校、中学校の名称変更
2006	18. 3.	三室西公園スケートボード場完成（テニスコートをスケートボード場に改修）
	4. 1	青少年育成センターが県より移管
	12.20	スポーツ都市宣言
2007	19. 4. 1	あずまホールをあずま公民館から分離
	5.25	伊勢崎市文化協会設立(旧市町村ごとにあった文化協会の統合)
2008	20. 4. 1	県立前橋高等養護学校（伊勢崎分校）が旧県立境高等学校に開校
		北小学校がコミュニティ・スクールに指定され、学校運営協議会を設置
2009	21. 3.14	北小学校全面改築竣工式
	3.	図書館年間貸し出し100万点達成
	4. 1	四ツ葉学園中等教育学校開校
		北小学校が特認校となる

	11.29	四ツ葉学園中等教育学校竣工式
2010	22. 5.14	伊勢崎市ラグビー場完成（平成23年5月1日供用開始）
	6.30	四ツ葉学園中等教育学校グラウンド完成
	11.16	第一中学校体育館耐震補強工事完成
	12.10	三郷幼稚園園舎竣工（園庭の芝生化）
2011	23. 1.24	北第二小学校体育館竣工
	3.25	茂呂小学校校舎増築工事完成
	8.3～16	四ツ葉学園中等教育学校の生徒30人が米国ミズーリ州立大学附属語学学校にて海外語学研修を実施
	9.30	市庭球場改修工事（コート・スタンド・フェンス・トイレ）完成
	10.12	米国ミズーリ州立大学と海外留学や海外語学研修に関する協定を締結
	12.28	境北中学校体育館耐震補強工事完成
2012	24. 2.29	宮郷中学校・赤堀南小学校校舎増築工事、宮郷中学校屋内運動場増築工事完成
	3.15	第二市民体育館改修工事（耐震・電気・機械）完成
	8.3～16	市内中学校・中等教育学校の生徒44人が米国ミズーリ州立大学附属語学学校にて海外語学研修を実施
	8.31	小学校（市内全校）空調整備工事完成
	9.19	田島弥平旧宅が国指定史跡に指定
2013	25. 1.28	幼稚園（市内全園）空調整備工事完成
	3.15	中学校（市内全校）空調整備工事完成
	3.15	あずま体育館改修工事（耐震・電気・機械）完成
	4. 1	伊勢崎市立伊勢崎養護学校が群馬県立特別支援学校として県へ移管
	4. 1	新公益法人制度により財団法人伊勢崎市体育協会から一般財団法人伊勢崎市体育協会へ移行
	4. 1	赤堀南小学校、あずま南小学校、第四中学校、殖蓮中学校がコミュニティ・スクールに指定され、学校運営協議会を設置
	8.3～16	海外語学研修の参加生徒数を60人（市内中学校・中等教育学校）に拡大し、米国ミズーリ州立大学附属語学学校にて研修を実施
	11.29	第一幼稚園園舎耐震補強工事完成
	12.13	境小学校、境采女小学校校舎耐震補強工事完成
	12.27	第三中学校体育館耐震補強工事完成
2014	26. 1.31	広瀬小学校体育館耐震補強工事完成
	2.10	殖蓮第二小学校体育館耐震補強工事完成
	2.28	市民体育館改修工事（耐震・電気・機械）完成
	3.14	赤堀体育館改修工事（更衣室・トイレ・事務室）完成
	6.25	田島弥平旧宅「富岡製糸場と絹産業遺産群」として世界遺産登録
	8.2～15	海外語学研修の参加生徒数を70人（市内中学校・中等教育学校）に拡大し、米国ミズーリ州立大学附属語学学校にて研修を実施
	10. 6	上野国佐位郡正倉跡が国指定史跡に指定
	10.31	殖蓮第二小学校校舎耐震補強工事完成
	11.10	南幼稚園園舎耐震補強工事完成
	11.14	境采女小学校校舎耐震補強工事（第2期）完成
	11.17	境東小学校校舎耐震補強工事（第1期）完成
2015	27. 1.16	広瀬小学校校舎耐震補強工事完成
	1.30	第三中学校校舎耐震補強工事完成
	2. 6	小学校トイレ改修工事完成（9校）

	2.20	宮郷中学校体育館耐震補強及び増築工事完成
	2.20	あずまスタジアムスタンド等改修工事完成
	3.14	赤堀中学校全面改築竣工式
	3.16	境公民館全面改築竣工式
	7.17	学校規模の適正化に関する基本方針の決定
	11.13	地方教育行政の組織及び運営に関する法律改正により「総合教育会議」設置
		第1回総合教育会議の実施
2016	28.1.29	小学校トイレ改修工事完成（6校）
	2.16	教育に関する「大綱」の策定
	2.19	境いよくテニス場人工芝張替工事完成
	3.26	境島小学校閉校式
	3.31	境島小学校閉校
	3.31	伊勢崎市西小保方沼公園グラウンドゴルフ場完成（平成28年5月11日オープン）
	8.12～18	夏季休業中における学校閉庁日開始（毎年1週間程度実施）
	10.19	米国ミズーリ州立大学と海外留学や海外語学研修に関する協定締結を更新・継続に係る調印
2017	29.1.27	あずまサッカースタジアムウォーミングアップ場完成
	2.22	小学校トイレ改修工事完成（8校）
	3.10	あずま総合運動公園テニスコート改修・照明設備改修工事完成
	3.13	三郷小学校プール改修工事・機械設備工事完成
	3.17	就学前教育・保育のあり方に関する基本方針の決定
	3.23	北公民館耐震改修工事・機械設備工事完成
	3.	旧境島小学校校舎の有効活用に関する計画書の策定
	4. 1	豊受幼稚園休園
		新教育委員会制度に全面移行
		3年保育試行実施（第一幼稚園、名和幼稚園、あかぼり幼稚園）
		すべての中学校区毎にコミュニティ・スクールを設置し「伊勢崎学府制」がスタート
		一般財団法人伊勢崎市体育協会から一般財団法人伊勢崎市スポーツ協会へ団体名変更
		伊勢崎市つなとりスポーツ広場（旧仮称スポーツ広場）が高齢政策課より移管
	12. 7	中学校トイレ改修工事完成（10校）
2018	30. 3. 9	境南中学校校庭整備工事完成
	3.15	陸上競技場2種公認整備工事完成
	3.16	伊勢崎市野球場スコアボード改修工事完成（磁気反転式→LED）
	3.20	名和小学校プール新築工事完成
	4. 1	3年保育実施（殖蓮幼稚園、宮郷幼稚園、あずま幼稚園）
	7. 9	夏休み子どもイベントinいせさき　パンフレット作成
	9. 8	田島弥平旧宅案内所開所
	12.28	陸上競技場管理棟耐震改修工事完成
2019	31. 3.15	第一学校給食調理場新築工事完成
	3.28	宮郷公民館全面改築竣工式
	3.31	豊受幼稚園閉園

〈令和から〉

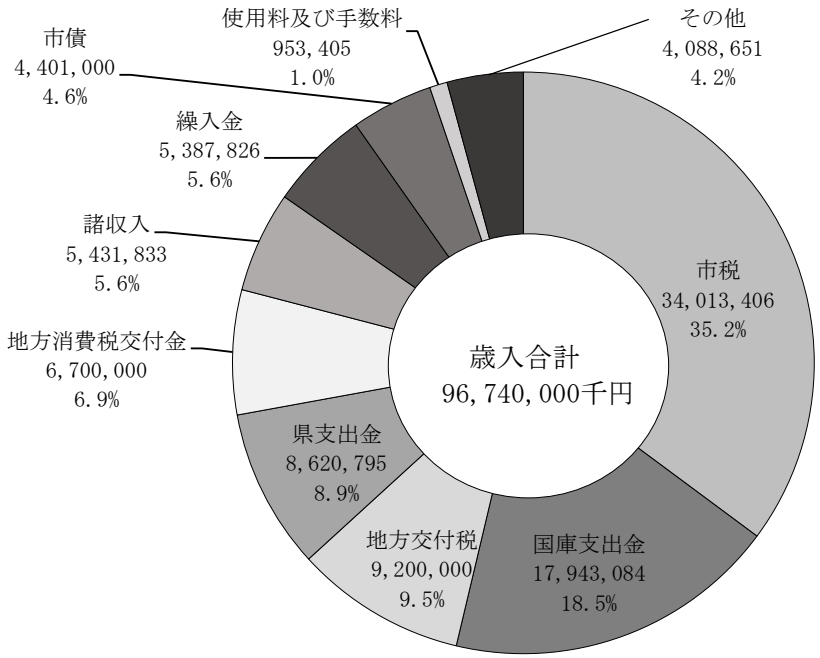
西暦	年代	主　な　事　項
	令和元. 8.27	第一学校給食調理場給食提供開始 （旧）第一学校給食調理場、赤堀学校給食調理場、あずま学校給食調理場閉場
	10.	2018/2019シーズン　伊勢崎市の小学生における季節性インフルエンザ調査に協力し報告書完成（群馬大学大学院医学系研究科）
2020	2. 2.13	教育部所管施設個別施設計画の策定
	3.	第２期伊勢崎市教育振興基本計画の策定
	3.	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休業（小・中学校・四ツ葉学園中等教育学校及び教育関連施設）
	3.13	赤堀体育館屋根・外壁改修工事完成
	3.25	あずま小学校プール改築工事完成
	3.26	あずま小学校校舎増築工事完成
	12.11	あずまウォーターランドパネルヒーター交換工事
2021	3. 3. 1	史跡田島弥平旧宅別荘・冷蔵庫跡修復整備工事完成
	3.15	三室西公園運動場駐車場造成工事
	3.15	華蔵寺公園運動施設電気設備更新工事
	3.23	宮郷中学校プール新築工事完成
	4.11	伊勢崎市図書館開館100周年
2022	4. 3.15	伊勢崎市ラグビー場整備工事
	3.31	伊勢崎市民プール廃止
	4. 1	南幼稚園休園
		茂呂幼稚園休園
	6.30	史跡田島弥平旧宅東門整備工事完成
2023	5. 1.31	市陸上競技場第3種公認備品更新
	2. 7	伊勢崎市あずま弓道場外壁等改修工事完成
	2.28	伊勢崎市陸上競技場3種公認工事完成
	3.15	赤堀中央グラウンドゴルフ場整備工事完成
		伊勢崎市赤堀体育館照明改修工事完成
	8.24	世界一大きな絵2024参加
2024	6. 2.16	境体育館耐震補強改修工事完成
	2.29	市庭球場スタンド防水シート改修工事完成
	3.31	南幼稚園閉園
		茂呂幼稚園閉園
	4. 1	三郷幼稚園休園
	6.	石山南遺跡・石山南古墳群で市内初の埴輪窯の発見
	6～11	田島弥平旧宅世界遺産登録１０周年記念イベント実施
	7.30	中学校体育館空調設備設置工事完成（11校）
	7.31	四ツ葉学園中等教育学校体育館空調設備設置工事完成
	11.13	市民プール跡地駐車場整備工事
2025	7. 1.14	華蔵寺公園運動施設高圧設備更新工事
	2. 6	市陸上競技場計時計測システム改修工事
	2. 7	第二市民体育館床改修工事
	2.12	伊勢崎市陸上競技場改修工事
	3.	第３期伊勢崎市教育振興基本計画の策定
	3.	世界一大きな絵2025参加

	3.27	小学校体育館空調設備設置工事完成（13校）
	3.31	豊受公民館全面改築竣工式
	4. 1	名和小学校、第二中学校、赤堀中学校、あずま中学校がコミュニティ・スクールに指定され、学校運営協議会を設置
	4.30	伊勢崎市民体育館空調設備設置工事
2026	1.16	名和小学校南校舎長寿命化改修工事完成
	1.16	あずま幼稚園南園舎大規模改修工事完成
	1.30	市庭球場照明改修工事完成
	2.10	市庭球場コート改修工事完成
	2.13	市民体育館照明設備改修工事完成
	2.27	小学校体育館空調設備設置工事完成（10校）
	2.27	市ソフトボール場照明改修工事完成
	3.	伊勢崎市中心市街地にぎわい創出拠点整備基本構想の策定
	3.13	あずまウォーターランド吊天井等改修工事完成
	3.31	「新伊勢崎市史」の最初の刊行物として『伊勢崎のハニワ』を刊行
	3.31	三郷幼稚園閉園
	4. 1	第一中学校、第三中学校、境南中学校がコミュニティ・スクールに指定され、学校運営協議会を設置

令和８年度伊勢崎市一般会計予算

歳入

（単位：千円）

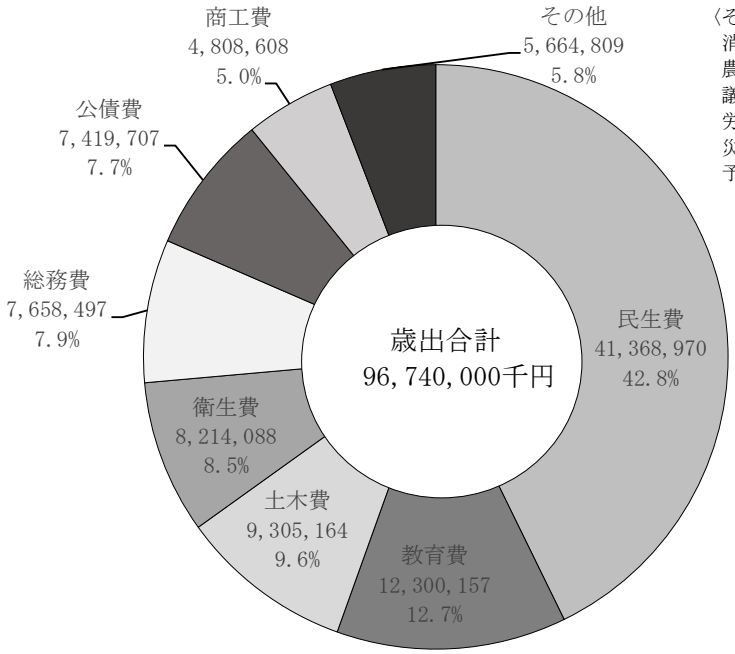


〈その他 内訳〉

地方譲与税	776,248（0.8%）
法人事業税交付金	750,000（0.8%）
地方特例交付金	472,000（0.5%）
株式等譲渡所得割交付金	420,000（0.4%）
分担金及び負担金	418,399（0.4%）
繰越金	400,000（0.4%）
寄附金	353,015（0.4%）
配当割交付金	290,000（0.3%）
財産収入	116,260（0.1%）
利子割交付金	60,000（0.1%）
交通安全対策特別交付金	32,728（0.0%）
環境性能割交付金	1（0.0%）

歳出

（単位：千円）

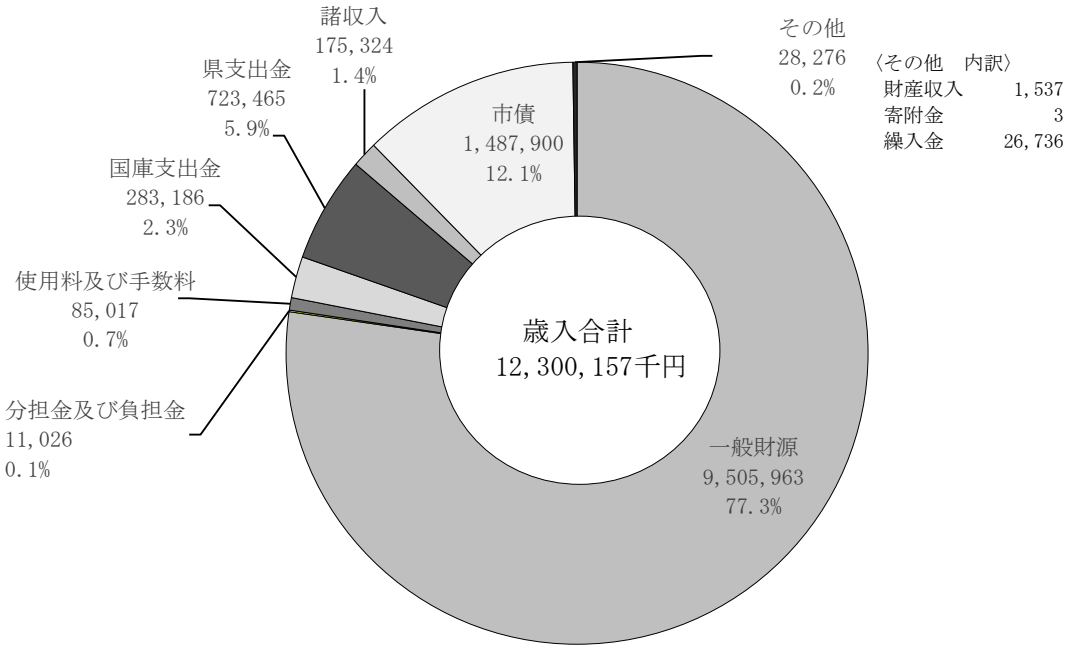


〈その他 内訳〉

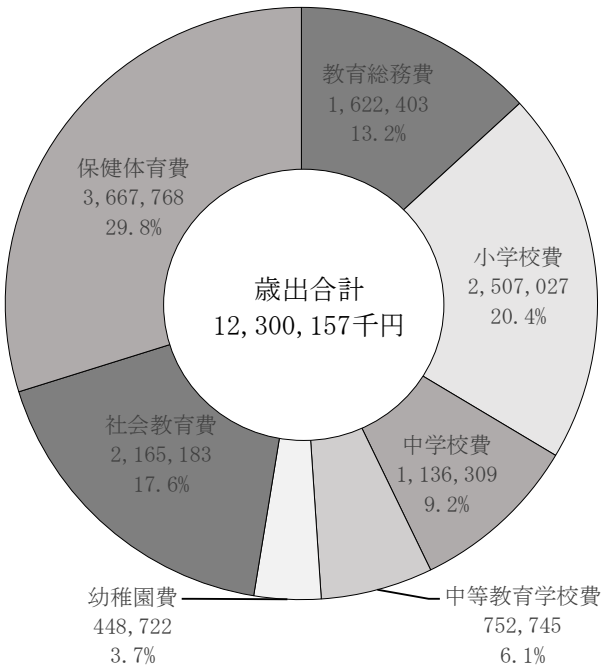
消防費	3,414,481（3.5%）
農林水産業費	1,395,748（1.4%）
議会費	463,969（0.5%）
労働費	240,411（0.2%）
災害復旧費	200（0.0%）
予備費	150,000（0.2%）

令和８年度教育費に係る一般会計予算

歳入　　（単位：千円）



歳出　　（単位：千円）



令和８年度　教育費項目別予算

項目＼年度	令和８年度(A) 予算額	構成比	令和７年度(B) 予算額	構成比	比較 (A)-(B)	前年度比 (A)/(B)	令和７年度決算額
	千円	%	千円	%	千円	%	千円
1 教育総務費	1,622,403	13.20	1,226,860	9.72	395,543	132.24	1,283,928
1 教育委員会費	4,598	0.04	4,612	0.04	△ 14	99.70	3,962
2 事務局費	1,119,896	9.11	997,872	7.90	122,024	112.23	1,076,539
3 教育指導費	106,517	0.87	96,823	0.77	9,694	110.01	87,970
4 教育研究所費	352,093	2.86	93,513	0.74	258,580	376.52	92,109
5 臨海学校費	39,299	0.32	34,040	0.27	5,259	115.45	23,348
2 小学校費	2,507,027	20.38	3,133,835	24.83	△ 626,808	80.00	3,041,365
1 学校管理費	2,043,362	16.61	2,672,562	21.17	△ 629,200	76.46	2,627,853
2 教育振興費	463,665	3.77	461,273	3.65	2,392	100.52	413,512
3 中学校費	1,136,309	9.24	1,106,121	8.76	30,188	102.73	997,502
1 学校管理費	779,581	6.34	727,647	5.76	51,934	107.14	683,801
2 教育振興費	356,728	2.90	378,474	3.00	△ 21,746	94.25	313,701
4 中等教育学校費	752,745	6.12	730,675	5.79	22,070	103.02	685,798
1 中等教育学校総務費	469,967	3.82	453,732	3.59	16,235	103.58	457,296
2 学校管理費	213,138	1.73	205,605	1.63	7,533	103.66	171,550
3 教育振興費	69,640	0.57	71,338	0.57	△ 1,698	97.62	56,952
5 幼稚園費	448,722	3.65	565,362	4.48	△ 116,640	79.37	524,000
1 幼稚園費	448,722	3.65	565,362	4.48	△ 116,640	79.37	524,000
6 社会教育費	2,165,183	17.60	1,970,801	15.61	194,382	109.86	1,969,574
1 社会教育総務費	1,223,304	9.95	1,110,640	8.80	112,664	110.14	1,106,602
2 公民館費	322,122	2.62	358,798	2.84	△ 36,676	89.78	387,798
3 図書館費	280,788	2.28	228,203	1.81	52,585	123.04	214,896
4 青少年対策費	23,740	0.19	21,456	0.17	2,284	110.65	19,753
5 文化財保護費	315,229	2.56	251,704	1.99	63,525	125.24	240,525
7 保健体育費	3,667,768	29.81	3,889,187	30.81	△ 221,419	94.31	3,884,845
1 保健体育総務費	263,694	2.14	254,002	2.01	9,692	103.82	249,421
2 体育施設費	753,242	6.12	908,912	7.20	△ 155,670	82.87	1,126,171
3 学校給食費	2,650,832	21.55	2,726,273	21.60	△ 75,441	97.23	2,509,253
計	12,300,157	100.00	12,622,841	100.00	△ 322,684	97.44	12,387,012

教育費年度別決算額

項目＼年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
1　教育総務費	千円 1,011,574	千円 1,058,058	千円 1,137,549	千円 1,283,928
1　教育委員会費	3,828	4,025	4,019	3,962
2　事務局費	891,541	877,670	937,373	1,076,539
3　教育指導費	59,444	61,093	113,955	87,970
4　教育研究所費	52,097	96,872	61,564	92,109
5　臨海学校費	4,664	18,398	20,638	23,348
2　小学校費	1,389,941	1,801,634	2,236,713	3,041,365
1　学校管理費	1,121,625	1,383,780	1,896,944	2,627,853
2　教育振興費	268,316	417,854	339,769	413,512
3　中学校費	798,267	913,497	1,509,116	997,502
1　学校管理費	517,329	622,546	1,172,124	683,801
2　教育振興費	280,938	290,951	336,992	313,701
4　中等教育学校費	531,390	548,283	784,062	685,798
1　中等教育学校総務費	438,355	450,960	468,890	457,296
2　学校管理費	57,054	59,431	265,750	171,550
3　教育振興費	35,981	37,892	49,422	56,952
5　幼稚園費	328,350	335,716	365,477	524,000
1　幼稚園費	328,350	335,716	365,477	524,000
6　社会教育費	1,356,765	1,405,817	2,297,534	1,969,574
1　社会教育総務費	921,812	918,273	1,017,185	1,106,602
2　公民館費	121,464	204,448	927,783	387,798
3　図書館費	150,739	162,767	208,070	214,896
4　青少年対策費	16,719	20,990	19,333	19,753
5　文化財保護費	146,031	99,339	125,163	240,525
7　保健体育費	2,060,195	2,444,775	2,606,226	3,884,845
1　保健体育総務費	1,526,772	1,734,457	1,981,380	249,421
2　体育施設費	533,423	710,318	624,846	1,126,171
3　学校給食費	0	0	0	2,509,253
計	7,476,482	8,507,780	10,936,677	12,387,012

Ⅱ　教育施設

令和8年度施設建設等主要事業計画

校舎建設等の主要事業は、次のとおりである。

1　赤堀南小学校普通教室天井改修工事
2　赤堀南小学校Pルーム改修工事
3　三郷小学校小荷物専用昇降機改修工事
4　境小学校昇降口屋上防水改修工事
5　境剛志小学校体育館ステージ吊物改修工事
6　あずま小学校北校舎等防水改修工事
7　赤堀東小学校非常放送設備及び時計設備改修工事
8　名和小学校相談室空調設備設置工事
9　茂呂小学校外３校遊具改修工事
10　あずま小学校体育館天井鉄骨塗装改修工事
11　殖蓮第二小学校窓ガラスフィルム設置工事
12　広瀬小学校外壁改修工事
13　あずま小学校インターホン設備更新工事
14　赤堀南小学校電話設備更新工事
15　北小学校電話設備更新工事
16　赤堀小学校受変電設備改修工事
17　殖蓮第二小学校受水槽等改修工事
18　北第二小学校２階特別支援教室改修工事
19　南小学校外1校校舎照明設備更新工事
20　宮郷小学校外1校校舎照明設備更新工事
21　名和小学校外1校校舎照明設備更新工事
22　豊受小学校外1校校舎照明設備更新工事
23　境小学校外1校校舎照明設備更新工事
24　境剛志小学校外1校校舎照明設備更新工事
25　北小学校外1校校舎照明設備更新工事
26　殖蓮小学校外2校校舎照明設備更新工事
27　あずま小学校外2校校舎照明設備更新工事
28　赤堀小学校外2校校舎照明設備更新工事
29　北小学校外11校校舎照明設備更新工事監理業務委託
30　境小学校南・中校舎長寿命化改修工事設計業務委託
31　広瀬小学校中校舎長寿命化改修工事設計業務委託
32　南小学校外10校体育館トイレ改修工事設計業務委託

33　宮郷小学校仮設校舎リース（債務負担行為）
34　宮郷小学校改築校舎リース（債務負担行為）
35　宮郷小学校プレハブ校舎(3教室)解体工事
36　宮郷小学校プレハブ校舎(2教室)解体工事
37　名和小学校南校舎屋上太陽光発電設備設置工事
38　第一中学校校庭整備設計等業務委託
39　第一中学校外10校校舎照明設備更新工事設計業務委託
40　第二中学校エレベーター設置工事設計業務委託
41　境西中学校体育館屋根等改修工事
42　境南中学校体育館建具改修工事
43　あずま中学校音楽室空調設備改修工事
44　第四中学校体育館床改修工事
45　宮郷中学校廊下改修工事
46　第四中学校受変電設備改修工事
47　第一幼稚園外5園園舎等照明設備更新工事設計業務委託
48　あかぼり幼稚園フェンス改修工事
49　宮郷幼稚園フェンス改修工事
50　茂呂幼稚園跡地フェンス撤去工事
51　第二学校給食調理場小型貫流ボイラー更新工事
52　第二学校給食調理場排水処理施設円盤体減速機改修工事
53　境第一学校給食調理場洗面器交換工事
54　境第二学校給食調理場熱風発生装置更新工事
55　境第二学校給食調理場陸屋根防水加工工事
56　第二学校給食調理場照明設備ＬＥＤ化更新工事実施設計業務委託
57　四ツ葉学園南校舎トイレ等改修工事実施設計業務委託
58　四ツ葉学園学校照明LED化工事設計業務委託
59　四ツ葉学園北校舎及びアリーナAトイレ改修工事監理業務委託
60　四ツ葉学園北校舎及びアリーナAトイレ改修工事
61　北公民館事務室床改修工事
62　名和公民館料理実習室外空調設備更新工事
63　茂呂公民館料理実習室外空調設備更新工事
64　赤堀公民館第一学習室外空調設備更新工事
65　北公民館団体室空調設備更新工事
66　あずま公民館大会議室外空調設備更新工事
67　三郷公民館空調設備更新工事
68　赤堀公民館外高圧機器等更新工事
69　豊受公民館東側グラウンド整地工事
70　青少年育成センター本館・体育館照明設備ＬＥＤ化改修工事
71　今井町及び連取町集会所照明設備ＬＥＤ化改修工事

72　地域交流センター赤石楽舎照明設備ＬＥＤ化改修工事
73　あずま図書館照明器具改修工事
74　伊勢崎市図書館送風機更新工事
75　あずま図書館ＬＥＤ工事設計業務委託
76　史跡女堀保存整備工事（盛土状遺構保護盛土・木道整備）
77　田島弥平旧宅桑場保存整備工事
78　赤堀歴史民俗資料館監視カメラ設置工事
79　境武道館空調設備設置工事
80　あずま体育館照明改修工事
81　市庭球場下水管更新工事
82　市野球場スコアボード映像送出器更新工事
83　市ソフトボール場ラバーフェンス外改修工事
84　境総合文化センター大ホール舞台照明設備更新工事
85　教育研究所長寿命化改修工事

令和7年度施設建設等主要事業実績

（単位：円）

事業名	事業内容	事業費	財源内訳			
			国庫支出金	市債	その他	一般財源
三郷小学校小荷物専用昇降機改修工事設計委託	三郷小学校の小荷物専用昇降機改修工事を実施設計する業務委託	1,980,000	−	−	−	1,980,000
赤堀小学校外１校受変電設備改修工事設計業務委託	赤堀小学校外１校の受変電設備改修工事を実施設計する業務委託	2,244,000	−	−	−	2,244,000
殖蓮小学校外２校高架水槽等改修工事設計業務委託	殖蓮小学校外２校の高架水槽等改修工事を実施設計する業務委託	5,929,000	−	−	−	5,929,000
宮郷小学校外１校放送設備改修工事設計業務委託	宮郷小学校外２校の放送設備改修工事を実施設計する業務委託	2,618,000	−	−	−	2,618,000
赤堀南小学校普通教室天井等改修工事設計業務委託	赤堀南小学校の３階普通教室天井及び１階Ｐルーム改修工事を実施設計する業務委託	3,300,000	−	−	−	3,300,000
北第二小学校特別支援教室改修工事	北第二小学校の特別支援教室に間仕切り壁を設置する工事	2,464,000	−	−	−	2,464,000
宮郷小学校外１校Ｐルーム空調設備設置工事	宮郷小学校外１校のＰルームに空調設備を設置する工事	5,071,000	−	−	−	5,071,000
豊受小学校外２校Ｐルーム空調設備設置工事	豊受小学校外２校のＰルームに空調設備を設置する工事	8,141,100	−	−	−	8,141,100
境采女小学校北校舎教室床改修工事	境采女小学校北校舎普通教室の床を改修する工事	44,968,000	−	−	44,000,000	968,000
宮郷小学校外１校放送設備改修工事	宮郷小学校外１校の放送設備を改修する工事	9,240,000	−	−	−	9,240,000
三郷小学校北校舎屋上防水改修工事	三郷小学校北校舎の屋上防水を改修する工事	43,450,000	−	−	43,000,000	450,000
坂東小学校体育館渡り廊下改修工事	坂東小学校の体育館渡り廊下を改修する工事	2,024,000	−	−	−	2,024,000
境采女小学校プールろ過ポンプ交換工事	境采女小学校プールのろ過ポンプを交換する工事	1,265,000	−	−	−	1,265,000
殖蓮小学校高架水槽改修工事	殖蓮小学校の高架水槽を撤去し、直結加圧ポンプに更新する工事	8,470,000	−	−	−	8,470,000
あずま南小学校高架水槽改修工事	あずま南小学校の高架水槽を撤去し、直結加圧ポンプに更新する工事	8,030,000	−	−	−	8,030,000
赤堀南小学校北校舎特別支援教室改修工事	赤堀南小学校の特別支援教室にアコーディオンカーテンを新設する工事	1,749,000	−	−	−	1,749,000
三郷小学校グレーチング設置工事	三郷小学校南校舎の側溝にグレーチングを設置する工事	1,012,000	−	−	−	1,012,000

事業名	事業内容	事業費	財源内訳			
			国庫支出金	市債	その他	一般財源
茂呂小学校漏水配管切廻し工事	茂呂小学校体育館の漏水配管を切廻す工事	4,290,000	−	−	−	4,290,000
赤堀南小学校外4校体育館照明設備更新工事実施設計業務委託	赤堀南小学校外4校の体育館照明設備更新工事を実施設計する業務委託	4,620,000	−	5,000,000	−	1,985,000
赤堀南小学校外4校体育館照明設備更新工事監理業務委託	赤堀南小学校外4校の体育館照明設備更新を工事監理する業務委託	2,365,000				
北小学校外10校校舎照明設備更新工事実施設計業務委託	北小学校外10校校舎の照明設備更新工事を実施設計する業務委託	24,585,000	−	30,400,000	−	15,943,000
南小学校外11校校舎照明設備更新工事実施設計業務委託	南小学校外11校校舎の照明設備更新工事を実施設計する業務委託	21,758,000				
茂呂小学校体育館照明設備更新工事	茂呂小学校体育館の照明設備を更新する工事	10,538,000	3,547,000	6,900,000	−	91,000
北第二小学校体育館照明設備更新工事	北第二小学校体育館の照明設備を更新する工事	10,769,000	3,625,000	7,100,000	−	44,000
殖蓮第二小学校体育館照明設備更新工事	殖蓮第二小学校体育館の照明設備を更新する工事	10,362,000	3,489,000	6,800,000	−	73,000
赤堀南小学校体育館照明設備更新工事	赤堀南小学校体育館の照明設備を更新する工事	11,253,000	3,789,000	7,400,000	−	64,000
赤堀東小学校体育館照明設備更新工事	赤堀東小学校体育館の照明設備を更新する工事	15,389,000	5,180,000	10,200,000	−	9,000
殖蓮小学校外9校体育館空調設備設置工事実施設計業務委託	殖蓮小学校外9校体育館の空調設備設置工事を実施設計する業務委託	14,300,000	−	423,900,000	−	502,000
殖蓮小学校外9校体育館空調設備設置工事監理業務委託	殖蓮小学校外9校体育館の空調設備設置を工事監理する業務委託	11,660,000				
殖蓮小学校体育館空調設備設置工事	殖蓮小学校体育館の空調設備を設置する工事	46,607,000				
殖蓮第二小学校体育館空調設備設置工事	殖蓮第二小学校体育館の空調設備を設置する工事	43,780,000				
赤堀小学校外１校体育館空調設備設置工事	赤堀小学校外１校体育館の空調設備を設置する工事	69,476,000				
赤堀東小学校外１校体育館空調設備設置工事	赤堀東小学校外１校体育館の空調設備を設置する工事	72,270,000				
あずま小学校外１校体育館空調設備設置工事	あずま小学校外１校体育館の空調設備を設置する工事	75,559,000				
境小学校外１校体育館空調設備設置工事	境小学校外１校体育館の空調設備を設置する工事	90,750,000				

事業名	事業内容	事業費	財源内訳			
			国庫支出金	市債	その他	一般財源
名和小学校仮設校舎リース（債務負担行為）	名和小学校の仮設校舎をリースする事業	84,375,500	−	−	−	84,375,500
宮郷小学校仮設校舎リース（債務負担行為）	宮郷小学校の仮設校舎をリースする事業	4,895,000	−	−	−	4,895,000
名和小学校南校舎長寿命化改修工事（債務負担行為）	名和小学校南校舎を長寿命化するため改修する工事	313,687,000	89,377,000	288,600,000	63,000,000	893,000
名和小学校南校舎長寿命化改修電気設備工事（債務負担行為）	名和小学校南校舎を長寿命化するため改修に伴う電気設備の工事	70,521,000				
名和小学校南校舎長寿命化改修機械設備工事（債務負担行為）	名和小学校南校舎を長寿命化するため改修に伴う機械設備の工事	57,662,000				
境西中学校体育館屋根等改修工事設計業務委託	境西中学校の体育館屋根等改修工事を実施設計する業務委託	2,970,000	−	−	−	2,970,000
第二中学校外２校放送設備改修工事設計業務委託	第二中学校外２校の放送設備改修工事を実施設計する業務委託	4,048,000	−	−	−	4,048,000
あずま中学校プールろ過装置改修工事設計業務委託	あずま中学校のプールろ過装置改修工事を実施設計する業務委託	1,408,000	−	−	−	1,408,000
あずま中学校囲障改修工事	あずま中学校のコンクリートブロック塀を撤去し、Ｌ型擁壁を設置する工事	21,802,000	−	−	21,000,000	802,000
第二中学校外２校放送設備改修工事	第二中学校外２校の放送設備を改修する工事	17,820,000	−	−	−	17,820,000
あずま中学校舗装復旧工事	あずま中学校の舗装を復旧する工事	1,925,000	−	−	−	1,925,000
第四中学校駐輪場改修工事	第四中学校の駐輪場を改修する工事	6,589,000	−	−	−	6,589,000
あずま中学校プールろ過装置改修工事	あずま中学校のプールろ過装置を改修する工事	15,752,000	−	−	15,000,000	752,000
境北中学校技術室屋上防水改修工事	境北中学校技術室の屋上防水を改修をする工事	1,287,000	−	−	−	1,287,000
第二中学校体育館照明設備更新工事	第二中学校体育館の照明設備を更新する工事	15,323,000	5,158,000	10,100,000	−	65,000
第四中学校体育館照明設備更新工事	第四中学校体育館の照明設備を更新する工事	15,917,000	5,358,000	10,500,000	−	59,000
境南中学校体育館照明設備更新工事	境南中学校体育館の照明設備を更新する工事	17,292,000	5,822,000	11,400,000	−	70,000

事業名	事業内容	事業費	財源内訳			
			国庫支出金	市債	その他	一般財源
茂呂幼稚園解体工事設計業務委託	茂呂幼稚園解体工事を実施設計する業務委託	6,105,000	－	22,600,000	－	10,466,000
茂呂幼稚園解体工事	茂呂幼稚園を解体する工事	26,961,000				
宮郷幼稚園外廊下デッキ改修工事	宮郷幼稚園の外廊下デッキを改修する工事	1,969,000	－	－	－	1,969,000
あずま幼稚園砂場改修工事	あずま幼稚園の砂場を改修する工事	1,430,000	－	－	－	1,430,000
あかぼり幼稚園防犯カメラ更新工事	あかぼり幼稚園の防犯カメラを更新する工事	1,287,000	－	－	－	1,287,000
宮郷幼稚園外１園防犯カメラ更新工事	宮郷幼稚園外１園の防犯カメラを更新する工事	1,980,000	－	－	－	1,980,000
あずま幼稚園南園舎大規模改修工事監理業務委託	あずま幼稚園南園舎の大規模改修を工事監理する業務委託	990,000	－	46,900,000	－	8,221,000
あずま幼稚園南園舎大規模改修工事	あずま幼稚園南園舎を大規模改修する工事	54,131,000				
殖蓮幼稚園外2園遊戯室空調設備設置工事実施設計業務委託	殖蓮幼稚園外2園遊戯室の空調設備設置工事を実施設計する業務委託	957,000	－	71,600,000	－	296,000
第一幼稚園外2園遊戯室空調設備設置工事実施設計業務委託	第一幼稚園外2園遊戯室の空調設備設置工事を実施設計する業務委託	957,000				
殖蓮幼稚園外2園遊戯室空調設備設置工事監理業務委託	殖蓮幼稚園外2園遊戯室の空調設備設置を工事監理する業務委託	3,476,000				
第一幼稚園外2園遊戯室空調設備設置工事監理業務委託	第一幼稚園外2園遊戯室の空調設備設置を工事監理する業務委託	3,476,000				
殖蓮幼稚園外2園遊戯室空調設備設置工事	殖蓮幼稚園外2園遊戯室の空調設備を設置する工事	36,630,000				
第一幼稚園外2園遊戯室空調設備設置工事	第一幼稚園外2園遊戯室の空調設備を設置する工事	26,400,000				
第二学校給食調理場空調設備設置工事	第二学校給食調理場の空調設備設置工事における建築および機械設備工事	124,531,000	12,691,000	139,600,000	－	70,000
第二学校給食調理場電気設備改修工事	第二学校給食調理場の空調設備設置工事における電気設備工事	27,830,000				
境第一学校給食調理場空調設備設置工事	境第一学校給食調理場の空調設備設置工事における建築および機械設備工事	44,209,000	4,111,000	55,700,000	－	73,000
境第一学校給食調理場電気設備改修工事	境第一学校給食調理場の空調設備設置工事における電気設備工事	15,675,000				

事業名	事業内容	事業費	財源内訳			
			国庫支出金	市債	その他	一般財源
境第二学校給食調理場空調設備設置工事	境第二学校給食調理場の空調設備設置工事における建築および機械設備工事	49,082,000	4,842,000	60,500,000	－	97,000
境第二学校給食調理場電気設備改修工事	境第二学校給食調理場の空調設備設置工事における電気設備工事	16,357,000				
境第二学校給食調理場自動扉設置工事	境第二学校給食調理場の下処理室と休憩室の出入口に自動扉を新設する工事	2,882,000	－	－	－	2,882,000
第二学校給食調理場外窓フィルム工事	第二学校給食調理場の調理室の窓ガラスに遮光フィルムを張る工事	2,090,000	－	－	－	2,090,000
第二学校給食調理場トップライトドーム交換工事	第二学校給食調理場の１階屋上のトップライトドームを交換する工事	1,320,000	－	－	－	1,320,000
四ツ葉学園北校舎及びアリーナAトイレ改修工事実施設計業務委託	四ツ葉学園北校舎及びアリーナAトイレ改修工事の実施設計業務委託	3,014,000	－	93,900,000	－	10,457,000
四ツ葉学園中庭外壁改修工事	四ツ葉学園の中庭外壁を改修する工事	77,165,000				
四ツ葉学園受水槽更新工事	四ツ葉学園の受水槽を更新する工事	24,178,000				
四ツ葉学園自動火災報知設備感知器交換工事	四ツ葉学園の自動火災報知設備感知器を交換する工事	6,831,000	－	－	－	6,831,000
四ツ葉学園電気時計設備更新工事	四ツ葉学園の電気時計設備を更新する工事	1,155,000	－	－	－	1,155,000
四ツ葉学園防犯カメラ設備更新及び増設工事	四ツ葉学園の防犯カメラ設備の更新及び増設工事	3,905,000	－	－	－	3,905,000
教育研究所長寿命化改修工事設計業務委託	教育研究所の長寿命化改修工事を実施設計する業務委託	17,710,000		15,939,000		1,771,000
豊受公民館新築電気設備工事（令和６年度より繰越）	豊受公民館新築に伴う電気設備工事	104,665,000	－	－	－	104,665,000
境島村公民館分館ホール空調設備設置工事実施設計業務委託	境島村公民館分館ホールの空調設備を実施設計する業務委託	1,683,000	－	15,900,000	－	83,000
境島村公民館分館ホール空調設備設置工事	境島村公民館分館ホールに空調設備を設置する工事	14,300,000				
三郷公民館玄関自動扉新設工事	三郷公民館の玄関に自動扉を新設する工事	2,288,000	－	－	－	2,288,000
境島村公民館外灯改修工事	境島村公民館敷地の外灯を改修する工事	1,298,000	－	－	－	1,298,000
赤堀公民館トイレ改修工事	赤堀公民館の和式便器を洋式便器に改修する工事	11,968,000	－	6,700,000	－	5,268,000

事業名	事業内容	事業費	財源内訳			
			国庫支出金	市債	その他	一般財源
名和公民館トイレ改修工事	名和公民館の和式便器を洋式便器に改修する工事	1,342,000	−	−	−	1,342,000
境島村公民館分館ホールトイレ改修工事	境島村公民館分館ホールの和式便器を洋式便器に改修する工事	5,115,000	−	−	−	5,115,000
北公民館外７館空調設備更新工事設計業務委託	北公民館外７館の空調設備を実施設計する業務委託	4,048,000	−	21,500,000	−	5,059,500
南公民館空調設備更新工事	南公民館第一研修室外の空調設備を更新する工事	15,950,000				
名和公民館研修室空調設備更新工事	名和公民館研修室の空調設備を更新する工事	2,252,800				
あずま公民館事務室外空調設備更新工事	あずま公民館事務室外の空調設備を更新する工事	2,783,000				
茂呂公民館事務室空調設備更新工事	茂呂公民館事務室の空調設備を更新する工事	315,700				
茂呂公民館図書室空調設備更新工事	茂呂公民館図書室の空調設備を更新する工事	467,500				
境剛志公民館外１館空調設備更新工事	境剛志公民館外１館の空調設備を更新する工事	742,500				
豊受公民館駐車場等整備工事	豊受公民館本館外の解体後の跡地に駐車場等を整備する工事	32,978,000	−	−	−	32,978,000
県道綿貫篠塚線舗装復旧工事	豊受公民館建設に伴い施工した県道部分に接続する道路の本復旧工事	3,091,000	−	−	−	3,091,000
旧豊受公民館本館外解体工事	旧豊受公民館本館外を解体する工事	40,920,000	−	33,100,000	−	7,820,000
青少年育成センター本館空調設備改修工事設計業務委託	青少年育成センター本館の空調設備を実施設計する業務委託	2,475,000	−	65,400,000	−	15,461,000
青少年育成センター本館空調設備改修工事	青少年育成センター本館の空調設備を改修する工事	78,386,000				
広瀬生涯学習館渡り廊下改修工事	広瀬生涯学習館の渡り廊下を改修する工事	1,155,000	−	−	−	1,155,000
広瀬生涯学習館温水洗浄便座設置工事	広瀬生涯学習館の洋式トイレに温水洗浄便座を設置する工事	1,298,000	−	−	−	1,298,000
伊勢崎市図書館地下機械室排気ファン更新工事	伊勢崎市図書館において、老朽化により破損した空調用の排気ファンを更新する工事	1,298,000	−	−	−	1,298,000
伊勢崎市図書館トイレ改修工事	伊勢崎市図書館の１階男子トイレの洋式化と配管改修	3,047,000	−	2,200,000	−	847,000

事業名	事業内容	事業費	財源内訳			
			国庫支出金	市債	その他	一般財源
伊勢崎市図書館地下機械室給気ファン更新工事	伊勢崎市図書館において、老朽化により劣化した空調用の給気ファンを更新する工事	1,870,000	−	−	−	1,870,000
あずま図書館外壁補修工事	あずま図書館の外壁のタイル面の浮き補修、ひび割れ補修工事	16,940,000	−	−	−	16,940,000
市史編さん室空調外設備改修工事	市史編さん室の空調設備、電話設備を改修する工事	3,597,000	−	−	−	3,597,000
史跡女堀保存整備工事	史跡女堀整備基本計画に基づく水路護岸、木道整備工事	24,585,000	12,292,000	11,000,000	−	1,293,000
赤堀歴史民俗資料館高圧ケーブル改修工事	赤堀歴史民俗資料館の高圧ケーブルを改修する工事	2,937,000	−	−	−	2,937,000
赤堀芸術文化プラザ非常灯及び客席誘導灯交換工事	赤堀芸術文化プラザのホール内非常灯と客席誘導灯を交換する工事	4,290,000	−	−	−	4,290,000
境総合文化センター中央監視装置更新工事	境総合文化センターの中央監視装置を更新する工事	19,448,000	−	17,500,000	−	1,948,000
伊勢崎市庭球場コート改修工事	伊勢崎市庭球場人工クレイを砂入り人工芝に改修する工事	226,325,000	40,000,000	36,000,000	85,000,000	65,325,000
伊勢崎市民体育館照明設備改修工事	伊勢崎市民体育館の照明設備をLED化する工事	76,043,000	25,600,000	37,800,000	8,567,000	4,076,000
伊勢崎市ソフトボール場照明改修工事	伊勢崎市ソフトボール場照明設備をLEDに改修する工事	45,177,000	−	40,600,000	16,060,000	−11,483,000
伊勢崎市庭球場照明改修工事	伊勢崎市庭球場ナイター照明設備をLEDに改修する工事	98,340,000	−	74,100,000	16,000,000	8,240,000
あずまウォーターランド吊天井等改修工事	あずまウォーターランドの天井の耐震改修等を行う工事	89,045,000	−	80,100,000	−	8,945,000

教育施設一覧

1　幼稚園

令和8年5月1日現在

区　分	所在地	創立年月日	学級数	児童・生徒数			教職員数			教職員数						校地面積	建物面積	体育館面積	備考
										事務員			労務技士	栄養教諭栄養職員	合計				
				男	女	計	教員 男	教員 女	教員 計	県職	市職	計							
				人	人	人	人	人	人	人	人	人				(㎡)	(㎡)	(㎡)	
第一幼稚園	曲輪町24番26号	明治23年 5月12日	3	22	27	49	0	8	8	0	0	0	1	0	9	3,251	1,045		
殖蓮幼稚園	上植木本町2740番地2	昭和25年 9月 1日	3	14	18	32	0	6	6	0	0	0	1	0	7	4,254	681		
宮郷幼稚園	田中島町1486番地8	昭和31年 4月 1日	3	23	19	42	0	6	6	0	0	0	1	0	7	3,400	904		
名和幼稚園	堀口町260番地	昭和47年 4月 1日	3	20	21	41	0	6	6	0	0	0	1	0	7	3,653	689		
あかぼり幼稚園	西久保町二丁目100番地	昭和50年 4月 1日	3	38	32	70	0	6	6	0	0	0	1	0	7	4,781	959		
あずま幼稚園	東町2672番地1	昭和44年 4月 1日	3	27	23	50	0	6	6	0	0	0	1	0	7	7,822	913		
合　計			18	144	140	284	0	38	38	0	0	0	6	0	44	27,161	5,191		

2　小学校

北小学校	曲輪町28番24号	明治 6年 6月 9日	18	198	198	396	11	22	33	1	0	1	1	0	35	23,697	7,421	1,053	
南小学校	上泉町310番地	昭和 5年 4月 1日	12	106	124	230	10	10	20	1	0	1	1	0	22	26,814	5,312	900	
殖蓮小学校	上植木本町2763番地	明治 6年11月 2日	22	243	235	478	10	20	30	1	0	1	2	0	33	28,059	6,448	1,401	
茂呂小学校	茂呂町二丁目2169番地1	明治 6年11月 5日	29	359	389	748	16	25	41	2	0	2	2	0	45	25,740	5,940	895	
三郷小学校	波志江町1620番地	明治 7年 2月28日	29	352	346	698	12	24	36	2	0	2	2	0	40	31,250	5,327	900	
宮郷小学校	田中島町1475番地4	明治17年11月 6日	30	361	368	729	17	22	39	2	0	2	2	0	43	29,482	6,209	910	
名和小学校	堀口町502番地1	明治 7年 2月	18	202	208	410	9	14	23	1	0	1	1	0	25	32,188	5,469	891	
豊受小学校	馬見塚町1130番地	明治 7年 4月 7日	22	266	231	497	10	19	29	1	0	1	2	0	32	34,908	5,797	891	
北第二小学校	宗高町125番地	昭和50年 1月 1日	16	128	118	246	7	16	23	1	0	1	1	0	25	16,513	3,752	918	
殖蓮第二小学校	下植木町1203番地	昭和53年 1月 1日	16	192	149	341	8	14	22	1	0	1	1	0	24	33,319	5,431	870	
広瀬小学校	新栄町4074番地1	昭和54年 1月 1日	22	225	190	415	16	17	33	1	0	1	2	0	36	31,800	6,601	868	
坂東小学校	除ヶ町422番地	昭和57年 4月 1日	20	210	224	434	11	20	31	1	0	1	1	0	33	32,999	5,119	900	
宮郷第二小学校	連取町3069番地1	平成13年 4月 1日	22	242	222	464	10	20	30	2	0	2	2	2	36	31,802	7,456	1,229	
赤堀小学校	西久保町一丁目72番地	昭和22年 4月 1日	21	229	235	464	12	19	31	1	0	1	2	0	34	27,456	4,949	844	
赤堀南小学校	堀下町264番地1	平成 3年 4月 1日	25	270	247	517	11	20	31	1	0	1	2	0	34	20,778	5,556	924	
赤堀東小学校	香林町一丁目260番地2	平成12年 4月 2日	16	153	145	298	5	18	23	1	0	1	1	1	26	28,223	4,718	1,116	
あずま小学校	東町2770番地1	明治 6年 7月15日	24	233	266	499	12	21	33	2	0	2	2	1	38	28,439	5,344	965	
あずま南小学校	三室町4290番地	昭和56年 4月 1日	23	265	240	505	11	21	32	1	0	1	2	0	35	27,596	4,859	898	
あずま北小学校	国定町二丁目1627番地	昭和62年 4月 1日	20	225	197	422	8	17	25	1	0	1	2	0	28	26,478	4,421	908	
境小学校	境515番地1	明治 7年 3月 1日	16	182	164	346	8	19	27	1	0	1	1	0	29	25,191	5,006	1,008	
境采女小学校	境下渕名2020番地	明治22年 4月 1日	17	178	191	369	5	18	23	1	0	1	1	1	26	22,416	4,777	1,100	
境剛志小学校	境下武士831番地	明治 6年11月20日	14	114	125	239	7	12	19	1	0	1	1	0	21	15,406	4,511	750	
境東小学校	境米岡253番地2	昭和32年11月 1日	15	157	164	321	9	15	24	1	0	1	1	0	26	15,029	3,461	746	
合　計			467	5090	4976	10066	235	423	658	28	0	28	35	5	726	615,583	123,884	21,885	

3　中学校

第一中学校	茂呂町一丁目24番地1	昭和40年 4月 1日	19	274	226	500	19	16	35	2	0	2	2	0	39	38,323	6,623	1,442	
第二中学校	堀口町237番地1	昭和42年 4月 1日	19	207	208	415	17	17	34	2	0	2	2	0	38	48,551	8,223	1,450	
第三中学校	波志江町1903番地1	昭和46年 4月 1日	24	311	290	601	24	18	42	2	0	2	2	0	46	38,385	6,889	1,484	
第四中学校	下道寺町26番地	昭和59年 4月 1日	20	219	230	449	21	18	39	2	0	2	2	0	43	43,976	8,110	1,450	
殖蓮中学校	上植木本町2152番地2	昭和22年 4月29日	16	208	206	414	20	9	29	2	0	2	2	2	35	38,919	7,372	1,450	
宮郷中学校	田中島町1065番地	昭和22年 4月29日	23	340	341	681	22	19	41	2	0	2	2	0	45	50,727	8,447	1,779	
赤堀中学校	西久保町二丁目329番地1	昭和22年 4月 1日	28	320	365	685	27	22	49	2	0	2	3	0	54	45,312	9,118	1,891	平成27年4月1日移転
あずま中学校	東町2707番地2	昭和22年 4月29日	29	363	399	762	26	25	51	2	0	2	2	0	55	36,339	9,373	1,495	
境北中学校	境下渕名2011番地1	昭和22年 1月 1日	9	88	94	182	10	9	19	1	0	1	1	0	21	30,857	4,439	1,179	
境西中学校	境下武士872番地2	昭和22年 4月29日	7	63	60	123	8	7	15	1	0	1	1	0	17	26,385	4,033	1,159	
境南中学校	境188番地	昭和39年 4月 1日	14	158	180	338	18	10	28	1	0	1	1	1	31	29,306	5,598	1,205	
合　計			208	2551	2599	5150	212	170	382	19	0	19	20	3	424	427,080	78,225	15,984	

面積は施設台帳による。

4　中等教育学校

区　分	所在地	創立年月日	学級数	児童・生徒数			教職員数			教職員数						校地面積	建物面積	体育館面積	備考
										事務員			労務技士	栄養教諭栄養職員	合計				
				男	女	計	教員 男	教員 女	教員 計	県職	市職	計							
				人	人	人	人	人	人	人	人	人				(㎡)	(㎡)	(㎡)	
四ツ葉学園中等教育学校	上植木本町1702番地1	平成21年 4月 1日	24	367	373	740	46	29	75	1	4	5	2	0	82	58,869	12,046	5,098	

面積は施設台帳による。

５　教育研究所

区　分	所　在　地	設置（建物）年月日	敷地面積（㎡）	建物面積（㎡）	備　　考
伊勢崎市教育研究所	鹿島町581番地1	昭和58年 4月 1日	2,515.46	929.19	教科書センター併設

６　臨海学校

伊勢崎市臨海学校	新潟県長岡市寺泊田ノ尻603番地	昭和48年5月31日	4,165.90	1,780.51	収容人数　220人

７　学校給食センター

第一東学校給食調理場 第一西学校給食調理場	西小保方町692番地5	平成31年 3月	10,752.00	6,289.99	給食能力 副食　約12,000食
第二学校給食調理場	安堀町240 番地	平成 5年 4月	6,797.00	1,948.36	〃　副食　約9,000食
境第一学校給食調理場	境米岡272番地4	平成 9年 4月	2,027.87	675.00	〃　副食　約2,000食
境第二学校給食調理場	境下渕名787番地	平成10年 4月	3,880.00	873.65	〃　副食　約3,000食

８　公民館等

北公民館	平和町27番32号	昭和45年 6月20日	2,806.79	998.12	対象地区人口（令和8年4月1日現在）	9,071 人
南公民館	上泉町619番地1	平成 7年 4月 1日	3,798.36	525.96	〃	6,646 人
殖蓮公民館	上植木本町2760番地	平成16年 3月22日	4,854.00	768.69	〃	20,574 人
茂呂公民館	美茂呂町3032番地7	昭和62年 3月25日	3,334.72	513.05	〃	17,412 人
三郷公民館	波志江町1029番地	平成 8年 3月29日	3,962.00	755.02	〃	14,560 人
宮郷公民館	田中島町1102番地	平成31年 3月22日	5,483.93	1,154.76	〃	26,669 人
名和公民館	堀口町492番地	昭和55年 3月25日	4,587.84	509.36	〃	16,928 人
豊受公民館	馬見塚町1297番地1	令和 7年 3月26日	4,776.44	769.00	〃	18,092 人
赤堀公民館	西久保町二丁目81番地	昭和54年 2月28日	6,918.16	2,397.08	〃	24,536 人
あずま公民館	田部井町三丁目2090番地	昭和63年 3月20日	3,428.70	1,563.48	〃	27,615 人
境公民館	境598番地１	平成27年 2月16日	8,729.14	903.57	〃	6,511 人
境采女公民館	境下渕名2023番地1	昭和54年 2月28日	1,378.01	769.04	〃	8,155 人
境剛志公民館	境下武士862番地3	平成元年 3月17日	1,665.75	642.91	〃	6,457 人
境島村公民館	境島村2720番地	平成 6年 4月 8日	3,141.00	552.11	〃	1,075 人
境東公民館	境米岡764番地1	平成 5年 4月 6日	2,410.00	758.75	〃	6,710 人
広瀬生涯学習館	ひろせ町4080番地5	平成13年 4月 1日	3,001.00	770.25		
あずまホール	田部井町三丁目2090番地	昭和63年 3月20日	1,210.10	1,229.57		

９　集会所

今井町集会所	今井町215番地1	平成26年10月31日	1,622.21	171.48	
道伝集会所	山王町1484番地1	昭和50年 3月10日	803.00	168.00	
宮子町集会所	宮子町1713番地6	昭和52年 3月20日	982.00	336.00	
柴町集会所	柴町953番地42	昭和52年 3月31日	1,038.00	165.00	
連取町集会所	連取町582番地2	昭和54年 3月25日	463.85	161.00	敷地は借地
三室町集会所	三室町6146番地1	昭和53年 3月 1日	877.30	149.00	

１０　青少年育成センター

青少年育成センター	波志江町2237番地6	平成18年 4月 1日	14,439.80	2,189.62	建物面積（本館　1340.64㎡、プレイホール　794.98㎡　野外炊事場　54.00㎡）

１１　図書館

伊勢崎市図書館	曲輪町22番21号	大正10年 4月11日	6,158.94	2,762.41	新築移転(昭和52年3月1日)
赤堀図書館	西久保町二丁目82番地1	平成 7年 4月 1日	－	400.50	赤堀芸術文化プラザとの複合施設
あずま図書館	田部井町三丁目2091番地	平成11年 4月 1日	4,790.21	1,837.85	新築(平成11年3月30日)
境図書館	境724番地1	昭和38年 8月 1日	4,689.87	1,433.90	新築移転(昭和61年6月8日)
境絹の館	境724番地1	昭和61年 4月 1日	－	360.62	境図書館と同敷地
市史編さん室	上泉町116番地	昭和46年 2月 1日	3,409.00	857.00	伊勢崎市図書館から移転(令和7年12月1日)

１２　文化施設

区　分	所　在　地	設置（建物）年月日	敷地面積（㎡）	建物面積（㎡）	備　　考
文化会館	昭和町3918番地	昭和56年 4月 1日	27,047.00	11,167.01	大ホール固定席 1,440席、車椅子席 6席、親子室 8席、立見 76人　小ホール固定席 494席、立見 56人　第1～5展示室
赤堀芸術文化プラザ	西久保町二丁目82番地1	平成 2年 9月15日	10,203.70	2,581.70	ホール固定席 511席、車椅子席 2席、親子室 7席、立見 28人　展示コーナー
境総合文化センター	境木島818番地	平成 8年 5月24日	28,461.45	5,537.39	大ホール固定席 708席、車椅子席 4席、親子室 5席、立見 56人　小ホール移動席 204席　一般展示室　展示ロビー
境赤レンガ倉庫	境765番地1	平成30年 4月1日	1,429.78	599.01	ホール　多目的スペース　交流ラウンジ

１３　文化財施設

文化財保護課事務所	西久保町二丁目98番地	平成14年 3月 25日	2,046.97	2,046.97	事務室、学習室、イベントルーム、研修室、リハビリテーションルーム、多目的研修室
赤堀歴史民俗資料館	西久保町二丁目98番地	昭和60年 4月 1日	1,925.00	1,192.72	展示室2室、復元民家、研修室
田島弥平旧宅案内所	境島村1968番地40	平成 5年 3月 1日	－	390.00	展示室2室、多目的室1室、倉庫、給湯室、事務室、多目的トイレ、男子トイレ、女子トイレ

１４　青少年指導センター

青少年指導センター	昭和町1712番地2	昭和43年11月11日	－	33.75	平成11年4月1日、旧市立女子高校跡地へ移転

１５　スポーツ施設

市民体育館	堤西町93番地	昭和54年10月	7,750.00	8,966.54	1F　トレーニング室、小体育室(卓球12台・ボクシング)、剣道場、柔道場、会議室 2F　メインフロア　(バスケットボール3面・バレーボール3面・バドミントン12面・テニス3面)、観客席864人　3F　ランニングコース1周210m、観客席1045人＋身障者スペース
第二市民体育館	乾町75番地5	昭和47年 3月	3,972.00	2,199.00	メインフロア(バスケットボール2面・バレーボール2面・バドミントン8面)
庭球場	堤西町116番地	昭和60年 3月	9,855.50	1,274.71	砂入り人工芝12面　観客席1,200人　夜間照明
野球場	堤西町41番地	平成10年 3月	17,323.00	3,160.00	軟式野球・硬式野球　両翼98m・センター122m　内野スタンド3,200人・外野スタンド6,800人　夜間照明
陸上競技場	堤西町121番地	昭和43年 4月	39,000.00	4,612.18	公認三種　400mトラック(8コース)　観客席5,000人
ソフトボール場	堤西町39番地	昭和57年 3月	7,036.00	1,059.94	両翼・センター70m　観客席1,334人　夜間照明
第二グラウンド	堤西町39番地	昭和57年 3月	5,098.00		ソフトボール　両翼・センター70m
補助競技場	堤西町76番地	昭和63年 3月	11,191.00		300mトラック（5コース）・ソフトボール2面
弓道場	堤西町141番地	平成 2年 3月	3,637.37	388.25	近的6人立
相撲場	堤西町7番地	平成 2年 8月	600.00		2面
つなとりスポーツ広場	連取町3008番地1	平成 8年	29,786.88		サッカー、野球2面（サッカーと野球の併用不可）
赤堀体育館	西久保町二丁目81番地	昭和55年 5月	6,707.00	1,893.85	メインフロア　(バスケットボール2面・バレーボール2面・バドミントン6面・テニス1面)、柔道場、卓球場
赤堀剣道場	西久保町一丁目乙64番地	昭和48年 1月	1,445.25	313.65	1面
赤堀中央運動場野球場	西久保町一丁目101番地	昭和51年 7月	13,220.00		軟式野球・ソフトボール２面　両翼90m　内野スタンド70人　夜間照明
赤堀中央運動場テニス場	西久保町一丁目101番地	昭和51年 7月	2,998.00		全天候2面、クレー2面　夜間照明
あかぼり運動公園テニス場	西久保町二丁目334番地3	平成14年 7月	5,495.50	103.90	人工芝8面（4面 夜間照明）
あかぼり運動公園球技場	西久保町二丁目334番地3	平成16年 3月	6,277.50		少年野球、フットサル2面　夜間照明
赤堀西部スポーツ公園野球場	下触町873番地1	平成 4年 8月	11,907.00		軟式野球・ソフトボール　両翼90m・センター110m　観客席54人
赤堀西部スポーツ公園多目的広場	下触町873番地1	平成 4年 8月	6,058.00		多目的広場(サッカー1面)
赤堀西部スポーツ公園ゲートボール場	下触町873番地1	平成 4年 8月	892.00		ゲートボール2面
赤堀西部スポーツ公園テニス場	下触町873番地1	平成 4年 8月	1,875.00		全天候3面
赤堀香林運動公園	香林町二丁目1291番地6	昭和57年10月	12,457.00		軟式野球・ソフトボール・グラウンドゴルフ　両翼88m
赤堀グラウンドゴルフ場	五目牛町104番地10	平成13年 3月	10,623.60		天然芝16ホール
赤堀中央グラウンドゴルフ場	西久保町二丁目88番地1	令和 5年10月	6,053.00		16ホール　全芝生(4,460.6㎡)
赤堀コミュニティひろば	西久保町二丁目95番地	昭和61年 4月	17,055.00		300mトラック(6コース)　クレー舗装
あずま体育館	田部井町三丁目2090番地	昭和54年 8月	5,059.65	2,150.24	1F　メインフロア(バスケットボール2面・バレーボール3面・バドミントン6面)、2F　ギャラリー(卓球6台)
あずま総合公園テニスコート	田部井町三丁目2091番地	平成元年 3月	2,797.00		人工芝2面、クレー2面　夜間照明
あずまスタジアム	田部井町三丁目1908番地	平成 6年10月	15,502.75	1,229.00	硬式野球・軟式野球・ソフトボール　両翼98m・センター122m　内野スタンド1,200人・外野スタンド2,300人　夜間照明
あずまサブスタジアム	田部井町三丁目1913番地1	平成 8年 3月	9,720.85	117.14	軟式野球　両翼85m・センター114m
あずま弓道場	田部井町三丁目1905番地1	平成 6年10月	645.00	322.95	近的6人立ち、遠的3人立ち
あずま総合運動場	田部井町三丁目2090番地	昭和54年 8月	17,320.10	97.20	軟式野球2面・ソフトボール4面、少年サッカー、ゲートボール、グラウンドゴルフ　夜間照明
三室西公園運動場	三室町6202番地	昭和57年 3月	10,023.00	20.30	ソフトボール、少年サッカー、ゲートボール、グラウンドゴルフ
三室西公園スケートボード場	三室町6202番地	平成18年 3月	1,947.00		スケートボード・インラインスケート・ＢＭＸ
あずまゲートボール場	国定町二丁目2328番地1	平成 7年 4月	6,465.00		ゲートボール・グラウンドゴルフ
つつみ公園グラウンドゴルフ場	国定町二丁目1940番地	平成11年 3月	7,406.00	8.16	天然芝16ホール
あずまサッカースタジアム	東小保方町3236番地1	平成 8年10月	9,849.00	364.00	人工芝　(105m×68m）1面・少年用（72m×50m）2面　スタンド296人　夜間照明
あずまウォーターランド	田部井町三丁目340番地	平成10年 5月	8,224.00	2,256.98	１F　25m（6コース）、幼児用プール、スライダー、屋外プール、サウナ室、2Fトレーニングルーム
西小保方沼公園グラウンドゴルフ場	西小保方町692番地	平成28年 3月	21,162.75	74.10	常設グラウンドゴルフ場１面（８ホール×３コース）、多目的使用エリア
境体育館	境609番地1	昭和52年 2月	2,414.00	1,355.95	バスケットボール1面・バレーボール2面・バドミントン3面、卓球室
境武道館	境萩原1750番地2	平成 2年 3月	2,233.52	1,224.20	剣道場2面、柔道場2面
境いよく野球場	境伊与久3105番地	昭和52年 4月	9,300.00		軟式野球　レフト85m・ライト86m・センター89m　夜間照明
境いよくテニス場	境伊与久3105番地	昭和53年 6月	3,920.00		人工芝4面　夜間照明
境弓道場	境木島823番地	平成 9年 3月	4,808.49	208.76	近的6人立
境総合運動場	境上武士846番地	平成元年 5月	30,200.00	199.68	400mトラック(8コース)・ソフトボール4面・サッカー100m×70m 1面　夜間照明
境上武公園野球場	境上矢島678番地	昭和50年11月	8,700.00		軟式野球　レフト90m・ライト82.6m・センター100m
境上武公園テニス場	境上矢島678番地	昭和50年11月	1,600.00		クレー4面
境広瀬川緑地第１グラウンドゴルフ場	境中島442番地1	平成 4年 3月	10,238.00		天然芝16ホール、ターゲットバードゴルフ場
境広瀬川緑地第２グラウンドゴルフ場	境中島442番地1	平成 7年 3月	5,120.00		天然芝16ホール
境広瀬川緑地ターゲットバードゴルフ場	境中島442番地1	平成27年	3,850.00		9ホール
ラグビー場	境島村3454番地297	平成22年 5月	27,654.00		天然芝2面
境プール	境下武士853番地3	昭和57年 6月	5,500.00	291.00	流水プール、幼児用プール、スライダープール、スライダー
境矢ノ原公園運動場	境東新井1048番地24	平成 2年 3月	7,140.00		レフト78m・ライト72m・センター90m

Ⅲ　学 校 教 育

令和８年度　主要事業

１　全市的な研修

①教職員全体研修：市の方針等についての理解及び中央講師による教育的視野の拡充
②幼小中連携研修：学校教育方針等の展開に向けた各中学校区の学校園による連携研修
③小中教科等研修：小１２、中１３、小中合同４（養護教諭、特別支援教育[知的・情緒]、通級指導教室）
④実技等研修：授業改善に向けた実技指導力の向上を目指した研修
⑤幼稚園一日研修：保育の改善・充実のための保育研究（名和幼稚園）

２　学校訪問

①経営訪問：経営課題の協議、授業参観
②計画訪問：授業参観、研修主題に基づく協議、授業研究会、個別指導等
③幼稚園訪問：経営課題の協議、保育参観、保育研究会
④要請訪問：要請に応じた保育参観、授業参観、各研究会等

３　指定校等

＜文部科学省・県教育委員会等指定校＞
①小学校全２３校：「教育課程特例校」　文部科学省　　R2～
②名和小学校・第二中学校：「がん教育総合支援事業」　県教委健康体育課　R8
③殖蓮小学校：「社会福祉協力校（単年度学校指定モデル事業）」　社会福祉協議会　R8

＜市教育委員会指定校＞
①名和幼稚園：「特色ある幼稚園教育実践指定園」　R8
②宮郷小学校、宮郷中学校：「ＩＣＴ活用スーパーバイズ事業」　R8

４　市教委主催の研修等

①管理職研修　②教務主任研修　③研修主任研修(確かな学力向上推進委員会)
④生徒指導主任研修（生徒指導主任研究協議会）　⑤人権教育主任研修
⑥情報教育主任研修　⑦健康教育担当者研修　⑧教科等指導員研修
⑨小学校英語研修　⑩日本語教室担当教員研修　⑪学校経営研修
⑫事務職員研修　⑬特別支援教育コーディネーター研修
⑭通級指導教室担当教員連絡協議会　⑮外国籍児童生徒学校生活支援助手研修
⑯食育推進担当者研修（食育実践研究会）　⑰教育相談研究協議会
⑱いせさきフレッシュ研修　⑲いせさきステップアップ研修

５　子供の思いを実現させる４つの柱　～『伊勢崎教育アクション４』～

（1）　生活や学びの基礎の育成

〇一人一人のよさや可能性を引き出す指導・支援の充実
〇家庭や地域と一体になって行う保育・教育の充実
◇子供の思いや気持ちに寄り添うことにより、「好きなこと」「やりたいこと」に夢中になって取り組み、一人一人のよさや可能性を伸ばせるようにします。
◇育ちや学びのつながりを意識して幼小中の連携を図り、子供が主体的に遊ぶ・学ぶ環境を整えることにより、健康な生活や体力の向上、望ましい学びに向けて、自分で考えて行動できるようにしま

す。

◇生活や学びの基礎に対する考え方を保護者と共有し、子育て支援、家庭や地域と協力した教育活動を充実させることにより、豊かな感性や社会性を身に付けられるようにします。

(2)　豊かな心の育成

○自分らしさを表現できる場の充実

○子供の理解を基にした誰一人取り残さない支援の充実

◇子供が安心して過ごせる場を保証し、「ほめる」「認める」「励ます」支援をすることにより、自分の持てる力を発揮し、目標に向けて粘り強く取り組めるようにします。

◇集団生活の中で、協働し折り合いをつけながら、よりよい生活を創り出す経験を積み重ねることにより、 友達と関わるよさや達成感を味わい、自信をもって物事に取り組めるようにします。

◇日常の観察や面談、諸調査の結果等を基に子供の個性やよさ、可能性を把握し、一人一人に合った支援をすることにより、自分らしく学校園生活を送れるようにします。

(3)　確かな学力の向上

○自律した学習者を育てる指導の充実

○発達に応じた、自己決定、対話・交流、試行錯誤の場の充実

◇子供が学びの目標を設定する場面と、学びを振り返る場面を充実させることにより、自らの学びの成果や課題を実感し、次の学びへ向かう態度を育てます。

◇課題の解決方法を決めることや、他者との対話を通して考えを深めることを支える授業改善の推進により、自ら学び方を工夫しながら、考え表現する力を高められるようにします。

◇教職員の専門性や指導力向上を図る研修を充実させ、教科の魅力を伝える授業を追求することにより、子供が学びへの必要感を見いだし、学ぶ喜びや楽しさに向け、自分で学び続けられるようにします。

(4)　共生社会を創る力の伸長

○一人一人の夢や希望を実現するキャリア教育の充実

○子供も大人も互いを認め合う地域連携の充実

◇カリキュラムパートナーやいせさき教育アンバサダー、地域の方等、多様な人々と出会い、様々な生き方に触れることを通して、将来の夢や希望を描き、実現に向けて自分で考えて行動できるようにします。

◇コミュニティ・スクールの拡充、地域行事や公民館事業への子供の参画等、地域の人々と交流し社会と繋がりながら学ぶことを通して、ふるさと伊勢崎への誇りや愛着、社会の一員としての自覚を養います。

◇各種研修会を基に教職員や地域の方が人権感覚を高め、人権教育を充実させることを通して、学校、家庭、地域が連携・協働しながら、多様性を尊重し認め合う心を育てます。

特 別 支 援 教 育

１　特別支援学級数及び在籍児童生徒数（５月１日現在）

障害のある子供の就学に係る教育支援にあたっては、学校、幼稚園等で作成した就学に係る教育支援基礎資料を基に、市教育支援委員会で審査を行っている。また就学先の決定に際しては、審査結果等の情報を保護者に提供すると共に、障害の状態、本人・保護者の教育的ニーズや意見、専門的見地からの意見、学校や地域の状況等を踏まえ、総合的な観点から、入級・入校等の就学及び支援方針を決定している。

特別支援学級では、特別な教育課程を編成し、個々の児童生徒の実態に合ったきめ細かな指導ができるように配慮している。また、知的障害が中度・重度あるいは知的障害を主障害とした重複障害のある児童生徒は、県立特別支援学校に入校している。

	知的障害	自閉症・情緒障害	難　聴	肢体不自由	病　弱	合　計
小学校	４９学級	５５学級	１学級	３学級	１学級	１０９学級
全２３校	３０６人	３７５人	２人	４人	１人	６８８人
中学校	２６学級	３０学級	０学級	０学級	０学級	５６学級
全１１校	１５７人	１８４人	０人	０人	０人	３４１人
合　計	７５学級	８５学級	１学級	３学級	１学級	１６５学級
	４６３人	５５９人	２人	４人	１人	１０２９人

※　知的障害及び自閉症・情緒障害特別支援学級は、全小中学校に設置されている。
　　難聴及び病弱特別支援学級は、それぞれ小学校各１校に設置されている。
　　肢体不自由特別支援学級は、小学校３校に設置されている。

２　教育支援員配置人数（５月１日現在）

教育支援員は、障害のある児童生徒が、安全で快適な学校園での生活を送るために、個々の障害の実態に即して、生活全般の必要な支援を行っている。

幼稚園 全 ６園	１０人 ／ ６園
小学校 全２３校	６７人／２３校
中学校 全１１校	２９人／１１校
合　　計	１０６人／４０校園

３　通級指導教室児童生徒利用者数（５月１日現在）

小学校通級指導教室では、言語、情緒、ＬＤ・ＡＤＨＤの障害に応じた指導を行っている。また、中学校通級指導教室では、情緒、ＬＤ・ＡＤＨＤの障害に応じた指導を行っている。

	言語障害	情緒障害	ＬＤ・ＡＤＨＤ	合　　計
小学校通級指導教室	９５人	１４９人	１１４人	３５８人
中学校通級指導教室		１９人	１５人	３４人
合　　計	９５人	１６８人	１２９人	３９２人

※小学校通級指導教室は「こども発達相談室」という名称で、北小、赤堀小、あずま小、境小、広瀬小の５校に設置されている。

４　医療的ケア対象児童生徒数及び看護師配置状況（５月１日現在）

医療的ケアを必要とする児童生徒に対して看護師を配置し、学校生活を支障なく送れるよう、日常的なケアを行っている。

対象児童生徒数	看　護　師　配　置　状　況
３人	任用３人（１日７時間、週５日勤務）
５人	委託４事業所

５　伊勢崎市教育研究所　発達支援研究班（課題別自主研究班）の取組

児童生徒の発達を支援するためには、一人一人に対する理解を深め、アセスメントを適切に行う必要がある。そのためには、児童生徒のそれまでの生育歴やエピソード等の情報の蓄積が欠かせない。発達支援研究班では、児童生徒の支援において課題となっていることを検討すると共に、これまで各校が特別支援教育、生徒指導、教育相談等において工夫し実践してきた情報の蓄積の方法について検証し、子供たちのより良い支援につながる方法を研究していく。

班員の他、伊勢崎市教育研究所の臨床心理士２人が参加し、適宜アドバイス等を行っている。

班　　員	内　　訳
小学校教諭　６人	特別支援学級担任　２人 通級指導教室担当　２人 学級担任　１人 専科教員　１人
中学校教諭　２人	特別支援学級担任　１人 副担任　１人

（５月１日現在）

外国籍児童生徒への学校生活支援

１　伊勢崎市日本語ステップの活用

本市では、外国籍児童生徒のことばの力を把握するツールの１つとして、「伊勢崎市日本語ステップ」を活用している。「伊勢崎市日本語ステップ」とは、「日常会話の力」と、「学習活動に参加する力（聞く／聴く・話す・読む・書く）」に分け、それぞれ７つのステップを設け、複数の関係者で子供のことばの発達を観察し、指導と評価の一体化を図るための本市独自のツールである。

各ステップには、子供のことばの使用例と、その段階の適切な支援例が示されており、対象の子供の様子と「伊勢崎市日本語ステップ」を照らし合わせれば、およその日本語習得状況と、在籍学級での支援例が分かる仕組みになっている。また、「伊勢崎市日本語ステップ」は、「就学前～９歳（小学３年生）対象」と「１０歳以上（小学４年生）対象」の２種類がある。これは、言語形成期前半（９歳位まで）と言語形成期後半（１０歳位から１５歳位まで）では言語発達の特徴が異なるからであり、子供の発達段階を踏まえたものになっている。さらに、使いながら改善していく発展的なツールとして活用し、関係者がことばの使用例や指導者の支援例をより適切なものに修正したり、新たに追加したりしながら充実・発展させている。

２　外国籍児童生徒教育支援体制

(1)　初期適応指導

（ 小学校５校：南、広瀬、赤堀東、境 、坂東）

入学手続きおよび学校生活での必要な指導を重点的に行う。

本人およびその保護者は、市役所へ入学に関する説明を受けに来た際、入学相談を受けることができる。ここでは、本市滞在予定や学習希望をもとに、通学区の学校への編入・拠点校への移籍・外国人学校の紹介など対応を行う。

入学手続き後の５日間は、各初期適応指導校または通学区の学校に派遣される外国籍児童生徒支援コーディネーターによる初期適応指導を受けることができる。初期適応指導を行う際は、支援助手を原則午前４時間、月曜から金曜まで配置する。

(2)　日本語教室での指導

（ 小学校１２校：北、南、殖蓮、茂呂、豊受、北二、殖二、広瀬、坂東、赤堀東、境、境東 ）

（ 中学校　６校：第一、第二、第三、第四、殖蓮、境南 ）

外国籍児童生徒の早期適応のため、日本語教室を設置するとともに、県費加配教員を日本語担当教員として担当させ、指導の充実を図る。

また、外国籍児童生徒が日本語教室未設置校区に居住する場合、学区を緩和し、日本語教室設置校に籍を移して指導を受けることができる。

(3)　巡回型日本語指導コーディネーターの配置

日本語教室未設置校における指導体制の構築、改善、充実及び本市の日本語指導の平準化、教員の指導力向上のため、市内小中学校へ巡回する。

(4)　外国籍児童生徒学校生活支援助手の配置

日本語教室支援のため、外国語に堪能な臨時職員を３４人雇用し、３８校園に配置する。なお、支援助手は、日本語教室設置校以外の学校園にも必要に応じて派遣する。

３　外国籍等園児児童生徒数（５月１日現在）

（1）　該当校園数および該当園児児童生徒数［日本国籍を含む］

※公立学校に限る。　※（　　）は内、日本語指導を必要とする数

幼 稚 園	6／ 6 園	45　(43)	前年比	±0 園	+7　(+5) 人
小 学 校	23／23 校	859 (368)		±0 校	+22 (−12) 人
中 学 校	11／11 校	430 (100)		±0 校	+19 (−22) 人
中等教育学校	1／ 1 校	3　(0)			−1 (±0) 人
合　　計	41／41 校園	1337 (511)			+47 (−29) 人

（2）　言語系列および国籍別園児児童生徒数［日本国籍を含む］

①ポルトガル語〔ブラジルなど〕	325 (124)	前年比	−18	(−4) 人
②スペイン語〔ペルー・アルゼンチンなど〕	264　(90)		−12	(−8) 人
③ベトナム語	241　(73)		+11	(−1) 人
④タガログ語	77　(31)		−12	(−14) 人
⑤その他〔パキスタン・中国・イランなど〕	430 (193)		+78	(−2) 人
合　　計	1337 (511)		+47	(−29) 人

（3）　使用言語一覧　※数字は、日本語指導を必要とする人数　（単位：人）

ポルトガル語	１２４	スペイン語	９０	ベトナム語	７３	英語	５４
タガログ語	３１	ウルドゥー語	３５	ベンガル語	２１	ビサヤ語	１１
日本語	6	中国語	１７	パシュトー語	１１	ネパール語	１４
インドネシア語	7	ヒンディー語	1	セィンハラ語	5	フィリピノ語	3
フランス語	1	マラヤーラム語	1	マレアロ語	3	タイ語	1
ルーマニア語	1	アラビア語	1				

地域の教育力の活用

１　「伊勢崎学府制」による地域と連携・協働した人づくり

学校を核とした子供の教育の場・機会を地域に広げて取り組む仕組み。それぞれの中学校区を学府とし、地域・家庭・学校が一体となって、ふるさと伊勢崎を担う、高い志と市民性を兼ね備えた人材の育成を目指している。

２　コミュニティ・スクール

学校の教育活動に地域の教育資源を取り入れて教育の質の向上を図る仕組みであり、市内の小中学校１８校において、学校運営協議会が設置され、学校、保護者、地域住民等が、育てたい子供像、目指すべき教育のビジョンを共有し、目標の実現に向けて協働しながら、「地域と共にある学校づくり」をする仕組みのある学校の呼称である。

３　伊勢崎ふるさと学習

ふるさとのよさに気づき、ふるさとに誇りや愛着を持ち、地域社会へ貢献しようとする意欲をもてるよう、地域の方々との交流や体験活動を実施する。

地域にある文化財や人材等の教育資源を活用して学ぶことを通して、子供がふるさと伊勢崎に誇りや愛着をもち、伊勢崎から世界に目を向けられるようにすることを目的とした学習である。

４　スマイルサポーター（学校支援ボランティア）

学校教育をさまざまな面から支援してくれる家庭・地域（学校支援センター）などの地域人材や、企業・大学などのカリキュラムパートナーの人材が、子供の笑顔を引き出す教育活動の充実を目指し、活動している。

各学校では、学校支援センターを設置し、児童生徒の支援に当たる大人の数を飛躍的に増加させ、学校の教育力の充実とともに、開かれた学校運営を通した、地域から信頼される学校づくりを推進し、令和７年度の登録人数は１１，５１９人となっている。

５　カリキュラムパートナー

豊かな教育資源を学校教育に活用するために覚書を締結した地元企業や大学のことであり、現在は、サンデン株式会社、株式会社ザスパ、明星電気の３企業、群馬大学や共愛学園前橋国際大学、上武大学、東京福祉大学、高崎健康福祉大学、育英大学の６大学と連携している。主な連携事業としては、キャリア講話、各種体験学習、学生ボランティア事業などとなっており、この制度は、平成２０年度に導入し、実践を展開している。

６　いせさき教育アンバサダー

平成２９年度から本市出身または本市にゆかりがあり、様々な分野で活躍されている方々に、「いせさき教育アンバサダー」を委嘱している。本市内の学校園において、特別授業や講演会、各種の学校行事への協力をしていただいており、子供たちの望ましいキャリア形成を目的としている。令和８年度は１４人の方にお願いしている。

７　「未来力」学習講座

児童生徒が夢や希望を抱き、その実現に向けて目標をもって挑戦しようとする力を「未来力」とし、その育成を図るために、地域で活躍する方々に講師となっていただく授業のことである。平成 23 年度から小・中学校の全ての学年において実施している。

学 校 保 健

１　健康・安全教育の推進

（１）　健康診断の充実と健康管理の徹底

健康診断により児童生徒の健康状態を把握するとともに、自己管理および健康の保持増進を図れるよう指導の充実に努める。また、日常の健康観察から、児童生徒の健康状態を的確に把握し、課題を抱える児童生徒に対して迅速に対応する。

（２）　薬物乱用防止教育及び性教育に関する指導（エイズを含む）の徹底

喫煙・飲酒・薬物乱用防止に関する正しい知識理解を深め、望ましい行動選択ができるよう、関係機関と連携した薬物乱用防止教育の実施に努める。また、発達段階に応じた性に関する指導（エイズ含む）の充実に努める。

（３）　学校保健会の充実

学校・園・ＰＴＡ・医師会・歯科医師会・薬剤師会・保健福祉事務所との連携を深め、児童生徒の健全育成の支援を図る。

（４）　生活安全指導の徹底

各学校・園の日常生活における事故防止の徹底に努めるとともに、学校・保護者・関係機関と連携し、安心安全な地域づくりに努める。また、児童生徒が状況に応じた適切な行動選択ができるよう発達段階に応じた防犯学習の実施に努める。

（５）　交通安全に関する安全管理の徹底

伊勢崎市通学路交通安全プログラムに則り、通学路上の危険箇所を把握し、各学校・園と保護者、地域、関係機関の連携による通学路の安全確保に努める。また、児童生徒の危険回避能力を育成するための安全教育の充実に努める。

（６）　自動体外式除細動器（AED）のメンテナンスと AED 普通救命講習会の受講

全学校・園へ配備された自動体外式除細動器（ＡＥＤ）のバッテリーやパッド交換のメンテナンスを行う。また、定期的に教職員を対象とした普通救命講習会を開催し、応急手当に関する知識技能の向上を図り、万一の時に備えた万全の体制を整える。

（７）　学校安全、学校保健・学校給食の点検の徹底

学校施設の点検を例月実施して、その結果を点検集約票にまとめるとともに施設整備や遊器具の安全確保に努める。又、学校保健・学校給食については、日々の点検や学期毎の点検集約を通して、学校環境の衛生管理に努める。

２　食育の推進

（１）　望ましい食習慣育成のための食育の充実

「いせさき家族で『いただきます』の日」の推進を図り、基本的な生活習慣の確立、心身の成長や健康の保持増進、家族のコミュニケーションを通した親子の信頼関係の構築等、豊かな人間形成の基礎づくりに努める。

（２）　食に関する指導の充実

市内産農作物を活用した給食の提供や栄養教諭・学校栄養職員による食に関する指導の推進を図り、食に対する興味関心を高め、児童生徒自身の食生活の見直しに努める。

３　日本スポーツ振興センター

学校管理下における児童・生徒の負傷に備え、日本スポーツ振興センターに加入している。

（1）　月別災害発生件数（令和７年度）

（単位:件）

区別＼月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
幼稚園	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	2	1	6
小学校	30	41	28	19	0	37	33	35	32	46	21	9	331
中学校	25	40	35	25	17	55	34	20	32	24	19	10	336
中等教育学校	4	4	14	3	0	5	3	0	4	1	1	0	39
合計	59	86	77	47	17	98	70	56	68	71	43	20	712

（2）　傷害発生件数（令和７年度）

（単位:件）

区別＼種別	捻挫		骨折		打撲	挫傷・挫創	擦過傷	裂創・切傷	頭部外傷	脱臼	歯牙損傷	眼球外傷	その他	合計
	上肢	下肢	上肢	下肢										
幼稚園	0	0	1	0	1	2	0	0	1	0	0	1	0	6
小学校	30	42	58	28	31	45	1	14	11	1	17	27	26	331
中学校	29	59	80	27	25	39	3	2	6	1	3	9	53	336
中等教育学校	5	9	13	2	4	2	0	0	2	1	0	0	1	39
合計	64	110	152	57	61	88	4	16	20	3	20	37	80	712

（3）　災害発生の場合別件数（令和７年度）

（単位:件）

区別＼場合別	各教科		保育中	特別活動	部活動	休憩時間		始業前授業終了後	登下校中	その他	合計
	体育	体育以外				業間	昼食時				
幼稚園	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	6
小学校	83	22	0	22	0	70	80	26	25	3	331
中学校	117	5	0	15	144	11	14	5	25	0	336
中等教育学校	12	0	0	12	12	1	0	0	2	0	39
合計	212	27	6	49	156	82	94	31	52	3	712

各 種 援 助

1 要保護及び準要保護就学援助

経済的理由によって就学困難な児童生徒に対し、就学援助として、学用品費、修学旅行費、校外活動費、医療費等を給付し、円滑な義務教育の実施を目的として行っている。

区 分	小学校			中学校		
	給与人員（人）	給与額（円）	平均給与額（円）	給与人員（人）	給与額（円）	平均給与額（円）
令和7年度事業	880	61,443,788	69,822	583	50,837,234	87,199
令和8年度事業計画	866	39,579,815	45,704	650	71,929,865	110,661

2 特別支援教育就学奨励

小、中学校の特別支援教育の特殊事情に配慮し、特別支援学級等の就学に必要な保護者の経済的負担を軽減し、特別支援教育の振興を目的として、国の援助を受けて行っている。

区 分	小学校			中学校		
	給与人員（人）	給与額（円）	平均給与額（円）	給与人員（人）	給与額（円）	平均給与額（円）
令和7年度事業	367	11,455,155	31,212	171	5,295,560	30,968
令和8年度事業計画	458	7,334,135	16,013	280	10,435,275	37,268

3 奨学金制度

本市の奨学金制度は、旧伊勢崎市、旧赤堀町、旧東村、伊勢崎佐波広域組合にあった制度を統合し、平成 17 年1月1日伊勢崎市奨学金条例が設けられた。

＜貸与額＞

区 分	金 額（年額）
高等学校	120,000 円
大 学	300,000 円

＜給付額＞

入学時給付金	50,000 円

＜貸与開始状況＞

	高等学校	大 学	計	貸与額	給付額
令和6年度	3 人	9 人	12 人	3,060,000 円	550,000 円
令和7年度	2 人	18 人	20 人	5,640,000 円	800,000 円

四ツ葉学園中等教育学校

１　概要

所在地　　群馬県伊勢崎市上植木本町 1702 番地 1
職員数　　校長、教頭 2 人、事務長、教諭 70 人、養護教諭 2 人、事務職員 4 人　合計　80 人
生徒数　　740 人（１年 128 人、２年 127 人、３年 127 人、４年 121 人、５年 121 人、６年 116 人）

２　教育理念

未来・世界にはばたく、高い知性と豊かな道徳性を身に付けた教養人を育成する。

３　教育目標

教育理念の実現に向け、４つの目標を柱に、６年間の一貫教育を推進する。

（1）自　学

高い志をもち、自ら学び、真理を追求する生徒

（2）自　律

自由な精神のもと、自らを律し、正義を貫く生徒

（3）共　同

共に学び、共に高め合い、創造する生徒

（4）共　生

博愛の精神のもと、個性を認め合い、共に社会をつくる生徒

４　特色ある教育

（1）中等教育学校のメリットを最大限に活用

①６年間の一貫教育で夢と希望を実現
　○発達段階に応じた３段階の学習ステージ（「**基礎期**」「**充実期**」「**発展期**」）
②高校入試の影響を受けない教育活動
　○継続的・効率的な学習・部活動等の実施、前期課程からより高いレベルの学びの実現
③中等教育学校ならではの教員配置
　○前期課程から義務校及び高等学校にて豊かな経験を有する教師をバランスよく配置
④上級生と下級生の交流の充実（**サポートリーダー制**）
　○上級生から下級生へ、学習・生活・進路面等についてアドバイスする機会を設定
⑤教育効果を高める充実した施設
　○セミナーハウス、トレーニングルーム、進路指導室、自学室など

（2）一人ひとりの学力を伸ばすＳＵＰや課外学習

学習習慣の定着や基礎学力の養成、そして、さらなる学力向上のため、授業以外の学習時間を確保する取組として、スキルアッププログラム（ＳＵＰ）を導入しています。具体的には、毎朝の始業前に ICT を活用した学習などを行う「**朝ＳＵＰ**」、定期テスト前に朝や放課後に学習内容を補充する「**テスト前ＳＵＰ**」、土曜日に各教科の発展的学習に取り組む「**土曜ＳＵＰ**」、夏季休業中に基礎学力の定着や発展的学習による学力向上を図る「**夏季ＳＵＰ**」を実施しています。

また、生徒の進路希望を実現するために必要な学力を身に付ける「**課外**」を、始業前や放課後に希望する生徒を対象として実施しています。

(3) 最先端の知識や本物の技術に触れる探究的なキャリア教育

伊勢崎市とカリキュラムパートナー関係にある企業及び大学や地域の方々と連携し、教室の中だけでは学ぶことのできない専門的な知識や最先端の技術に触れる体験をとおして、将来の生き方を考えるなど、特色のあるキャリア教育を展開しながら生徒の知的好奇心を高め、学ぶ意欲や喜びを実感できるようにします。２年生の「**アカデミックキャンプ**」において、各自が研究テーマをもち、企業や大学を訪問し、エキスパートの方々から特別講義を受け、さらなる探究心を育みます。３年生では、首都圏の企業や官公庁を訪問する「**キャリアディスカバリー**」を行い、社会人としての資質の向上を図るとともに、一人ひとりの将来へのビジョンを具体化します。これらの学びを４年生以降の進路選択・進路実現につなげます。

また、四ツ葉学園での様々な学びを通して身に付けたことを基に、自らの進路を考え、自分の考えや主張を論文にまとめる「**みらい探究**」を全ての学年で行います。この探究的な学習を通して、自らのキャリア形成を行い、生徒が自分や世界の未来を考え、世界で活躍できる資質・能力を育成する教育を推進します。

(4) グローバル社会を見据え、世界で活躍できる人材づくり

これからの世の中はグローバル化が一層進みます。生徒の視野を世界に広げ、ＳＤＧｓの視点から、国際社会で活躍のできる生徒の育成を目指します。そこで３年生は、外部講師を招いての講演を受け、グローバル社会における課題について学習します。４年生は、国内において１泊２日の「**グローバルスタディーズキャンプ**」に参加し、英語のコミュニケーション能力の向上とともにグローバル化する社会に対応する資質を培います。５年生は、国外において実施される「**海外グローバルリーダー研修**」に参加します。現地ではグローバルな課題（環境、貧困など）について、講義やフィールドワークを通して体験的に学びます。

５ 行事

月別	主な行事	月別	主な行事
4月	始業式、入学式、新入生歓迎会、 避難訓練	10月	中間試験、入学者選抜説明会、 進路セミナー、体育祭
5月	高校総体、中間試験、母校訪問（1年）、 フレッシュマンズキャンプ（1年）	11月	マラソン大会、期末試験、合唱コンクール 小学５年生対象体験学習会
6月	学校説明会、みらい探究全校成果発表会、 期末試験、（市）中体連総体	12月	三者面談､冬季講習会（3～5年）､予餞会、 芸術鑑賞教室
7月	（県）中体連総体、三者面談、校外学習会、 夏季SUP（Ⅰ期）、大学見学（４年） 海外グローバルリーダー研修（５年）	1月	百人一首大会、入学者選抜検査、 大学入学共通テスト
8月	夏季ＳＵＰ（Ⅱ期）、夏季講習会	2月	入学予定者オリエンテーション、 社会人への取材活動（2年）、期末試験
9月	ｱｶﾃﾞﾐｯｸｷｬﾝﾌﾟ(2年)、関西伝統文化研修（3年）、 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｽﾀﾃﾞｨｰｽﾞｷｬﾝﾌﾟ(4年)、進路セミナー	3月	卒業式、キャリアディスカバリー（3年）、 終業式、春季学習会（3～5年）

教 育 研 究 所

1　概　要

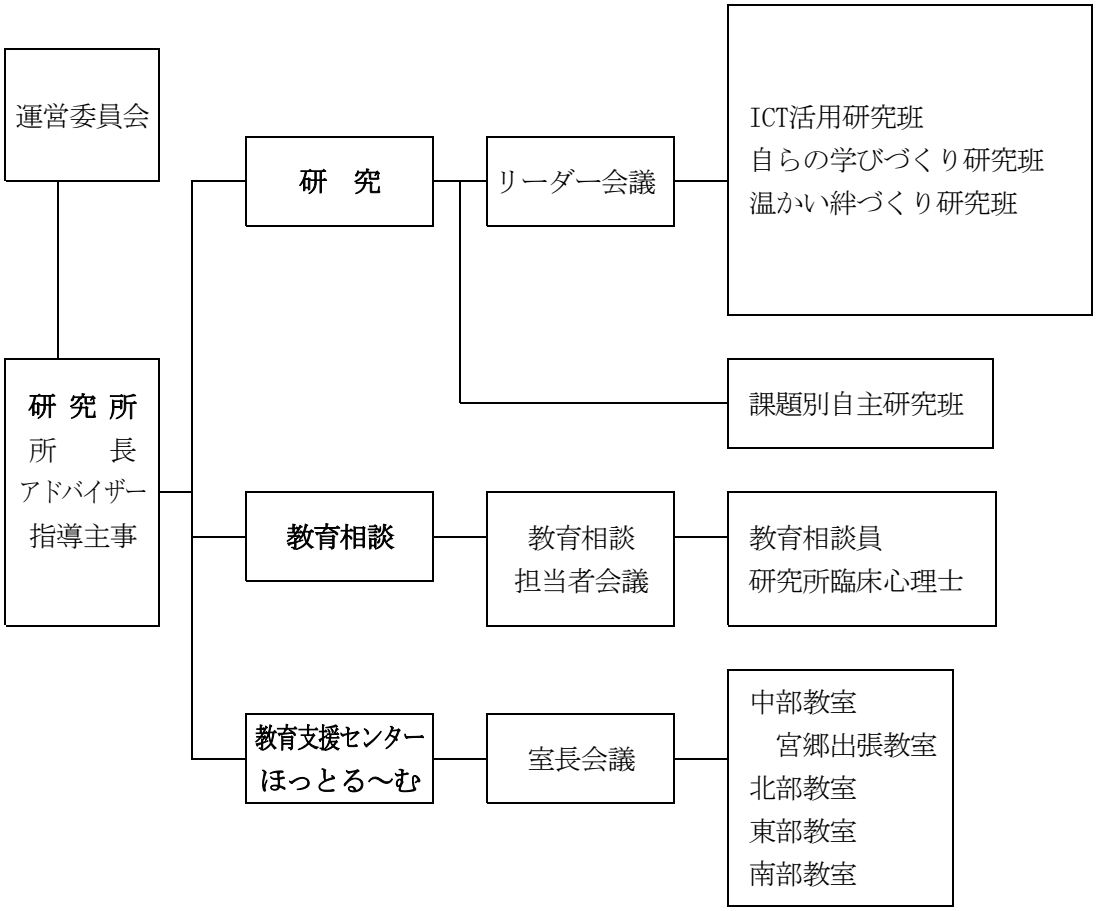
(1)　根拠条例

伊勢崎市教育研究所条例（平成 17 年 1 月 1 日条例第 95 号）
伊勢崎市教育研究所条例施行規則（平成 17 年 1 月 1 日教育委員会規則第 28 号）

(2)　努力点

ア　学校の教育課題の即時解決に向けた情報発信及び情報収集に努める。
イ　教育相談体制の改善・充実に努める。
ウ　不登校児童生徒の集団への適応力を培うために、体験活動を重視するなど子供に寄り添った指導を行う。

(3)　組織



〈運営委員会〉	小学校長顧問、中学校長顧問、幼稚園長顧問、 小学校教頭顧問、中学校教頭顧問、 学校教育課長（兼）所長、教職員係長、学校支援係長、児童生徒支援係長、 管理主事、指導主事、研究所アドバイザー、研究所担当指導主事
〈リーダー会議〉	研究班リーダー、研究所アドバイザー、研究所担当指導主事
〈教育相談担当者会議〉	教育相談員、研究所臨床心理士、研究所担当指導主事
〈室長会議〉	ほっとる～む室長、研究所アドバイザー、研究所担当指導主事、 研究所臨床心理士

２　研究事業

（1）　研究班

ア　研究テーマ

（ア）　ICT 活用研究班

情報を主体的に活用し、思考力・判断力・表現力を高めながら学び続ける子供の育成

～多様な ICT 活用の実践を通して～

（イ）　自らの学びづくり研究班

「楽しい」「もっとやってみたい」という思いをもち、自ら学びに向かう子供の育成

～子供の学びを見取り、指導に生かす工夫～

（ウ）　温かい絆づくり研究班

自己指導能力を身に付けた児童生徒の育成

～互いを認め合い、よりよい生活を創り出す積み重ねを通して～

（エ）　課題別自主研究班（日本語教育研究班）

日本語“も”使って生き生き学び、夢や希望をもった児童生徒の育成

～「わかる」「できる」「だいじょうぶ」を目指した指導・支援を通して～

（オ）　課題別自主研究班（発達支援研究班）

「すべての子供を理解し、適切な支援につなぐために」

～基礎調査票と支援シートを活用した発達支援へ～

（カ）　課題別自主研究班（幼児教育研究班）

自己を発揮し、共に育ち合う幼児の育成

～一人一人の思いの見取りを基にした教師の援助を通して～

（キ）　課題別自主研究班（英語指導研究班）

「小学校で使える」から「中学校で生きる」英語へ

～小学校既習の語彙・文型の定着と中学校英語への接続を目指した言語活動の提案～

（ク）　課題別自主研究班（探究的な学び調査研究班）

探究的な学びについて先進的な事例等の調査・研究

イ　研究日及び研究時間

水曜日　15：30～16：45（年間 19 回：委嘱状交付式、研究報告会を含む）

ウ　研究の報告

○随時、教育研究所だより、研究班だより等により発信。

○年度ごとに研究の記録としてまとめる。

○研究報告動画の配信

３　教育相談事業

（1）　教育研究所教育相談員による教育相談

○学校及び「ほっとる～む」との連携に努める。

○研究所臨床心理士と協力しながら教育相談に努める。

４　不登校対策事業

（1）　教育支援センター「ほっとる～む」の運営

○児童生徒相互の関わり合いを深める活動を日常的に取り入れたり、乗馬体験や自然体験活動、スポーツ交流等を意図的・計画的に取り入れたりすることにより、集団に適応する力を培う。

○研究所臨床心理士を活用し、専門家から得た助言等を指導・支援に生かす。

○室長会議や教育相談研究協議会を定期的に開催し、「ほっとる～む」間及び「ほっとる～む」と学校との連携を図ることにより、不登校の未然防止・早期解決に努める。

(2)　サポートケース会議

○不登校児童生徒の自立及び学校復帰にかかわる諸問題の早期解決を目指し、心療内科医師、臨床心理士、児童相談所職員等の専門家を招聘し、今後の支援等について協議する。

(3) 教育相談研究協議会

○学校関係者との共通理解の下、以下の内容について重点的に研究協議し、不登校・いじめの未然防止、早期発見に努める。

・各校の教育相談の充実に向けた取組について。
・「ほっとる～む」と学校・家庭・関係機関との具体的な連携のあり方について。
・不登校問題の未然防止、不登校の早期解決に向けた取り組み方について。

不登校児童生徒数	内　　訳	
	小学校	中学校・中等教育学校
６１３	２１８	３９５

（令和７年度）

５　研修講座事業

(1) 教育相談研修講座

○期　日　　年間計画により実施（年５回５講座程度）
○内　容　　教育相談技術初級取得並びに教育相談技術の向上のための講座
○対　象　　各幼稚園、各学校から初級未取得者１名程度

(2) 幼保こ・小連携研修講座

○期　日　　７月２３日（木）の午後実施
○内　容　　保育に関わる教職員の資質の向上、指導方法の工夫改善・充実
　　保育と小学校の学びが滑らかに接続していける指導方法の工夫
○対　象　　市内公立学校園の教職員（市内私立幼稚園、保育所、保育園、認定こども園にも紹介）

(3) 夏季研修講座

○本年度は教職員全体研修のため、実施しない。

(4) 共に学び続ける教師講座

○期　日　　５月２９日（金）、９月１７日（木）の午後実施
○内　容　　学校教育が抱える課題と改善策をテーマに講師を招聘し、講習会を実施する。
○対　象　　市内公立学校園から参加者を募集

(5) 日本語指導研修講座

○期　日　　６月２５日（木）の午後実施
○内　容　　外国籍児童生徒への理解を促進し、学校教育が抱える課題の解決を図るための講習会を実施する。
○対　象　　市内公立学校園から参加者を募集（日本語教室担当者及び日本語教育研究班含む）

(6) 発達支援研修講座

○期　日　　６月２日（火）、１１月１０日（火）の午後実施
○内　容　　児童生徒の発達支援について、見立ての視点や情報整理の方法等をテーマに講師を招聘し、講習会を実施する。
○対　象　　市内公立学校園から参加者を募集

６　教育資料提供事業

(1) 教育資料の整備・充実

(2) 学校及び市民への情報提供

７　その他

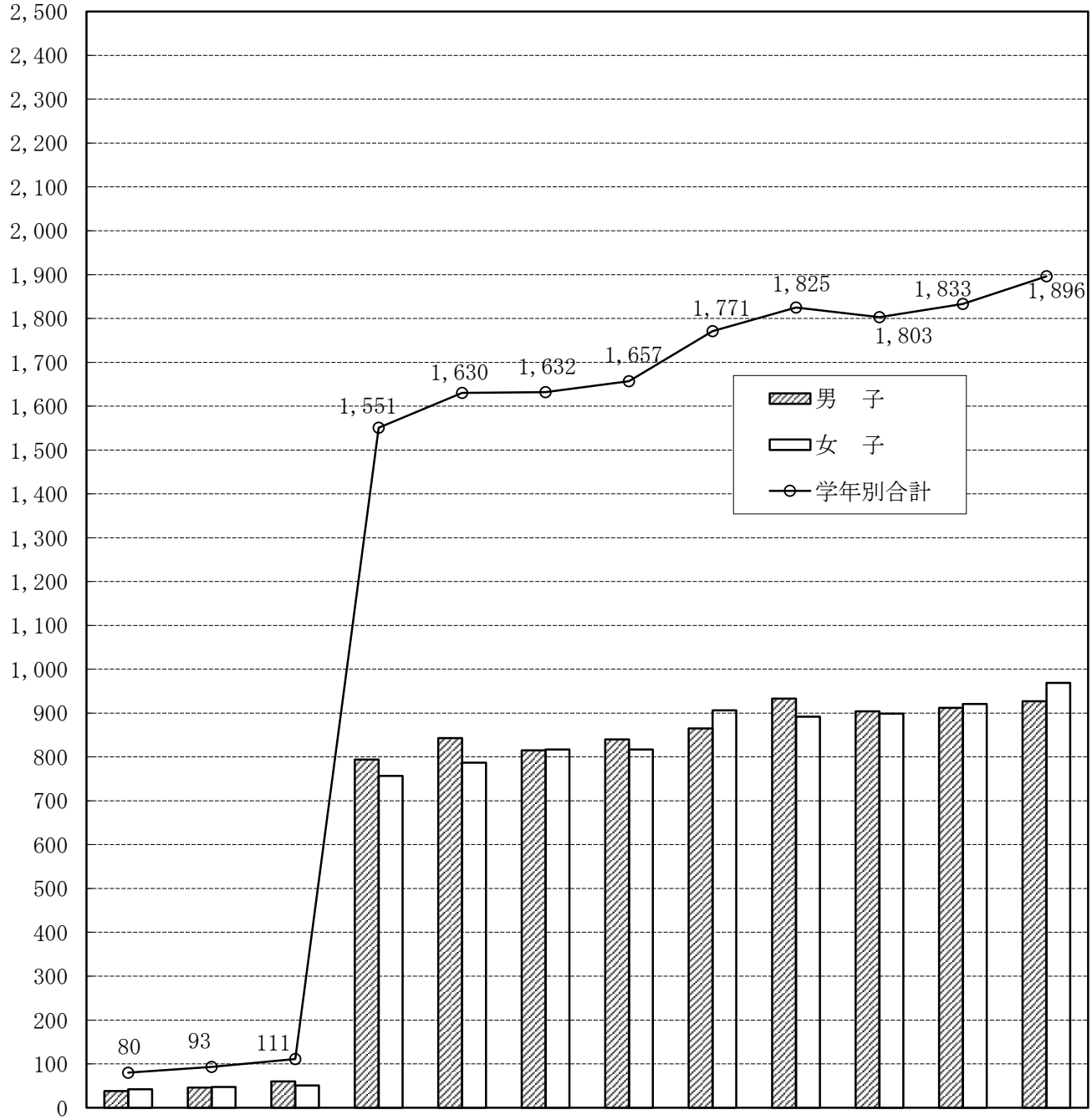
（１）　群馬県総合教育センター、群教連、群支連との連携

（２）　その他の機関との連携

園児・児童生徒数

学年別・男女別構成図

令和８年５月１日現在



人 ／ 学年	園市三立歳幼児稚	園市四立歳幼児稚	園市五立歳幼児稚	一小年生学	二年生	三年生	四年生	五年生	六年生	一中年生学	二年生	三年生
男子	38	46	60	794	843	815	840	865	933	904	912	927
女子	42	47	51	757	787	817	817	906	892	899	921	969
合計	80	93	111	1,551	1,630	1,632	1,657	1,771	1,825	1,803	1,833	1,896

※中学１年生～３年生の生徒数には、中等教育学校の１年生～３年生の生徒数を含んでいます

園児・児童・生徒数等の推移

1. 幼稚園

（各年5月1日現在）

施設名＼年度	28		29		30		1		2		3		4		5		6		7		8	
	児童生徒幼児数	学級数	児童生徒幼児数	学級数	児童生徒幼児数	学級数	児童生徒幼児数	学級数	児童生徒幼児数	学級数	児童生徒幼児数	学級数	児童生徒幼児数	学級数	児童生徒幼児数	学級数	児童生徒幼児数	学級数	児童生徒幼児数	学級数	児童生徒幼児数	学級数
第一幼稚園	39	2	46	3	58	3	76	3	76	4	72	4	60	3	53	3	59	3	50	3	49	3
南幼稚園	20	2	20	2	10	2	11	2	14	2	3	2										
殖蓮幼稚園	70	3	39	2	60	3	73	3	65	3	59	3	44	3	50	3	45	3	42	3	32	3
茂呂幼稚園	17	2	21	2	22	2	16	2	13	2	10	2										
三郷幼稚園	30	2	30	2	20	2	20	2	17	2	9	2	9	2	6	1						
宮郷幼稚園	52	3	50	2	57	3	46	3	54	3	56	3	46	3	45	3	39	3	48	3	42	3
名和幼稚園	25	2	54	3	73	3	77	3	72	3	54	3	41	3	28	3	32	3	36	3	41	3
豊受幼稚園	12	2																				
あかぼり幼稚園	72	4	92	5	107	5	99	5	96	5	95	5	89	4	89	4	87	4	69	3	70	3
あずま幼稚園	79	3	58	3	77	3	91	4	100	5	87	5	85	4	66	3	64	3	45	3	50	3
合計	416	25	410	24	484	26	509	27	507	29	445	29	374	22	337	20	326	19	290	18	284	18

2. 小学校

北小学校	464	20	457	20	454	20	439	20	425	19	400	18	421	18	398	17	413	18	407	18	396	18
南小学校	357	15	342	14	338	15	310	15	277	15	265	15	251	15	247	15	236	14	230	13	230	12
殖蓮小学校	627	22	630	24	611	25	598	24	586	25	548	24	535	25	485	22	500	22	489	22	478	22
茂呂小学校	749	29	756	29	764	28	776	30	782	30	779	30	801	30	786	29	771	28	756	28	748	29
三郷小学校	677	24	689	25	689	26	699	28	683	27	680	26	685	28	684	28	674	29	695	29	698	29
宮郷小学校	819	30	852	31	836	32	846	33	857	32	852	33	840	32	809	31	795	30	744	29	729	30
名和小学校	470	18	471	18	462	19	445	19	459	20	470	21	470	20	446	19	439	21	420	19	410	18
豊受小学校	581	21	555	20	550	22	536	22	537	21	522	22	513	21	512	21	484	22	491	22	497	22
北第二小学校	199	10	186	10	184	10	178	10	197	11	214	12	217	12	233	13	247	14	252	15	246	16
殖蓮第二小学校	438	18	425	18	428	19	401	17	404	17	402	16	383	17	371	17	354	16	357	16	341	16
広瀬小学校	571	24	545	23	530	23	517	22	498	22	475	22	463	21	443	21	436	22	435	22	415	22
坂東小学校	491	20	486	19	489	19	469	20	453	19	470	22	454	19	442	19	440	20	432	20	434	20
宮郷第二小学校	799	30	767	29	749	27	706	27	663	28	626	26	592	25	571	25	514	23	493	23	464	22
赤堀小学校	630	24	608	23	599	23	601	24	585	24	575	23	533	22	529	22	503	23	476	21	464	21
赤堀南小学校	597	22	609	22	604	23	577	22	555	21	542	22	527	22	506	23	495	23	505	24	517	25
赤堀東小学校	392	16	350	15	349	15	333	15	336	15	330	15	329	15	335	16	317	17	313	15	298	16
あずま小学校	539	20	556	22	561	23	554	22	566	23	560	23	559	22	548	23	543	23	546	24	499	24
あずま南小学校	620	22	609	23	612	24	597	22	584	22	559	21	559	22	533	23	508	23	505	23	505	23
あずま北小学校	495	18	512	19	507	21	492	21	487	19	466	21	453	21	428	19	428	20	432	21	422	20
境小学校	362	14	361	14	346	14	355	14	350	14	349	15	345	15	352	15	344	15	354	17	346	16
境采女小学校	401	16	403	18	391	17	390	16	410	18	425	18	406	17	396	18	393	18	373	17	369	17
境剛志小学校	363	14	353	14	345	14	313	14	291	14	282	13	274	13	265	13	251	13	255	14	239	14
境島小学校																						
境東小学校	341	14	326	14	317	14	318	14	302	15	306	15	304	14	316	14	317	16	318	15	321	15
合計	11,982	461	11,848	464	11,715	473	11,450	471	11,287	471	11,097	473	10,914	466	10,635	463	10,402	470	10,278	467	10,066	467

3. 中学校

第一中学校	541	17	529	17	525	18	520	19	516	19	527	19	517	18	508	19	513	19	510	19	500	19
第二中学校	600	20	573	18	529	18	520	19	470	17	485	18	469	19	488	20	446	19	434	19	415	19
第三中学校	693	22	672	21	648	20	627	21	644	22	640	23	626	23	597	21	601	22	596	22	601	24
第四中学校	592	19	570	18	524	17	522	17	501	16	525	19	502	18	491	19	477	19	470	19	449	20
殖蓮中学校	571	20	546	19	521	18	520	18	488	16	490	18	469	18	488	18	478	17	447	16	414	16
宮郷中学校	822	24	758	23	728	22	758	24	768	24	744	24	715	24	726	26	717	27	724	27	681	23
赤堀中学校	799	25	813	26	812	26	794	27	765	26	751	27	748	28	735	28	735	27	703	27	685	28
あずま中学校	810	25	774	24	770	25	777	26	789	26	812	29	781	29	804	31	790	30	768	29	762	29
境北中学校	206	7	190	7	198	9	200	8	187	8	167	8	174	8	189	8	194	9	192	9	182	9
境西中学校	233	10	207	8	192	8	177	8	183	6	184	8	173	8	156	8	147	8	123	7	123	7
境南中学校	330	11	343	11	355	12	341	11	354	13	350	15	345	15	316	12	310	12	320	11	338	14
合計	6,197	200	5,975	192	5,802	193	5,756	198	5,665	193	5,675	208	5,519	208	5,498	210	5,408	209	5,287	205	5,150	208

4. 中等教育学校

四ツ葉学園中等教育学校	755	24	755	24	755	24	749	24	753	24	750	24	747	24	745	24	739	24	737	24	740	24

参考

※伊勢崎市立伊勢崎高等学校は平成26年3月31日をもって閉校しました

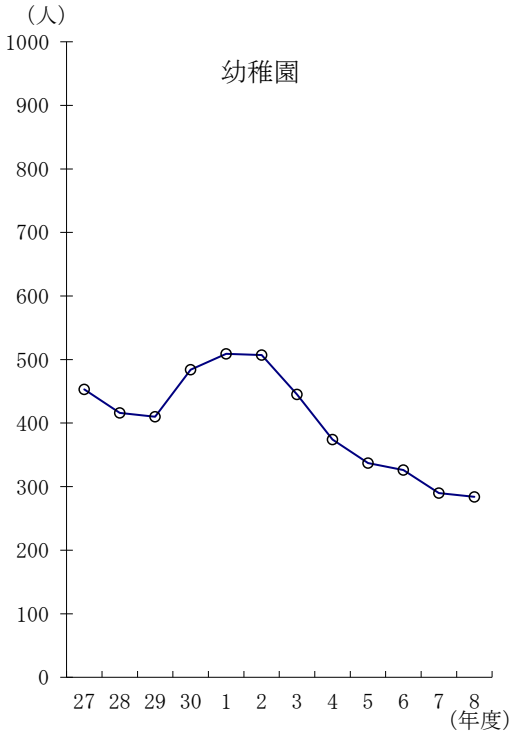
高等学校

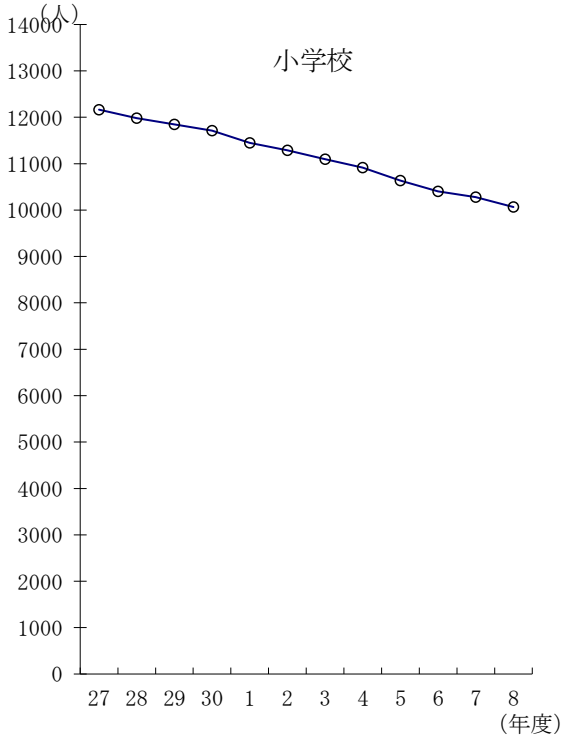
伊勢崎高等学校																						

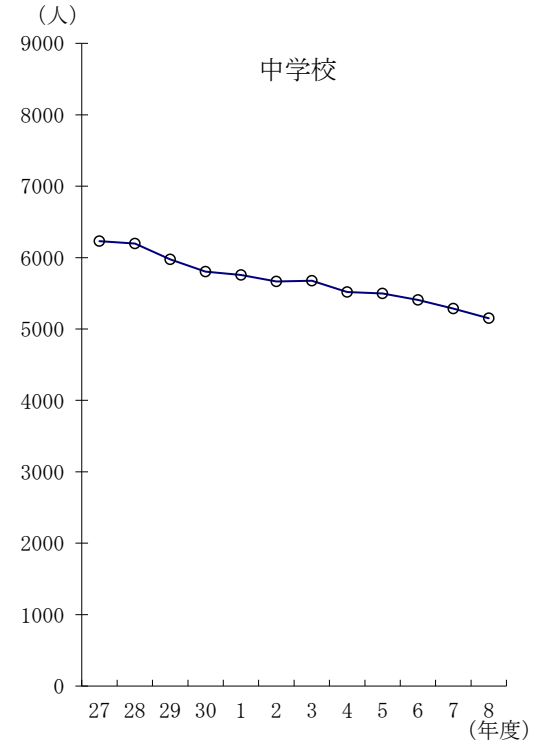
※伊勢崎市立伊勢崎養護学校は、平成25年4月1日に県へ移管され「群馬県立伊勢崎特別支援学校」となりました

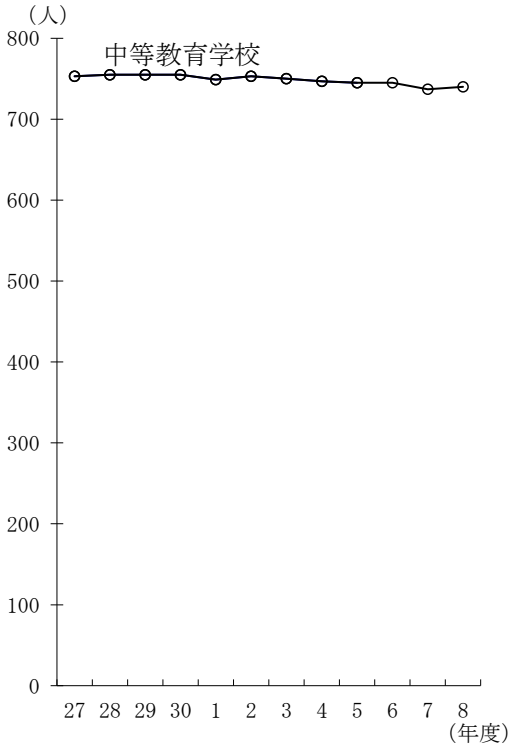
特別支援学校

伊勢崎養護学校	小学部																					
	中学部																					
合計																						


幼稚園
（人）
1000
900
800
700
600
500
400
300
200
100
0
27 28 29 30 1 2 3 4 5 6 7 8
（年度）


小学校
（人）
14000
13000
12000
11000
10000
9000
8000
7000
6000
5000
4000
3000
2000
1000
0
27 28 29 30 1 2 3 4 5 6 7 8
（年度）


中学校
（人）
9000
8000
7000
6000
5000
4000
3000
2000
1000
0
27 28 29 30 1 2 3 4 5 6 7 8
（年度）


中等教育学校
（人）
800
700
600
500
400
300
200
100
0
27 28 29 30 1 2 3 4 5 6 7 8
（年度）

令和8年5月1日現在児童生徒数　男女別

校種	学校名	1年生			2年生			3年生			4年生			5年生			6年生			男計	女計	合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計			
小学校	北小	33	27	60	35	33	68	37	33	70	29	26	55	39	41	80	25	38	63	198	198	396
	南小	22	18	40	14	17	31	17	21	38	14	24	38	18	25	43	21	19	40	106	124	230
	殖蓮小	39	34	73	38	39	77	39	47	86	44	32	76	30	40	70	53	43	96	243	235	478
	茂呂小	45	63	108	54	69	123	55	66	121	68	52	120	70	69	139	67	70	137	359	389	748
	三郷小	61	51	112	72	47	119	51	62	113	53	64	117	63	54	117	52	68	120	352	346	698
	宮郷小	64	52	116	53	50	103	57	62	119	56	70	126	64	63	127	67	71	138	361	368	729
	名和小	25	41	66	23	36	59	41	24	65	32	31	63	36	41	77	45	35	80	202	208	410
	豊受小	44	39	83	55	37	92	36	32	68	49	36	85	35	47	82	47	40	87	266	231	497
	北二小	18	23	41	18	18	36	25	20	45	23	19	42	27	20	47	17	18	35	128	118	246
	殖二小	31	18	49	32	24	56	23	26	49	33	26	59	39	26	65	34	29	63	192	149	341
	広瀬小	32	27	59	36	37	73	33	30	63	36	21	57	42	39	81	46	36	82	225	190	415
	坂東小	31	38	69	29	37	66	37	34	71	40	36	76	29	37	66	44	42	86	210	224	434
	宮二小	33	27	60	35	38	73	43	30	73	45	43	88	40	44	84	46	40	86	242	222	464
	赤堀小	32	36	68	44	34	78	32	42	74	46	38	84	35	40	75	40	45	85	229	235	464
	赤南小	43	35	78	49	48	97	49	42	91	32	45	77	55	41	96	42	36	78	270	247	517
	赤東小	20	16	36	25	28	53	20	26	46	26	26	52	27	24	51	35	25	60	153	145	298
	あずま小	29	38	67	40	39	79	38	47	85	50	44	94	39	55	94	37	43	80	233	266	499
	あずま南小	43	37	80	59	34	93	38	40	78	38	44	82	36	50	86	51	35	86	265	240	505
	あずま北小	34	42	76	38	31	69	44	31	75	31	26	57	44	36	80	34	31	65	225	197	422
	境小	33	23	56	34	21	55	28	33	61	25	23	48	25	36	61	37	28	65	182	164	346
	境采女小	33	28	61	20	27	47	31	27	58	31	36	67	28	27	55	35	46	81	178	191	369
	境剛志小	17	15	32	16	18	34	21	13	34	17	24	41	22	24	46	21	31	52	114	125	239
	境東小	32	29	61	24	25	49	20	29	49	22	31	53	22	27	49	37	23	60	157	164	321
	小学計	794	757	1,551	843	787	1,630	815	817	1,632	840	817	1,657	865	906	1,771	933	892	1,825	5,090	4,976	10,066
中学校	第一中	94	64	158	86	80	166	94	82	176										274	226	500
	第二中	55	75	130	78	75	153	74	58	132										207	208	415
	第三中	115	93	208	92	94	186	104	103	207										311	290	601
	第四中	73	62	135	68	86	154	78	82	160										219	230	449
	殖蓮中	77	61	138	70	67	137	61	78	139										208	206	414
	宮郷中	103	107	210	120	121	241	117	113	230										340	341	681
	赤堀中	84	113	197	114	127	241	122	125	247										320	365	685
	あずま中	133	142	275	110	116	226	120	141	261										363	399	762
	境北中	24	35	59	37	28	65	27	31	58										88	94	182
	境西中	25	22	47	18	12	30	20	26	46										63	60	123
	境南中	57	61	118	54	53	107	47	66	113										158	180	338
	中学計	840	835	1,675	847	859	1,706	864	905	1,769										2,551	2,599	5,150

校種	学校名	1年生			2年生			3年生			4年生			5年生			6年生			男計	女計	合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計			
中等	四ツ葉学園	64	64	128	65	62	127	63	64	127	61	60	121	59	62	121	55	61	116	367	373	740

幼稚園

	園名	3歳児			4歳児			5歳児			男計	女計	合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計			
幼稚園	第一	2	10	12	9	6	15	11	11	22	22	27	49
	南												
	殖蓮	2	4	6	4	8	12	8	6	14	14	18	32
	茂呂												
	三郷												
	宮郷	7	4	11	9	9	18	7	6	13	23	19	42
	名和	3	6	9	8	8	16	9	7	16	20	21	41
	あかぼり幼	13	9	22	12	12	24	13	11	24	38	32	70
	あずま幼	11	9	20	4	4	8	12	10	22	27	23	50
	幼稚園計	38	42	80	46	47	93	60	51	111	144	140	284

Ⅳ　学 校 給 食

学校給食の充実

1　重点施策（令和８年４月１日現在）

（1）　令和８年度給食実施計画

ア　調理場の調理食数と給食対象校

調　理　場	給　食　対　象　校
第一東学校給食調理場 （調理食数 4,700 食）	あかぼり・あずま幼稚園 赤堀・赤堀南・赤堀東・あずま・あずま南・あずま北小学校 赤堀・あずま中学校
第一西学校給食調理場 （調理食数 5,300 食）	北・南・殖蓮・茂呂・三郷・北第二・殖蓮第二小学校 第一・第三・殖蓮中学校 特別支援学校（小・中学部）
第二学校給食調理場 （調理食数 5,050 食）	第一・殖蓮・宮郷・名和幼稚園 宮郷・名和・豊受・広瀬・坂東・宮郷第二小学校 第二・第四・宮郷中学校
境第一学校給食調理場 （調理食数 1,050 食）	境・境東小学校 境南中学校
境第二学校給食調理場 （調理食数 1,050 食）	境采女・境剛志小学校 境北・境西中学校

イ　年間給食費及び徴収回数

幼稚園の園児　年間４４，４００円を１２回で徴収（月額３，７００円）

小学校・小学部・中学校・中学部の児童生徒　無償

幼稚園、小学校、特別支援学校小学部の教職員　年額６５，４００円

中学校、特別支援学校中学部の教職員　年額７４，０００円

※小中学生学校給食費助成について

学校給食費の無償化に対し、給食の提供を受けていない児童生徒に給食費相当額を助成。

ウ　給食（調理場稼動）日数　　１９７日

エ　栄養摂取基準量

区　　分	小　学　校 (中学年)	中　学　校	１日の栄養所要量に対する学校給食の割合（%）
エネルギー（Ｋｃａｌ）	650	830	33
たんぱく質（ｇ）	学校給食による摂取エネルギー全体の 13%～20%		摂取エネルギーの 13%～20%
脂質（%）	学校給食による摂取エネルギー全体の 20%～30%		摂取エネルギーの 20%～30%
食塩相当量（ｇ）	２未満	2.5 未満	33%未満
カルシウム（ｍｇ）	350	450	50
鉄（ｍｇ）	3	4.5	40
マグネシウム（ｍｇ）	50	120	小学校 33　中学校 40
食物繊維（ｇ）	4.5 以上	７以上	40%以上
亜鉛（ｍｇ）	2	3	33
ビタミンＡ（μｇRE）	200	300	40
ビタミンB1(ｍｇ)	0.4	0.5	40
ビタミンB2(ｍｇ)	0.4	0.6	40
ビタミンｃ（ｍｇ）	25	35	33

オ　学校給食運営委員会　　委員数 15 人

事業計画に関する事項、学校給食費に関する事項、その他学校給食センターの運営に関し、必要な事項を審議する。会議は、年２回以上開催する。

カ　学校給食衛生委員会

調理場の衛生管理状況を確認するため、学校給食運営委員会と兼ねて開催。

保健福祉事務所や学校薬剤師会、群馬県教育委員会など外部機関から調理場への衛生指導内容と、調理場の改善案等を審議する。

(2)　学校給食を活用した食育指導の充実

ア　栄養教諭、学校栄養職員による食に関する指導の実施

給食時の訪問指導をはじめ、給食だよりの配布、ＰＴＡ試食会での講話、Ｔ．Ｔ授業など学校と連携した指導を実施。

イ　学校給食年間指導計画

令和８年度の教育行政方針に基づき、学校給食の充実を図るため、学校給食年間指導計画を作成し、成長過程にある児童・生徒が、食生活の正しい理解と望ましい食習慣を身に付けられるよう、栄養教諭・学校栄養職員による食に関する指導を行う。

ウ　市内産農産物を使用した給食の提供

児童生徒が地域の農業や食文化について興味や関心を持つきっかけとなるよう、学校給食では市内産農産物を積極的に使用する。

令和８年度　学校給食年間指導計画（令和８年４月１日現在）

月	目　標	ね ら い	学級訪問 放送資料 掲示物　等	献立作成		
				献立作成の留意点	おもな行事	群馬県の伝統食 日本の郷土料理 世界の料理 リクエスト給食
4	給食について知ろう	給食時の身支度や配膳の方法、食事のマナーを知り、楽しい学校給食にする	学校給食について・入学、進級祝い・ソースカツ・山形県	旬の食べ物	入学・進級	群－ソースかつ 郷－山形県
5	衛生に注意しよう	正しい手洗いや身支度、食中毒予防について考える	衛生について・端午の節句・こんにゃくのきんぴら・静岡県・台湾	日本型食生活	端午の節句	群－こんにゃくのきんぴら 郷－静岡県 世―台湾
6	よくかんで食べよう	歯の働きについて知り、よくかんで食べることの大切さを知る	歯と口の健康週間・食育月間・混ぜごはん・京都府・ベトナム	かみごたえのある食べ物	歯と口の健康週間	群－混ぜごはん 郷―京都府 世－ベトナム
7・8	夏の健康と食生活について考えよう	夏の食事と健康について考え、暑さに負けない体をつくる	夏の食事について・七夕・和歌山県	食欲増進	七夕	郷－和歌山県 世－中国 いせさきふるさと給食
9	食生活の見直しをしよう	成長期に必要な栄養について知る	鉄分について・ごまよごし・アメリカ・栃木県・十五夜	鉄分強化	十五夜	群－ごまよごし 郷―栃木県 世－アメリカ
10	群馬県の食と農を知ろう	群馬県や伊勢崎市の特産物について知り、食と農に興味や関心を持つ	学校給食ぐんまの日・焼きまんじゅう・青森県	地場産物活用	学校給食ぐんまの日	群－焼きまんじゅう おっきりこみ 郷－青森県
11	感謝して食べよう	食べ物の命や、給食が届くまでに関わる人へ感謝して食べ、食べ残しについて考える	食物繊維について・すきやき・愛知県	食物繊維強化	収穫祭	群－すきやき 郷－愛知県
12	冬の健康と食生活について考えよう	冬の食事を考え、寒さに負けない体をつくる	体を温める食材について・冬至・北海道	ビタミン強化	冬至	郷－北海道 世－カナダ いせさきふるさと給食
1	給食の歴史を知ろう	給食の歴史と役割を知り、給食に関心を抱く	学校給食週間・小正月・韓国	旬の食べ物	小正月 学校給食週間	世－韓国
2	バランスの良い食事をしよう	バランスのよい食事について知り、好き嫌いなく食べる	大豆・大豆製品について・節分・伊勢崎銘仙・山梨県・ペルー	大豆・豆製品の活用	節分	群－伊勢崎神社コロッケ 郷－山梨県 世－ペルー リクエスト いせさきふるさと給食

3	1年間の給食の反省をしよう	自分の食生活を見直し、改善しようという意欲を持つ	食生活を振り返ろう・ひな祭り・卒業祝い・すいとん・岐阜県	カルシウム強化	ひな祭り 卒業祝い	群ー すいとん 郷ー岐阜県

月	地場産・季節の食べもの	教科・学級活動 （食生活教材）	家庭・地域との連携
4	～春～ みつば・春キャベツ・たけのこ・にら・さわら・新玉ねぎ他	学活　楽しい給食が始まるよ（小1）	給食だより
5	～春～ アスパラ・たけのこ・春キャベツ・新玉ねぎ・わかめ・あじ・かつお・いわし他	保健　けがの防止（小5） 保健　病気の予防（小6） 家庭科　見直そう！毎日の食事（小6） 学活　望ましい食習慣を身に着けよう（中1） 学活　食の自己管理を身に着けよう（中3）	給食だより
6	～夏～ アスパラ・トマト・夏ごぼう・たまねぎ・かぼちゃ・とうもろこし・枝豆・たこ・梅他	学活　おはよううんち（小3） 学活　よくかんで食べよう（小4） 学活　食の自己管理能力を身に着けよう（中2）	給食だより 「食育月間」
7・8	～夏～ ピーマン・パプリカ・いんげん・かぼちゃ・じゃがいも・ゴーヤ・ズッキーニ・とうもろこし・枝豆・なす・ごぼう他	保健　けんこうな生活（小3） 保健　育ちゆくわたし（小4） 学活　おいしいおやつどんな食べ方がいいのかな（小2）	給食だより
9	～初秋～ 秋なす・いわし・かつお・きのこ・かぼちゃ・さといも・たちうお・ぶどう・プルーン・おはぎ・なし他	社会　はたらく人とわたしたちのくらし（小3） 社会　住みよいくらしをつくる（小4） 学活　やさいとなかよし（小2） 学活　一日のスタートは朝ごはんから（小5）	給食だより
10	～秋～ さつまいも・きのこ・ごぼう・ぎんなん・ちんげんさい・れんこん・さといも・栗・さんま・さけ・さば・柿・りんご他	家庭科 まかせてね！きょうのごはん（小6） 学活　家庭や地域に伝わる料理を大切にしよう（小4） 学活　郷土料理を知ろう（中2）	給食だより 「学校給食ぐんまの日」
11	～秋～ さつまいも・さといも・ごぼう・きのこ・さけ・さば・ほっけ・りんご他	国語　すがたを変える大豆（小3） 国語　アップとルーズ（小4） 学活　元気のひみつはなあに？（小1）	給食だより 「感謝して食べよう」
12	～冬～ ほうれん草・小松菜・白菜・ブロッコリー・長ねぎ・春菊・ごぼう・かぶ・ぶり・みかん他	学活　健康を考えたおやつ（小6）	給食だより
1	～冬～ ほうれん草・小松菜・白菜・長ねぎ・玉ねぎ・にんじん・ブロッコリー・カリフラワー・水菜・キャベツ・春菊・ぶり・わかさぎ・鮭他	学活　日本食のよさをみつけよう（小5）	給食だより 「給食の歴史を知ろう」

2	～冬～ 大根・小松菜・菜の花・水菜・ カリフラワー・さわら・ あさり・いよかん他	学活　バランスよく食べよう(小3) 学活　どんな食べ方がいいのかな(小6)	給食だより
3	～春～ 菜の花・キャベツ・あさり・ ほたて・にしん・いちご他		給食だより

2　令和７年度実績

（1）　栄養教諭・学校栄養職員による食に関する指導の推進

(ア)　給食時の指導

	調理場名	回　数
1	第一東学校給食調理場	117 回
2	第一西学校給食調理場	157 回
3	第二学校給食調理場	188 回
4	境第一学校給食調理場	21 回
5	境第二学校給食調理場	36 回

(イ)　その他の指導

	主な指導内容	回　数
1	学校保健委員会等における講師	15 回
2	小・中学校家庭科授業等の講師	67 回
3	PTA等給食試食会の講師	0 回
4	PTA等給食試食会の参加者	0 人

（2）　伊勢崎市産農産物（野菜・米）を活用した給食の提供

調理場地区	令和6度実績			調理場地区	令和7年度実績		
	総使用量	市内産使用量	比　率		総使用量	市内産使用量	比　率
伊勢崎地区	322,700kg	139,900kg	43.4%	伊勢崎地区	330,900kg	140,900kg	42.6%
赤堀・ 東地区	132,000kg	61,300kg	46.4%	赤堀・ 東地区	142,200kg	64,200kg	45.1%
境地区	65,500kg	27,900kg	42.6%	境地区	67,700kg	29,500kg	43.6%
全地区	520,200kg	229,100kg	44.0%	全地区	540,800kg	234,600kg	43.4%

Ⅴ 生 涯 学 習

生涯学習の充実

１　重点施策

（1） 市民が主役の生涯学習の充実

ア　学習活動の支援

イ　学習機会の拡充

ウ　学習環境の充実

（2）　子供の徳育の充実

ア　家庭や地域との連携による心の育成

イ　地域ぐるみの子供の健全育成

２　令和７年度事業実績

（1） 市民が主体となった学習機会の支援

ア　学習支援体制の整備

(ア)　生涯学習支援事業

a　生涯学習大会

市民が自己の生活を充実させ、生きがいのある生活を見いだすために生涯学習大会を開催し、併せて、生涯学習推進関係者の研修の一環とすることで、地域の生涯学習活動の推進を目指している。

〇実施期日　令和８年１月１７日（土）

〇会　　場　境総合文化センター

〇参加人数　509 人

b　出前講座

「伊勢崎をもっと元気に、もっと豊かに、もっと安全に」のまちづくりを基調に、市民の学習活動を支援するために、市民の求めに応じて市職員を講師として派遣し、市の施策等を情報提供した。

〇実施内容　44 課　79 メニュー　　実施件数　135 件

〇参加人数　4,697 人

c　生涯学習支援ボランティアまなびぃ先生

地域で活動している人たちの知識や技術・技能を登録、データバンク化し活用していくことで、「いつでも」「どこでも」「だれもが」「なんでも」教え合う市民版出前講座を開設し、市民の手による学びの輪を広げ学習機会の充実をめざした。また、楽しく学びを実践していくために、生涯学習支援ボランティアまなびぃ先生自らが企画し、市民へ身近な学びの場を提供する「まなびぃ先生自主企画事業」を開催した。

〇まなびぃ先生事業

登録者　55 人　　メニュー数　81 件　　活用件数　123 件　　参加人数　3,860 人

〇自主企画事業　　39 講座　　延べ　82 回　　参加人数　1,621 人

d　高等教育機関との連携事業（公開講座）

地域の教育的機能を持つ上武大学並びに東京福祉大学との連携を図り、市民の自己啓発を推進するための公開講座を開催している。

○上武大学　　1講座　　参加人数　84人
○東京福祉大学　　5講座　　参加人数　133人

イ　公民館による学習機会の提供

市民にとってもっとも身近な社会教育施設（生涯学習施設）として、利用者ニーズを把握しながら各種学級・講座を企画実施し、学習機会の提供を行いました。

また、生涯学習ボランティアなど地域活動サークルの育成や各種行政団体等との連携を行いました。

(ア)　公民館運営審議会

社会教育法第29条に基づく公民館運営審議会を設置し、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議を行いました。

○構成メンバー　学校教育関係者　1人、社会教育関係者　21人、家庭教育の向上に資する活動を行う者　3人、学識経験者　5人の計30人
○開催回数　　4回

(イ)　公民館による学級・講座開設

a　セカンドライフセミナー

急激に変化する社会の中で、高齢者が豊かで生きがいのある生活を過ごすための学習をしました。（ＡＤＬ体操教室等）

○参加人数　　893人
○実施公民館　北、南、殖蓮、茂呂、三郷、宮郷、名和、豊受、赤堀、あずま、境、境采女、境剛志、境島村、境東

b　女性学級

女性としての視野を広め、社会における役割を考えました。（着付け教室等）

○参加人数　　390人
○実施公民館　北、南、殖蓮、茂呂、三郷、宮郷、名和、豊受、赤堀、あずま、境采女、境剛志、境島村、境東

c　家庭教育学級

幼稚園児、小中学校の児童生徒の親を対象に、心身ともに健康な子供の育成を目指して、子供の育て方、親のあり方を学びました。（親子リトミック教室等）

○参加人数　　1,389人
○実施公民館　北、殖蓮、茂呂、三郷、宮郷、名和、豊受、赤堀、あずま、境、境采女、境剛志、境東

d　市民講座

多角的な視点からの学習を通して、総合的な教養と学習意欲の充実を図りました。（地域の歴史講座等）

○参加人数　　2,450人
○実施公民館　北、南、殖蓮、茂呂、三郷、宮郷、名和、豊受、赤堀、あずま、境、境采女、境剛志、境島村

e　子どもクラブ

様々な活動を通して、子供たちの自主性、社会性を養いました。(子ども向けプログラミング教室等)

○参加人数　3,352 人

○実施公民館　北、南、殖蓮、茂呂、三郷、宮郷、名和、豊受、赤堀、あずま、境、境采女、境剛志、境島村、境東

f　健康促進講座

スポーツ等を通して地域住民の交流と健康増進を図りました。(はじめてのバレエストレッチ教室等)

○参加人数　1,250 人

○実施公民館　北、茂呂、三郷、宮郷、名和、豊受、赤堀、あずま、境、境采女、境剛志、境島村、境東

g　ＩＴ講習

ＩＴ社会に住民が十分対応できるよう基礎技能の修得の場を提供しました。(スマホＱＲ決済講座等)

○参加人数　719 人

○実施公民館　北、南、殖蓮、茂呂、宮郷、名和、豊受、赤堀、あずま、境、境采女、境剛志

(ウ)　地域団体等との連携

各公民館が地域の各種行政団体、青少年育成関係団体、社会体育関係団体と連携を図り、納涼祭や文化祭、運動会等、地域住民の交流を支援し、地域づくり、ふるさとづくりの推進に努めました。

(エ)　公民館の利用状況

公民館名	公民館事業		サークル支援事業			各種団体事業		計	
	主催・共催事業(学級・講座)		サークル活動			各種団体活動			
	開催件数	利用者数	サークル数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	開催・利用件数	利用者数
	件	人	団体	件	人	件	人	件	人
北	52	629	50	1,846	18,933	120	3,102	2,018	22,664
南	32	362	36	867	11,082	145	2,039	1,044	13,483
殖蓮	43	932	42	1,012	13,679	355	12,160	1,410	26,771
茂呂	91	1,434	42	1,019	8,791	267	12,225	1,377	22,450
三郷	52	775	41	1,258	12,310	223	6,781	1,533	19,866
宮郷	45	692	59	1,685	18,187	639	21,000	2,369	39,879
名和	79	1,452	35	896	7,955	251	9,297	1,226	18,704
豊受	58	919	30	983	8,890	321	18,408	1,362	28,217
赤堀	109	1,816	33	979	8,933	1,539	21,520	2,627	32,269

あずま	87	1,270	67	1,656	15,686	296	26,724	2,039	43,680
境	35	504	60	2,023	17,421	287	5,795	2,345	23,720
境采女	42	607	17	530	4,143	449	5,804	1,021	10,554
境剛志	35	343	24	808	10,435	137	5,563	980	16,341
境島村	25	285	16	343	2,769	74	2,666	442	5,720
境東	27	247	31	978	8,672	95	3,081	1,100	12,000
計	812	12,267	583	16,883	167,886	5,198	156,165	22,893	336,318

(2) 生涯学習推進体制の整備

ア 生涯学習推進協議会の開催

生涯学習の推進に関する施策について広く市民の意見を求めるとともに、生涯学習の普及を図るため、推進協議会を開催した。

委員 34人　　開催回数 1回（6月19日実施）

イ 生涯学習推進協議会幹事会の開催

推進協議会の下部組織として生涯学習に関する計画・立案及び調整を行うため幹事会を開催した。

委員 16人　　開催回数 1回（4月28日実施）

ウ 生涯学習推進員の委嘱

地域住民のニーズや実態に応じた生涯学習活動の世話役として区長より推薦され、その役割は行政区にある既存の生涯学習活動への支援、学習情報の提供、地域の人材発掘と活用など、地域における生涯学習のまちづくりの中心として生涯学習推進の一翼を担う。

推進員 170人

エ 生涯学習推進員研修会の開催

地域の学びのボランティアとして活躍する生涯学習推進員の資質の向上を目指すため、講演会を行い市民の自己啓発を図っている。

実施日 令和7年9月13日（土）　　参加人数 99人

オ 生涯学習推進事業

地域に根ざした生涯学習の確立を目指し、各行政区の生涯学習推進員を中心に、市民一人ひとりが生きがいをもって積極的に参加できる身近な学習づくりを推進するために具体的な活動を展開する。（170の行政区と生涯学習推進事業委託を結び推進している）

カ 赤石楽舎活用推進事業

赤石楽舎の利用については、北小学校の児童が授業で使用したり、地域の文化・スポーツサークルの方々が、子供達を交えた活動を行っている。

生涯学習支援ボランティアまなびい先生による自主企画事業を実施した。また、市民団体によるイベント会場としても活用されている。

利用件数 1,493件　　利用者数 110,053人

(3) 社会教育の充実

充実した余暇を過ごすために、今日的な課題や社会連帯の意識の高揚、積極的な社会参加、生きがい

を実現するための学習をとおして、社会の変化に対応し、心豊かな市民の育成をめざす。

ア　社会教育委員会議の開催

社会教育委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から選出され、社会教育に関する諸計画について審議した。

委員　20 人　　開催回数　4 回

イ　子供の健全育成と家庭教育の充実および地域づくりへの支援

(ア)　子供の健全育成

a　少年の主張大会

市内中学生が日頃感じている事や夢、希望などを発表することにより社会の一員としての自覚を高めると共に少年に対する市民の理解を求め実施した。

○実施期日　　令和７年６月２６日（木）

○参加人数　　発表者数　12 人　　来場者数　123 人　　計　135 人

b　放課後子供教室事業

地域社会の中で、子供たちが安全で安心して、健やかに育まれるよう、そして次代を担う人材の育成のため、児童が多様な体験・活動を行うことを目的として実施した。

○北小学校地区	23 日間実施	参加人数	延べ	383 人	協働支援員等	延べ	97 人
○南小学校地区	20 日間実施	参加人数	延べ	285 人	協働支援員等	延べ	102 人
○三郷小学校地区	16 日間実施	参加人数	延べ	352 人	協働支援員等	延べ	116 人
○名和小学校地区	20 日間実施	参加人数	延べ	573 人	協働支援員等	延べ	98 人
○坂東小学校地区	21 日間実施	参加人数	延べ	239 人	協働支援員等	延べ	99 人
○境采女小学校地区	24 日間実施	参加人数	延べ	516 人	協働支援員等	延べ	117 人
○赤堀東小学校地区	22 日間実施	参加人数	延べ	365 人	協働支援員等	延べ	105 人
○境東小学校地区	18 日間実施	参加人数	延べ	313 人	協働支援員等	延べ	53 人
○宮郷地区	20 日間実施	参加人数	延べ	648 人	協働支援員等	延べ	95 人
○殖蓮地区	13 日間実施	参加人数	延べ	164 人	協働支援員等	延べ	56 人
○あずま南小学校地区	15 日間実施	参加人数	延べ	237 人	協働支援員等	延べ	60 人
○境剛志小学校地区	23 日間実施	参加人数	延べ	190 人	協働支援員等	延べ	68 人

c　特別支援学校等青年教室

特別支援学校等卒業生の青年を対象に手をつなぐ育成会と連携を図り、社会人として自立していくための事業（ミュージック・ケア、読み聞かせ等、行事飾り作り）を開催している。

d　定時制教育振興事業

伊勢崎佐波地区における定時制教育の振興を図るため、生徒への文化、スポーツ活動を支援した。

○参加人数　　73 人

e　親子ふれあい事業

未来を担う子供たちが心身ともに健やかに成長することを願い、観察、採集、栽培、実験など自然に関わる事業、リサイクル、自然物を利用した手作りによる工作等の親子ふれあい事業を実施した。

○実施内容　　体験学習 60 事業　60 日間実施

○参加人数　　2,093 人

(イ)　家庭教育振興事業

a　家庭教育人権教育推進委託事業

幼稚園・小中中等特別支援学校ＰＴＡに対し、家庭教育と人権教育の推進事業を委託した。

b　市Ｐ連理事・女性委員合同研修会

市Ｐ連本部役員、理事、会員希望者対象に家庭教育に関する講演会を実施した。

（市Ｐ連研修会として２回実施）

○実施期日　　令和７年７月９日（水）、令和７年９月２０日（土）

○会　　場　　市役所、宮郷公民館

○参加人数　　44 人

ウ　人権教育・啓発の推進

市民の人権問題に対する理解･認識をさらに深めるため､学習の場の提供を積極的に図るとともに、集会所管理運営事業のより一層の充実を図る。

(ア)　人権教育推進委員会

人権教育及び人権啓発の積極的な推進を図り、女性、子供、高齢者、障害者、同和関係者、外国籍の人等の様々な人権問題の解決に努めるため、伊勢崎市人権教育推進委員会を設置している。

委員構成は、33 人以内　内訳は、学校教育関係者 9 人以内、ＰＴＡ会長 5 人以内、その他教育委員会が適当と認める者 10 人以内、市職員 9 人以内。

(イ)　人権教育啓発事業

a　ＰＴＡ家庭教育人権教育推進委託事業

家庭教育の主役であるＰＴＡ会員を対象として、正しい人権教育の理解を図り「家庭における人権教育」を推進することを目的に実施する。

○実施期間　　令和７年４月～令和８年３月

b　集会所における人権問題学習講座

市内６集会所において、人権に関するビデオの視聴や講座を開催している。

○実施時期　令和７年５月～９月

○参加人数　延べ　255 人

c　親子で学ぶ人権問題学習講座

「夏休み親子ビデオシアター」として、夏休みに親子を対象にした人権に関するビデオの視聴を６集会所において実施している。

○実施時期　令和７年８月４日（月）～７日(木)

○参加人数　78 人

d　人権のまちづくり講演会

市民を対象とした啓発事業で、令和７年度は動画配信による形式で講演会を実施した。

○実施時期　令和７年８月１８日（月）～９月１６日（火）

e　地区別人権学習会

人権啓発資料の紹介や講演会を行い、市民の人権意識の高揚を図る。

（伊勢崎市人権学習会として１回実施）
○実施期日　令和７年１１月１４日（金）
○会　　場　宮郷公民館
○参加人数　６２人

f　人権について考える集い（隣保館集会所事業成果発表会委託事業も同時開催）

基本的人権にかかわる人権・同和問題について、市民一人ひとりに正しい理解と認識を深めていただくために、講演会と隣保館集会所事業成果発表会を開催し、「差別のない明るい社会」を目指すものとする。

○実施期日　令和８年１月２４日（土）
○会　　場　境総合文化センター
○参加人数　297 人

g　人権啓発ポスター、人権啓発標語の募集（人権啓発カレンダー作成）

小・中学生から人権啓発ポスターと人権啓発標語を募集し、子供たちの人権に対する興味や関心を高めるとともに、その優秀作品等で人権啓発カレンダーを作成し、市内全校児童生徒に配布した。併せて人権啓発イベント等での作品展示を行った。

○人権啓発ポスター（募集時期　７～９月）小学生　　339 点　中学生　　105 点
○人権標語　　（募集時期　　１２月）小学生　10,282 点　中学生・特支　5,240 点

(ウ)　集会所管理運営事業

運営委員会に事業運営を依頼し、人権問題ビデオ学習会や交流教室等を開き、人権問題の早期解決をめざす。

施　設　名	事　　業　　名					参加人数
	内　　容	回数	交流教室	講座数	実施回数	
今井町集会所	人権問題学習講座	3	交流教室	10	273	3,649 人
道伝集会所	人権問題学習講座	3	交流教室	3	87	397 人
宮子町集会所	人権問題学習講座	3	交流教室	9	284	2,792 人
柴町集会所	人権問題学習講座	3	交流教室	8	143	1,225 人
連取町集会所	人権問題学習講座	3	交流教室	7	194	1,719 人
三室町集会所	人権問題学習講座	3	交流教室	6	102	1,003 人
総　　計		18		43	1,083	10,785 人

３　文化の振興と発信

（1）　公民館文化事業の充実

ア　公民館サークル等作品展の開催

公民館利用サークルを中心とした地区の文化活動の成果を公開することにより、広く市民に対して公民館活動の認識を深めるとともに、より一層の公民館活動の活発化を図るため、公民館作品展を開催しました。

作品展出品数　　7,590 点　　入場者数　　10,241 人
芸能発表出演者数　　2,315 人　　入場者数　　4,040 人

関連施設

（1） 広瀬生涯学習館

利用状況：開館日数　359 日

学習館主催事業		サークル支援事業			行政・地区		合計	
開催件数	利用者数	サークル数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	開催・利用件数	利用者数
件 0	人 0	団体 46	件 1,732	人 16,626	件 159	人 2,779	件 1,891	人 19,405

（2） あずまホール

利用状況：開館日数　335 日

	音楽	舞踏	演芸会	大会	講演会	研修会	練習	準備	合　計
利用件数	8 件	6 件	3 件	9 件	4 件	3 件	278 件	8 件	319 件
利用者数	651 人	1,715 人	530 人	1,810 人	1,330 人	1,015 人	7,073 人	118 人	14,242 人

（3） 青少年育成センター

利用状況：開館日数　335 日

	日帰り	宿　泊	利用総数
利用件数	1,045 件	60 件	1,105 件
利用者数	15,650 人	1,503 人	延べ 19,027 人

主催事業

実　施　日	事　　業　　名	参加人数
5月25日	ピカピカ輝く！どろだんごの色あそび	29 人
7月 6日	お寿司の食品サンプルづくり	19 人
9月14日	みんなでナンカレーづくり	20 人
10月 5日	かけっこ教室	19 人
11月 8日～9日	キッズキャンプ２０２５	20 人
12 月 13 日	オリジナルグラスづくり	開催中止
1月18日	防災体験教室	開催中止
2月 8日	陶芸教室～粘土で鈴を作ってみよう～	開催中止
3月 8日	こども茶道教室	開催中止
合　　計		107 人

図　書　館

図書館サービスによる生涯学習の推進

伊勢崎市の図書館は、伊勢崎市図書館、赤堀図書館、あずま図書館、境図書館の4館と伊勢崎市図書館のサービスポイントである市民プラザ図書室、豊受公民館図書室（令和７年12月システム化）で構成されている。

伊勢崎市図書館は、大正10年４月伊勢崎尋常高等小学校（現北小学校）の付属図書館が町立図書館として認可された。昭和11年４月に篤志寄付により校庭の一角に新築されたが、戦災により焼失した。その後再建されるが、昭和52年現在位置に新築移転した。他の3館は公民館図書室に由来する。赤堀図書館は赤堀芸術文化プラザとの複合施設として平成7年4月に開館、あずま図書館は平成11年４月に現在位置に新築開館した。境図書館は昭和38年８月旧町役場跡に開館し、敷地の寄付を受け昭和61年６月現在位置に新築移転した。平成19年４月から赤堀図書館に指定管理者が指定された。

平成23年４月機構改革により図書館課が新設され、管理係、奉仕係が設置された。また、平成29年４月より、生涯学習課から「読書の街いせさき」推進事業が移管された。

令和３年には伊勢崎市図書館が開館100周年を迎えた。また、翌令和４年には市史編さん係が設置された。

	伊勢崎市図書館	赤堀図書館	あずま図書館	境図書館
竣工年月日	昭和 51 年 11 月	平成２年９月 平成７年４月(設置)	平成 11 年３月	昭和 61 年３月
建物構造	鉄筋コンクリート造り	鉄筋コンクリート造り	鉄筋コンクリート造り	鉄筋コンクリート造り
敷地面積	6,158.94 ㎡	―	4,790.21 ㎡	4,689.87 ㎡
延床面積	2,762.41 ㎡	400.50 ㎡	1,837.85 ㎡	1,433.90 ㎡
学習室	100 席	コーナー	コーナー及び 24 席	コーナー及び講座室
調査相談室	18 席	コーナー	コーナー	コーナー
軽読書コーナー	有	有	有	有
新聞雑誌室	有	無	有	有
視聴覚コーナー	無	有	有	有
資料展示	有	ロビー(共用)	ロビー	境絹の館
集会室・会議室	集会室約 100 席	会議室 20 席(共用)	視聴覚室約 100 席	講座室 46 席
駐車場	90 台	105 台（共用）	57 台	48 台

赤堀図書館は赤堀芸術文化プラザとの複合施設

１　重点施策（読書の街づくりの推進）

（1）　疑問や課題解決に向けた支援の充実

ア　調べ物に役立つ参考図書の充実

イ　レファレンスサービスの周知による利用の推進

（2）　地域・学校と連携した読書活動の推進

ア　ブックスタートや読み聞かせから始まり、豊かな心を育む読書の推進

イ　読書につながる講演会や読書会、企画展示等の事業の展開

ウ　学校での学びや読書につながる資料提供等による支援

（3）　地域の文化を育む活動の展開

ア　図書館ＦＥＳＴＩＶＡＬの実施や、まちかど図書館の運営など、ボランティアと協働した企画の実施等による図書館活動の充実。

イ　収集した郷土資料の適切な管理と「いせさき学習堂」関連事業をはじめとした公開活用。

２　令和７年度事業実績

（1）　図書館協議会

図書館協議会は、館長の諮問に対して答申を行う諮問機関である。定員は１０人で、構成は学校教育関係者１人、社会教育関係者１人、家庭教育の向上に資する活動を行う者４人、学識経験者４人からなる。令和７年度は会議を３回開催した。

○第１回　令和７年７月１１日（金）午後２時　伊勢崎市図書館集会室　出席委員１０人
　令和７・８年度図書館協議会委員委嘱
　令和６年度事業報告について
　令和７年度教育行政方針（図書館）について
　令和７年度事業計画について

○第２回　令和８年１月２０日（火）午前９時　視察研修　出席委員８人
　高崎市立中央図書館及び藤岡市立図書館視察研修

○第３回　令和８年３月１７日（火）午後２時　伊勢崎市図書館集会室　出席委員１０人
　令和７年度事業報告について
　令和８年度事業計画について

（2）　図書館資料の構成・貸出

ア　蔵書構成

令和７年度購入２１，５０５点、寄贈１，６６３点等の受け入れと、１８，７０５点の除籍等を行い、全館所蔵点数は７０８，９０４点である。

全館の所蔵構成は、一般図書５６．２％・児童書２８％・郷土図書７．７％・点字０．２％・洋書０．５％・雑誌２．１％・視聴覚資料５．２％となっている。

一般図書の構成は、全館通して文学の割合が高く、約４５％を占めている。文学以外では、全館で社会科学が約１０％と割合が高く、次いで芸術、歴史の順となっている。

児童書では、絵本に重点を置いた構成となっており、約40%を占める。

視聴覚資料の構成は、ＣＤの割合が約６２％、ＤＶＤが約２７％となっている。

イ　貸出

貸出数は９７３，６８９点で、前年度と比較して約４．４％減少した。また、貸出人数は２２６，６３４人で、前年度と比較して約７．４％減少した。

貸出の利用者の世代を表す特徴としては、４０歳～４９歳が全体の約１６%を占めている。

市内幼稚園、保育園、放課後児童クラブ等の児童関連施設、社会福祉施設等へ向けて、図書館から図書を届ける、若しくは来館により貸し出している。今後もより多くの市民により広く図書が届くようサービスを展開していきたい。

ウ　学校連携

平成２７年１１月から小中学校へ向けて、学校支援サービスを開始した。本の提供サービスとして、児童・生徒、先生が必要とする資料を選書・配送・回収する。

令和７年度は利用校数２２校。１４２回、３，０４７冊の配送を行った。

学校図書室へのサービスとしては、さまざまな情報を発信しながら、学校図書室事務職員の相談に応じ、より効果的な学校図書室の運営を支えていく。学校現場に寄り添い充実したサービスとしていきたい。

また、学校における読書推進をサポートする取り組みとして、平成２９年度から学校専用の「読書通帳」を配布している。

エ　視覚障害者サービス

視覚に障害があり活字を読むことが困難な人を対象に、希望する図書等をボランティアの協力のもとに朗読テープを作成し、貸し出しているが、カセットテープ利用者の減少に伴い、デイジー（Ｄａｉｓｙ）図書への切り替えをすすめている。令和７年度は延べ利用者８人、貸出数は１４件。

※デイジー（DAISY）とは、Digital Accessible Information Systemの略で、「アクセシブルな情報システム」と訳されるデジタル録音図書の国際標準規格のもの。

オ　配達サービス

来館が困難である高齢者・障害者及び介護保険制度での「要支援」以上の市民を対象に、図書やＣＤ等を自宅まで届けるサービスで、貸出期間は通常と同じ2週間である。

令和７年度の貸出数は１，２８８点で、延べ利用者は３４２人。

カ　予約サービス（インターネット・館内利用者端末（ＯＰＡＣ）・窓口予約）

インターネット予約の件数は、全館で６７，６３８件、全予約件数の約８０％を占めている。また、平成２７年度から館内利用者端末（ＯＰＡＣ※）での予約が可能となり、令和７年度は全館で５，５７５件の予約を受付した。窓口の予約件数は１０，５０６件でした。

※ OPAC（Online Public Access Catalog　オンライン蔵書目録）とは一般の利用者が図書館内で蔵書検索できる端末のこと

(3)　図書館奉仕事業

ア　ブックスタート

１０か月児健康相談の会場（くわまるプラザ）で、読み聞かせをしながら赤ちゃんと保護者に絵本をプレゼントし、絵本を開く楽しい体験とともに心ふれあうひとときを持つきっかけをつくる活動である。令和７年度は絵本を２冊と、子育てアドバイス集を一緒に配布、配布数は、２，５４６冊。

イ　読み聞かせ

読み聞かせボランティアを中心とした絵本・紙芝居の読み聞かせを毎月各館で行った。年間の参加人数は、伊勢崎市図書館135人、赤堀図書館48人、あずま図書館122人、境図書館86人であった。

また、乳幼児のいる親子向けの読み聞かせの年間参加人数は、伊勢崎市図書館122人、赤堀図書館28人、あずま図書館71人、境図書館31人であった。その他、クリスマス会や大人のためのおはなし会、中学生のボランティアによる読み聞かせ会などを開催した。

ウ　親子で参加できる事業

本や図書館に触れるきっかけとなるような、親子で楽しく参加できる事業を実施した。

伊勢崎市図書館では、５月に「ぬいぐるみのおとまり会」、夏休みにクイズラリー「くわまるをさがせ！」等を行った。

赤堀図書館では「ＤＶＤ上映会」、あずま図書館では子ども向けに「アニメシアター」、境図書館では「親子映画会」として映画の上映を行った。

エ　いせさき学習堂・こどもいせさき学習堂

伊勢崎藩の藩校・学習堂が現在の伊勢崎市図書館付近に立地し、民間の学校である「郷学」を支援するなど江戸期の伊勢崎の教育を牽引する役割を担っていたことに因み，図書館から学びを発信しようと、図書館で実施する各種講座を「いせさき学習堂」、子供向け講座を「こどもいせさき学習堂」と冠して実施した。

【いせさき学習堂】

１０月１１日（土）に郷土文化講座「蔦屋重三郎と浮世絵版画の歴史－描かれた上州－」を開催。

１０月２５日（土）に文学・歴史講座「戦後 80 年企画　こんこちのぶやん」を開催。

１月８日（木）から２月２６日（木）まで古文書入門講座（全８回）を開催。

２月２０日（金）に伊勢崎検定「郷土史Ａ」を３月８日（日）「郷土文化講座＋ワークショップ」横浜美術大学准教授の後藤大樹氏による演題『デザインでみる銘仙』とワークショップ「ブロックプリント」を生涯学習課と共同開催で行った。

【こどもいせさき学習堂】

夏休み期間に合わせ７月１９日（土）「読書感想文の書き方講座」の開催、また「調べる学習応援講座」（オンライン）を実施した。

オ　体験型事業

図書館に対する理解を深めることを目的とするもので、夏休みを利用して市内各図書館で、小学生を対象に実施した。

一日図書館員とは、子どもたちに一日図書館員となり、カウンターでの資料の貸出・返却処理、書架整頓、ブックカバーの装丁などの仕事を体験した。

その他では、赤堀図書館では「ストーンアートを作ってみよう」あずま図書館では「図書館に海をつくろう！」境図書館では「敬老の日にポップアップカードをプレゼントしよう！」などを行った。

カ　各種講座・教室

伊勢崎市図書館において、１１月９日（日）に青山美智子著「人魚が逃げた」をテキストとした市民読書会を実施した。

キ　企画展示

伊勢崎市図書館では展示室で、「家族ふれあい読書新聞展」７月１４日（月）～８月３１日（日）を開催したほか、他部課と連携して玄関ホール展示コーナーにて「環境の日パネル展」6月開催や「東日本大震災15周年メモリアル展示」３月開催等を行った。

赤堀図書館では「図書館を使った調べル学習コンクール入賞作品展示」７月１９日（土）～８月３１日（日）・「赤堀図書館文化祭」１１月１日（土）～１１月２４日（月祝）、あずま図書館では「夏休み昆虫写真展」７月２０日（月）～８月３１日（日）、境図書館では「こどもたちの夏を感じる作品展」６月２８日（土）～７月２９日（火）等の企画を開催した。

ク　図書館FESTIVAL

１１月３日（月祝）に、伊勢崎市図書館と赤石楽舎を会場にて実施した。

絵本作家のなかやみわさんを講師として講演会を行ったほか、読み聞かせ、しおり作り、まゆクラフトなどの各種体験型企画、「家族ふれあい読書新聞」の展示と発表会、図書館の貴重資料を展示する収蔵資料展、図書館に関連する団体の活動紹介、リユース図書の配布などを実施した。のっぱらマルシェ（図書館下の川辺広場（広瀬川緑地）にてマーケット・体験・グルメ・本屋さん・ステージなどのイベント）と同時開催で行った。

ケ　朗読会・演奏会・映画会

図書館での時間を楽しみ、本と親しむ場を提供することを目的に、朗読会やコンサートを行っている。赤堀・あずま・境図書館では、名作や子どもたちに人気の作品を選んでの映画会を行った。また、「あかぼり図書館でＪＡＺＺを聴こう」１０月開催は、赤堀芸術文化プラザロビーで行った。

コ　図書館応援団

図書館ボランティアを「図書館応援団」として広く募集し、令和７年度は２４５人を受け入れた。図書の配架や修理、読み聞かせ、まちかど図書館の運営など図書館事業に関わるボランティア活動を行った。自主事業「紙芝居で語る伊勢崎空襲」の読み聞かせ会を８月に開催した。

サ　図書のリサイクル

各図書館では、除籍した資料や市民から寄贈された本をリサイクル図書として市内１９カ所の「まちかど図書館」で利用するほか、市民に無料配布し、有効活用している。

図書館での配布冊数は図書１１，５８０冊、雑誌３，１０８冊でした。

まちかど図書館での配布冊数は２，７８１冊でした。

シ　施設見学・体験学習

将来の職業を考える貴重な体験のため各図書館にて受入れをしている。高校生のインターンシップは２９人。中学生のチャレンジウィークは１０校から４１人、小学生の施設見学等は８校、５７８人を受入れた。

(4)　市史編さん事業

ア　市史編さん委員会

市史編さん委員会は、教育委員会の諮問に対して答申を行う審議機関である。定員は１５人で、構成は学識経験者５人、関係機関・団体の代表者６人、市職員４人からなる。令和７年度は会議を２回開催した。

○令和７年７月１４日（月）午後３時　伊勢崎市図書館集会室　出席委員１４人

令和６年度の活動報告について

令和７年度の活動予定について

特別編の刊行について

○令和８年３月２３日（月）午前１０時　伊勢崎市図書館集会室　出席委員１１人

令和７年度の活動報告

令和８年度の活動予定

イ　専門委員会

専門委員会は、市史編さん委員会で決定した方針に従い、資料収集や調査研究、原稿執筆などを行う。構成は専門委員長１人、専門部会長６人以内、専門部会員１８人以内、調査員５０人以内からなる。令和７年度は会議を４回開催した。

○令和７年６月１８日（水）午後２時　伊勢崎市図書館集会室　出席委員７人

各部会活動状況

事務局活動状況

令和７年度部会活動予定について

特別編のタイトル・章立てについて

○令和７年９月２２日（月）午後２時　市史編さん室会議室　出席委員７人

各部会活動状況

事務局活動状況

下半期の活動予定について

次年度の刊行予定について

○令和７年１２月１６日（火）午後２時　伊勢崎市図書館集会室　出席委員６人

各部会活動状況

事務局活動状況
調査協力員について
特別編『伊勢崎のハニワ』の進捗について
第３回市史編さんシンポジウムについて
○令和８年２月２４日（火）午後２時　市史編さん室会議室　出席委員７人
各部会活動状況
事務局活動状況
令和８年度部会活動予定について

ウ　専門部会等

新たな市史の編さんのため、原始古代、中世、近世、近現代、民俗、自然の６部会を専門委員会内に設置し、資料収集や調査研究、原稿執筆などを行う。なお、このような調査研究活動は、専門部会だけでなく、事務局である市史編さん室も行っている。

令和７年度の専門部会等の活動は、会議を５４回、資料収集・調査研究を１１９回行った。

○原始古代部会　会議１６回　資料収集・調査研究５回
○中世部会　会議４回　資料収集・調査研究１２回
○近世部会　会議４回　資料収集・調査研究１９回
○近現代部会　会議５回　資料収集・調査研究６回
○近世・近現代部会合同　資料収集・調査研究２回
○民俗部会　会議２回　資料収集・調査研究２７回
○自然部会　会議２３回　資料収集・調査研究２１回
○仏像調査　調査研究４回
○事務局調査　資料収集・調査研究２４回

エ　普及啓発

市史編さん事業の普及啓発のため、令和７年度は企画展示を１回、シンポジウムを１回開催した。

○戦後８０年収蔵資料展『行政資料が語る伊勢崎の戦後復興』
（令和７年７月１９日（土）～９月１１日（木）　伊勢崎市図書館　見学者１５０人）
○第３回伊勢崎市史編さんシンポジウム
『それいけ！ISESAKI 荘園探偵団　―女堀・淵名荘遺跡プロジェクト―』
（令和８年３月１５日（日）　赤堀芸術文化プラザ　　参加者２７０人）

オ　刊行物発行

資料収集や調査研究の成果をまとめた刊行物として『特別編　伊勢崎のハニワ』を発行しました。

(5)　新しい図書館づくりに向けての意見聴取

９月１３日（土）に新しい時代の図書館づくりについて、市民・利用者とともに模索するための図書館ミーティングを開催した。吉成信夫氏（元ぎふメディアコスモス総合プロデューサー）による演題「賑わいを創出する図書館」を行った。従来型の静かな図書館ではなく、市民の居場所や交流の拠点としての機能をもつ「賑わいを創出する図書館」の先進事例である「みんなの森　ぎふメディアコスモス」の事例について学んだ。

(6) その他

ア 寄附

境ライオンズクラブから視聴覚資料（ＣＤ、ＤＶＤ）、プロファ設計株式会社より図書購入費の寄付を受け児童向け図書を購入。その他、多数個人から図書の寄附があった。

(7) 境絹の館

境図書館の敷地内にあり昭和54年に寄附を受けて管理している。境図書館に拠点を置く短歌会、俳句会の会場として定期的に利用されており、図書館の行事及び展示会場としても活用した。

なお、ここでは郷土の著名な画家金井烏洲等の作品を保存・管理し、調査研究に供している。

（参考資料）

地区別利用者及び全資料貸出

区分＼館別			伊勢崎市図書館	伊勢崎市民ﾌﾟﾗｻﾞ図書室	豊受公民館図書室	赤堀図書館	あずま図書館	境図書館	合計
奉仕人口		6年度	130,960			24,218	27,359	29,386	211,923
		7年度	130,448			24,422	27,516	29,265	211,651
利用者数		6年度	126,711	27,164	―	24,294	35,354	31,382	244,905
		7年度	109,800	25,229	101	22,837	32,822	30,728	221,517
令和7年度開館日数			274	326	82	313	280	279	―
令和7年度新規登録			910	155	―	263	394	248	1970
全貸出数	令和7年度個人	伊勢崎地区	322,287	100,644	173	19,560	39,829	37,197	519,690
		赤堀地区	9,041	821	0	65,770	14,000	895	90,527
		東地区	12,280	896	0	12,974	81,409	2,023	109,582
		境地区	15,957	5,332	14	1,163	7,467	81,842	111,775
		市外	21,004	6,614	9	8,669	14,148	8,823	59,267
		計	380,569	114,307	196	108,136	156,853	130,780	890,841
	団体等	6年度	70,361	1,084	―	4,990	4,960	4,643	86,038
		7年度	62,327	1,050	1	4,085	5,153	4,196	82,848
	総計	6年度	466,742	122,872	―	117,675	174,149	137,134	1,018,572
		7年度	442,896	115,357	197	112,221	162,006	134,976	973,689

奉仕人口は住民基本台帳、令和6年、令和7年4月1日現在による。

新規登録及び貸出数は市外団体等や市内学校への貸出しを含む。

地区別年齢区分別利用者数・貸出数

	年齢区分	伊勢崎地区		赤堀地区		東地区		境地区		市外	
		利用者	貸出数	利用者	貸出数	利用者	貸出数	利用者	貸出数	利用者	貸出数
令和7年度	70～	25,075	92,032	2,904	10,130	4,142	8,760	6,673	22,702	2,843	10,124
	60～69	20,301	71,368	2,409	8,301	4,433	9,917	4,265	13,322	3,179	10,115
	50～59	19,409	65,235	3,365	12,072	3,584	7,458	4,877	15,085	3,640	11,729
	40～49	20,963	87,085	3,686	15,460	4,173	1,780	4,464	17,669	2,441	9,811
	30～39	13,582	61,179	3,119	14,632	2,965	776	2,667	12,622	1,795	7,132
	23～29	4,091	13,727	537	1,927	1,078	672	727	2,925	546	1,775
	19～22	1,326	4,403	373	1,481	178	3,334	413	1,368	90	393
	16～18	1,647	6,170	296	1,113	220	14,905	484	1,699	136	642
	13～15	2,158	9,664	310	1,329	464	20,066	594	2,599	249	1,042
	10～12	6,301	31,739	1,283	6,029	1,381	12,924	1,506	6,186	489	2,173
	7～9	7,383	40,655	1,392	8,674	1,877	14,224	1,723	8,836	402	2,218
	0～6	6,389	36,433	1,497	9,379	1,570	14,766	1,126	6,762	345	2,113
	計	128,625	519,690	21,171	90,527	26,047	109,582	29,519	111,775	16,155	59,267
令和6年度		142,274	547,450	23,537	95,521	28,431	113,264	32,970	116,293	17,693	60,006
前年比較		−13,649	−27,760	−2,366	−4,994	−2,384	3,682	−3,451	−4,518	−1,538	−739
		−9.6%	−5.1%	−10.1%	−5.2%	−8.4%	−3.3%	−10.5%	−3.9%	−8.7%	−1.2%

館別分類別個人貸出表

（単位：点）

			伊勢崎市図書館		伊勢崎市民ﾌﾟﾗｻﾞ		豊受公民館		赤堀図書館		あずま図書館		境図書館	
			6年度	7年度	6年度	7年度	6年度	7年度	6年度	7年度	6年度	7年度	6年度	7年度
図書資料	一般	総記	3,102	2,643	836	714	－	1	704	735	808	898	1,046	1,062
		哲学	7,116	7,602	1,569	1,430	－	1	1,798	1,729	1,872	1,746	1,793	1,846
		歴史	13,339	14,061	5,366	5,350	－	3	3,912	4,195	7,193	6,887	6,573	6,697
		社会	17,716	17,543	4,128	3,832	－	3	3,234	3,145	4,246	4,000	4,481	4,121
		自然	11,887	12,751	3,115	3,197	－	1	2,503	2,579	3,178	2,996	3,912	4,156
		技術	21,112	20,990	6,908	6,901	－	22	6,701	6,818	8,501	8,395	6,857	6,559
		産業	5,193	5,438	1,563	1,483	－	1	1,687	1,456	1,838	1,859	1,893	1,788
		芸術	30,181	28,972	11,591	11,090	－	2	10,628	10,278	10,770	9,732	5,091	5,784
		言語	2,288	2,430	647	554	－	0	470	488	617	592	637	647
		文学	87,560	91,195	21,376	20,377	－	53	15,064	14,342	33,351	33,636	32,393	33,790
		その他	0	352	0	36	－	0	0	21	0	47	0	200
		計	199,494	203,977	57,099	54,964	－	87	46,701	45,786	72,374	70,788	64,676	66,650
	児童	総記	1,551	1,129	587	558	－	0	623	640	769	536	844	802
		哲学	1,504	1,108	1,082	844	－	0	491	379	503	390	327	291
		歴史	6,158	5,361	2,297	2,339	－	1	1,431	1,311	1,802	1,309	1,547	1,297
		社会	3,092	2,917	1,321	1,137	－	0	1,199	1,135	1,009	919	1,352	1,387
		自然	13,195	12,436	5,855	5,571	－	30	4,197	4,314	5,223	4,746	3,270	3,138
		技術	3,390	3,002	1,159	1,072	－	2	1,843	1,651	1,889	1,625	1,201	1,178
		産業	1,417	1,249	379	301	－	1	541	479	659	581	379	402
		芸術	7,125	6,585	3,231	3,118	－	0	2,675	2,640	2,620	2,296	1,950	2,144
		言語	2,036	2,087	490	531	－	1	553	464	471	376	490	413
		文学	26,494	24,061	10,005	9,658	－	7	7,579	7,214	12,609	11,376	7,155	6,644
		絵本	78,027	71,023	20,936	18,767	－	30	22,437	22,191	36,488	33,820	22,627	21,750
		紙芝居	2,748	2,321	1,044	857	－	0	875	1,078	1,027	992	705	804
		その他	0	137	0	10	－	0	0	9	0	185	0	20
		計	146,737	133,416	48,386	44,763	－	72	44,444	43,496	65,069	59,151	41,847	40,270
	郷土		4,285	4,285	368	316	－	3	267	241	500	356	774	600
	点字		0	1	0	0	－	0	0	0	0	0	0	0
	洋書		689	971	17	16	－	0	26	22	366	242	116	110
	合計		355,237	342,650	106,322	100,059	－	162	91,569	89,545	139,322	130,537	108,563	107,630
雑誌			8,968	9,146	5,406	5,177	－	2	5,677	4,926	8,605	7,807	6,729	6,558
視聴覚資料	CD		12,805	－	3,965	－	－	－	5,172	－	7,996	－	7,111	－
	カセット		1	－	0	－	－	－	1	－	0	－	0	－
	ビデオ		31	－	4	－	－	－	1	－	114	－	7	－
	DVD		17,921	－	6,116	－	－	30	10,430	－	12,764	－	9,434	－
	ROM		8	－	1	－	－	－	0	－	2	－	0	－
	録音朗読		1,052	－	36	－	－	－	2	－	6	－	352	－
	合計		31,818	28,773	10,122	9,071	－	32	15,606	13,665	20,882	18,509	16,904	16,592
総計			396,381	380,569	121,788	114,307	－	196	112,685	108,136	169,189	156,853	132,491	130,780

※図書館システムのリプレイスの影響で視聴覚資料の内訳は抽出不可。

蔵書構成　（単位：点）

			伊勢崎市図書館		赤堀図書館		あずま図書館		境図書館		全　館	
			6年度	7年度	6年度	7年度	6年度	7年度	6年度	7年度	6年度	7年度
図書資料	一般	総　記	7,897	8,153	1,029	960	1,639	1,599	3,028	2,202	13,593	12,914
		哲　学	7,653	7,400	1,547	1,385	3,030	3,008	2,650	3,126	14,880	14,914
		歴　史	18,194	18,305	2,711	2,773	6,768	6,816	7,608	7,709	35,281	35,603
		社会科学	22,390	22,961	2,976	2,901	8,999	9,066	9,599	9,924	43,964	44,852
		自然科学	10,258	10,687	2,166	2,176	5,555	5,554	4,231	4,433	22,210	22,850
		技　術	11,471	11,858	3,523	3,461	8,810	8,896	5,473	5,564	29,277	29,779
		産　業	5,392	5,121	1,449	1,499	3,014	3,042	2,224	2,269	12,079	11,931
		芸　術	18,907	19,264	4,537	4,623	9,114	9,096	7,763	7,608	40,321	40,591
		言　語	3,203	2,934	669	683	1,262	1,303	1,303	1,313	6,437	6,233
		文　学	73,132	76,965	16,052	16,550	35,774	36,772	47,999	48,722	172,957	179,009
		計	178,497	183,648	36,659	37,011	83,965	85,152	91,878	92,870	390,999	398,681
	児童	総　記	1,345	1,224	367	379	408	462	714	697	2,834	2,762
		哲　学	982	929	244	244	238	227	406	405	1,870	1,805
		歴　史	4,627	4,716	903	901	1,164	1,198	1,175	1,164	7,869	7,979
		社会科学	4,139	4,222	847	903	1,163	1,168	1,691	1,746	7,840	8,039
		自然科学	6,796	6,999	1,578	1,624	3,377	3,404	2,321	2,344	14,072	14,371
		技　術	2,702	2,915	692	701	1,069	1,106	941	976	5,404	5,698
		産　業	1,972	2,021	443	341	613	609	445	432	3,473	3,403
		芸　術	3,838	3,758	927	886	1,517	1,495	1,028	1,031	7,310	7,170
		言　語	1,586	1,738	344	324	387	395	442	429	2,759	2,886
		文　学	28,511	28,436	5,692	5,467	14,189	14,195	12,064	12,018	60,456	60,116
		絵　本	39,349	40,304	6,175	6,387	19,064	19,491	12,795	13,064	77,383	79,246
		紙芝居	2,452	2,439	577	604	1,333	1,353	944	958	5,306	5,354
		計	98,299	99,701	18,789	18,761	44,522	45,103	34,966	35,264	196,576	198,829
	郷　土		37,950	38,696	2,848	2,915	4,075	4,150	8,590	8,647	53,463	54,408
	点　字		1,138	1,154	0	0	0	0	0	0	1,138	1,154
	洋　書		2,374	2,483	111	111	269	269	652	658	3,406	3,521
	合　計		321,829	325,682	58,687	58,798	133,829	134,674	137,434	137,439	651,779	656,593
雑　誌			6,394	6,491	939	972	3,389	3,320	4,152	4,241	14,874	15,024
視聴覚資料	C　D		8,900	9,909	3,535	3,604	5,147	5,363	4,028	4,260	21,610	23,136
	カセット		40	116	1	1	4	65	4	4	49	186
	ビデオ		1,132	930	112	85	540	293	583	498	2,367	1,806
	DVD		3,809	3,914	2,026	2,035	2,036	2,101	2,235	2,302	10,106	10,352
	ROM		132	197	12	12	12	13	18	18	174	240
	録音・朗読		2,320	1,480	0	0	61	0	145	0	2,526	1,480
	合　計		16,333	16,546	5,686	5,737	7,775	7,835	7,013	7,082	36,832	37,200
その他			86	86	0	0	0	1	0	0	87	87
総　計			344,501	348,805	65,349	65,507	144,850	145,830	148,669	148,762	703,369	708,904

伊勢崎市民ﾌﾟﾗｻﾞ図書室と豊受公民館図書室の蔵書は伊勢崎市図書館に含む。

一般図書構成割合（令和７年度末）　　（単位：%）

			伊勢崎市図書館		赤堀図書館		あずま図書館		境図書館		全　館	
			6年度	7年度	6年度	7年度	6年度	7年度	6年度	7年度	6年度	7年度
図書資料	一般	総　記	4.42	4.44	2.81	2.60	1.95	1.90	3.30	2.37	3.48	3.25
		哲　学	4.29	4.03	4.22	3.75	3.61	3.53	2.88	3.37	3.81	3.74
		歴　史	10.19	9.97	7.40	7.55	8.06	8.00	8.28	8.30	9.02	8.93
		社会科学	12.54	12.50	8.12	7.89	10.72	10.65	10.45	10.69	11.24	11.25
		自然科学	5.75	5.82	5.91	5.92	6.62	6.52	4.61	4.77	5.68	5.73
		工学技術	6.43	6,46	9.61	9.42	10.49	10.45	5.96	5.99	7.49	7.47
		産　業	3.02	2.79	3.95	4.08	3.59	3.56	2.42	2.44	3.09	2.99
		芸　術	10.59	10.49	12.38	12.59	10.85	10.68	8.45	8.19	10.31	10.18
		言　語	1.79	1.60	1.82	1.86	1.50	1.53	1.42	1.41	1.65	1.56
		文　学	40.97	41.90	43.79	44.34	42.61	43.18	52.24	52.47	44.23	44.90
		計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

Ⅵ　文化振興

文　化　振　興

１　重点施策

（1）　文化活動への支援と機会の拡充

文化団体相互の連携を強化し、団体が行う活動への支援や文化芸術に対する理解と鑑賞力を高めることを目的とした発表会や作品展等の開催を通じ、市民文化の形成・向上を図る。

（2）　文化の創造・育成と伝統文化の伝承

新たな文化の創造・育成と、地域の伝統文化の伝承を推進するための活動支援や人材の育成を図るとともに、世代を超えて幅広い年齢層が文化に親しむことのできる機会を拡充する。

（3）　舞台芸術鑑賞の提供

世界並びに日本の優れた舞台芸術・公演等の鑑賞機会を市民に提供する。

（4）　文化施設の機能の充実

地域が育んできた文化活動や伝統芸能の発表、展示を支援するために文化会館、赤堀芸術文化プラザ、境総合文化センター等の施設機能を充実させる。

２　令和８年度主要事業

（1）　文化団体等への支援事業

ア　文化協会事業

令和８年度は、伊勢崎市文化協会創立２０周年記念事業として所属する１５部門が一堂に会して展示・発表を行う「文化祭」を開催し、地域の文化活動のさらなる振興を図る。

イ　伊勢崎市文化芸術大会等出場者奨励金交付事業

全国規模で開催される文化芸術的な大会に出場した人または団体や、展覧会において優秀な成績を収めた人または団体に奨励金を交付し、市の文化振興を図る。

（2）　育成と伝承事業

ア　「ダンピアいせさき」の普及

市民になじみのある曲をアレンジし、楽しく踊ることができるダンピアいせさきの普及のため、いせさきまつりへの参加に向けて活動を行う。

イ　いせさき市芸術作家展

市民アートフェスティバルの啓発事業及び絵画や書道等各分野の作家の交流を目的とした展示会を令和８年１２月１８日（金）から１２月２１日（月）までの日程で開催する。

ウ　市民アートフェスティバル

市民から日本画・洋画・書道・彫刻工芸・手芸の美術作品を公募し、令和９年２月１９日（金）から２月２１日（日）までの日程で文化会館での展示公開を行う。

エ　伊勢崎市収蔵美術展

市収蔵美術展は、市が所蔵する郷土にゆかりのある作家の作品を展示することにより、作家像や作品に気軽に触れ合う機会を設け、本市の芸術文化振興を図るため開催しており、令和８年６月１９日（金）から６月２１日（日）までの日程で境赤レンガ倉庫にて実施する。

オ　インターネット美術館

市が所蔵している美術品等を市のホームページにおいて公開を行う。

カ　キッズはじめて文化チャレンジ

次世代の文化芸術を担う子どもたちへ、文化芸術に触れる機会を創出し、本市の文化振興を図るため開催するもの。伊勢崎市文化協会会員が講師となり、指導を行うことで幅広い分野での体験機会を提供する。

（3）　舞台芸術鑑賞事業

文化会館、赤堀芸術文化プラザ、境総合文化センターにて、主催事業を開催し、市民へ舞台芸術・公演等の鑑賞機会の提供を行う。

３　令和７年度事業実績

（1）　文化団体等への支援事業

ア　文化協会事業

文化協会は１５部門に分かれ、文化活動の振興を図るとともに団体間の連携・交流も深めている。

なお、令和７年度事業については、各部門における発表会や展示会を行った。

月	日	事　業　名	内　　容	会　　場
4	6	華蔵寺公園花まつり 郷土芸能発表会	郷土芸能部門会員による発表会	華蔵寺公園 野外ステージ
5	21	定期総会	令和６年度報告 令和７年度計画	文化会館
6	21-22	第１期事業	華道・文学・民謡民舞	境総合文化センター
	27-29		書道・歌謡	
8	31	第２期事業	諸芸	境総合文化センター
9	5-7		美術・茶道・洋舞	
	27-28	いせさきまつり	民踊流し・郷土芸能発表	本町通り外
11	15-16	第３期事業	自然・音楽・郷土芸能	境総合文化センター
3	20-22	第４期事業	写真・吟剣詩舞・邦楽舞踊	文化会館

イ　文化協会登録団体

団体総数 168 団体、会員総数 3,973 人（令和 8 年 3 月 31 日現在)。文化協会 15 部門の内訳は以下のとおり。

部門	種目	団体数	人数	部門	種目	団体数	人数
美術	日本画	1	13	吟剣詩舞	吟詠	11	204
	洋画	1	16		詩舞・剣舞	6	71
	工芸	1	13		計	17	275
	その他	3	55	民謡民舞	民謡	9	104
	計	6	97	郷土芸能	八木節	8	193
書道	かな	4	94		はやし	6	292
	漢字	9	172		和太鼓	4	114
	その他	2	40		獅子舞	3	74
	計	15	306		古武道	2	50
写真	写真	5	84		その他	3	91
華道	華道	2	200		計	26	814
茶道	茶道	5	506	洋舞	社交	0	0
文学	短歌	1	18		フォーク	0	0
	俳句	1	17		フラダンス	16	220
	川柳	0	0		その他	8	94
	その他	3	80		計	24	314
	計	5	115	自然	植物	6	69
音楽	合唱	10	265		動物	0	0
	器楽	7	171		その他	0	0
	計	17	436		計	6	69
歌謡	歌謡	11	330	諸芸	マジック	1	13
邦楽舞踊	邦楽	4	109		その他	1	12
	邦舞	14	189		計	2	25
	計	18	298	合計		168	3,973

(2)　育成と伝承事業

ア 「ダンピアいせさき」の普及

ダンピアいせさきは、市民が長年親しんだ曲をアレンジし、多くの市民が楽しく踊って、まつりに参加してもらうため作成した、伊勢崎市独自のダンスである。いせさきまつりの開催にあわせ、参加者の募集を行い、令和７年９月２８日（日）に本町通りにて発表し、約３０名の参加があった。

イ　伊勢崎市収蔵美術展

伊勢崎市収蔵美術展は、市が所蔵する郷土にゆかりのある作家の作品を展示することにより、作家像や美術作品に気軽に触れ合う機会を設け、本市の芸術文化の振興を図るため、開催している。

令和７年度は、福沢一郎の作品を令和８年１月２２日（木）から１月２５日（日）までの日程で文化会館にて展示を行った。

観覧者数　　361 人
作品数　　26 点

ウ　市民アートフェスティバル

芸術文化に対する市民の理解と鑑賞力を高め、郷土の芸術文化活動の振興を図るとともに、芸術をとおして市民の一体感を醸成することを目的として開催している。市民から応募のあった日本画・洋画・書道・彫刻工芸・手芸の作品を令和７年１０月２４日（金）から１０月２６日（日）までの日程で文化会館において展示公開した。

観覧者数　990 人
出品数　365 点　内訳　日本画　21 点、洋画　91 点、書道　126 点、彫刻工芸 40 点、手芸　87 点

エ　インターネット美術館

市が所蔵している美術品等を市のホームページにおいて公開している。

○公開作品総数 348 点（福沢一郎 74 点、礒部草丘 53 点、森村酉三 6 点、金井烏洲 36 点、その他の作者の作品 179 点）

オ　キッズはじめて文化チャレンジ

次世代の文化芸術を担う子どもたちへ、文化芸術に触れる機会を創出し、本市の文化振興を図るため開催するもの。伊勢崎市文化協会会員が講師となり、指導を行うことで幅広い分野での事業を行った。

月	日	事　業　名	会　場	参加延べ数
6	21	マジック体験	境総合文化センター	18 人
7	17	フラダンス体験（全 5 回）	絆の郷市民交流館	85 人
8	31	親子茶道体験	境総合文化センター	20 人
9	6	親子フラワーアレンジメント体験教室	境総合文化センター	32 人
11	16	親子小品盆栽教室	境総合文化センター	10 人
	22-23	親子いけばな体験教室（全 2 回）	境総合文化センター	12 人
1/17-3/22		お箏体験教室（全 8 回）	絆の郷市民交流館	58 人
2/9-3/22		こども吟剣詩舞体験教室（全 8 回）	絆の郷市民交流館	67 人
3	7	親子スマホ写真体験	いせさき市民のもり公園	8 人

（3） 舞台芸術鑑賞事業

ア　伊勢崎市文化会館主催事業

実 施 日	公 演 名	入場者数
4 月 26 日	「おとうさんといっしょ」レオてつコンサート	2,701
4 月 27 日	水谷千重子　ありがとうコンサート	1,392
6 月 29 日	HOSHIKUZU SCAT TOUR 2025 “KMM”	1,369
7 月 5 日	尾崎裕哉 with 宮本貴奈　Acoustic Duo Concert	326
10 月 4 日	大黒摩季コンサート	1,432
10 月 24 日	100 万人のクラシックライブ	307
12 月 13 日	第 34 回伊勢崎第九演奏会	889
12 月 27 日	仮面ライダースーパーライブ	2,383
1 月 12 日	児島響ピアノコンサート～新春の調べ～	1,225
2 月 13 日	石井琢磨×高木竜馬　２台ピアノコンサート	355
2 月 23 日	坂東玉三郎・春風亭小朝の越路吹雪物語	859

イ　伊勢崎市境総合文化センター主催事業

実 施 日	公 演 名	入場者数
11 月 3 日	第 49 回県民芸術祭参加事業 県民音楽のひろば　群馬交響楽団演奏会	323
1 月 31 日	世良公則アコースティックソロライブ 2026	586
2 月 8 日	音楽の絵本バレンタイン ～親子のためのクラシックコンサート～	493

ウ　伊勢崎市赤堀芸術文化プラザ主催事業

実 施 日	公 演 名	入場者数
11 月 24 日	あかぼり寄席	515
1 月 24・25 日	ケロポンズ・鈴木翼・福田りゅうぞう親子コンサート	970

（4） 文化施設の利用状況

施設名	文化会館		赤堀芸術文化プラザ		境総合文化センター	
	開館日数：338 日		開館日数：335 日		開館日数：335 日	
種別	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数
大ホール	245	116,022	190	17,490	290	50,606
小ホール	260	33,847			284	23,727
ホール小計	505	149,869	190	17,490	574	74,333
会議室他	1,753	41,420	－	－	2,425	35,107
展示室他	647	31,433	69	9,031	397	62,767
室等の小計	2,400	72,853	69	9,031	2,822	97,874
合計	2,905	222,722	259	26,521	3,396	172,207

Ⅶ　文 化 財 保 護

文化財の保護と活用

１　重点施策

（1）　文化財の調査研究と情報発信

ア　文化財普及啓発事業の推進

イ　佐位郡衙関連遺跡の調査研究の推進

ウ　赤堀歴史民俗資料館の充実

（2）　文化財の保存と活用

ア　文化財の保存管理と新規指定の推進

イ　史跡女堀保存整備活用事業の推進

ウ　史跡田島弥平旧宅保存整備活用事業の推進

エ　史跡上野国佐位郡正倉跡保存整備活用事業の推進

（3）　伝統芸能などの保存と継承

ア　有形・無形民俗文化財の保存と普及啓発事業の推進

２　令和７年度事業実績

（1）　文化財保護事業

ア　文化財調査委員

伊勢崎市文化財保護条例により文化財調査委員を委嘱し、文化財の保存及び活用等について調査審議を行った。

委員構成：考古学、古代史、中世史、近世史、建築学、民俗学、植物学の有識者(計７人)

任　　期：2 年間(令和 7・8 年度)

開催回数：3 回

第 1 回　7 月 7 日(月)史跡女堀、史跡上野国佐位郡正倉跡及び上植木廃寺、史跡田島弥平旧宅、赤堀歴史民俗資料館、剛志の民謡、波志江の屋台、旧時報鐘楼について

第 2 回　12 月 18 日(木)塩島稲荷の大サザンカ、波志江の大シイ、黒羽根内科医院旧館、茅葺屋根民家の調査と伊勢崎河岸の石灯籠、波志江の祇園祭、呑山楼について

(現地視察　石山南遺跡・石山南古墳群　発掘現場見学)

第 3 回　2 月 9 日(月)塩島稲荷の大サザンカ、波志江の大シイ、史跡女堀、史跡上野国佐位郡正倉跡、史跡田島弥平旧宅、赤堀歴史民俗資料館、茅葺屋根民家外調査と伊勢崎河岸の石灯籠について

（2）　保護管理事業

ア　指定文化財の保護管理

①所有者又は管理団体に対して指定文化財活用管理謝礼金を交付し、見学者への説明や文化財の良好な環境維持を図った。

②国指定天然記念物「華蔵寺のキンモクセイ」の保護のため剪定等を実施した。

イ　説明板等の設置・修繕

市指定重要文化財「教民要旨の碑」の説明板を修繕した。

国指定天然記念物「華蔵寺のキンモクセイ」の説明板を設置した。

ウ　史跡上野国佐位郡正倉跡の保存活用

(ア)　調査整備委員会

佐位郡衙関連施設の確認のための発掘調査事業や史跡の公有地化事業、活用事業などについて調査整備委員７人による委員会を１回開催した。

(イ)　確認調査

佐位郡衙関連調査として、殖蓮小学校西の正倉院南部で発掘調査を実施した。その結果、佐位郡衙正倉院に関わる礎石建物、掘立柱建物などが確認された。

(ウ)　史跡地の公有地化

史跡地内で売却の要望があった１筆について買上げ、公有地化を推進した。

(エ)　啓発活動

佐位郡衙関連調査を実施した際に、現地説明会を開催し、約 50 名の参加者があった。

エ　史跡女堀の保存活用

(ア)　調査整備委員会

史跡女堀の整備工事について調査整備委員５人による委員会を１回開催した。

(イ)　史跡整備

整備基本計画に基づき、水路護岸及び木道整備工事を実施した。

オ　史跡田島弥平旧宅の保存活用

(ア)　調査整備委員会

史跡整備、史資料調査、普及啓発事業などについて、調査整備委員７人による委員会２回と、歴史学を専門とする委員からなる史料部会を２回開催した。また、現地指導として、建築学を専門とする委員からの現地指導を２回実施した。

(イ)　史跡整備

桑場保存整備工事に伴う実施設計を作成した。また、平成 30 年度から令和２年度にかけて保存整備工事を行った別荘及び冷蔵庫跡と令和３年度から令和４年度にかけて保存整備工事を行った東門の整備報告書を作成した。

(ウ)　史資料調査

田島弥平旧宅所蔵の蚕具、民具の調査として、附番、実測、写真撮影、台帳作成を実施した。また、桑場等整備に伴う全体基本設計追加調査の成果を基に考察を加え、『田島弥平旧宅調査報告書資料調査編１』を刊行した。

(エ)　田島弥平旧宅案内所

再任用職員１人、会計年度任用職員５人のサポートガイドをシフトにより配置し、展示の解説や、ＤＶＤ上映、桑場への配置、田島弥平旧宅の案内を行った。

(オ)　周辺環境整備

来訪者対応を図るため、仮設トイレの設置や警備員を配置して史跡周辺の環境整備を行った。令和６年度に寄付を受けた医院跡地の建物解体と樹木伐採を実施した。

(カ)　啓発活動

６月２日から９月 30 日まで文化財保護課でバスを借上げ、市内の小学生に学校ごとに田島弥平旧宅を見学する、こどもスタディツアーを実施した。

８月 30・31 日にスマーク伊勢崎において、島村の蚕種製造民家群を空から見る VR ハンググライダー体験を実施した。併せて上植木廃寺出土の瓦を実際に手に触れる体験やパネル展示、プラバンストラップ制作等のワークショップを実施した。なお、ＶＲハンググライダー体験は、11 月 29 日に伊勢崎オートレース場で開催された「デジスポ ISESSKI フェス」でも実施した。

11 月 16 日に境島村公民館分館ホールや田島弥平旧宅等で、秋の普及公開事業と地元主催の世界遺産登録 11 周年記念フェスタを同日開催した。記念講演会や主屋上段の間の特別公開、養蚕農家群スタンプラリー等を実施した。

(キ) 公開範囲の拡張

平成 28 年度から桑場 1 階を公開した。平成 29 年度から毎月第 3 日曜日（令和８年１月から奇数月）に主屋 1 階上段の間の公開を開始した。令和３年度から別荘（外観のみ）と冷蔵庫跡の公開を開始した。公開事業は、令和７年度も継続して実施した。

カ 指定文化財のパトロール等の実施

指定文化財の破損等の確認を実施した。

キ 指定文化財等の修繕

①市指定重要文化財「旧森村家住宅」や「田島弥平旧宅及び案内所」等の修繕を実施した。

②県指定天然記念物「連取のマツ」は、平成 21 年度から保護養生事業を実施しており、害虫駆除及び葉枯れ病等の防除を中心に対応を行った。

ク 資料の閲覧・撮影・掲載・借用

学術研究等を目的として閲覧 1 件、撮影 8 件、掲載 12 件、借用 8 件の申請があり許可した。

ケ 指定文化財の現状変更等

①国指定史跡女堀は、水路護岸及び木道整備工事の現状変更許可申請書を文化庁へ提出し、許可された。

②国指定史跡上野国佐位郡正倉跡は、佐位郡衙関連発掘調査に係る現状変更等許可申請書を文化庁へ提出し、許可された。また、殖蓮小学校の体育館空調設備設置工事、殖蓮幼稚園の遊戯室空調設備設置工事、土地買上げに伴う建物除却・工作物除却・樹木伐採・給水管分水止め、防犯広告塔撤去について市教委の権限で許可した。

③県指定天然記念物「連取のマツ」は、養生事業に際し現状変更等許可申請を県へ提出し許可された。

④国指定天然記念物「華蔵寺のキンモクセイ」は、支障枝伐採に際し現状変更等許可申請書を文化庁へ提出し、許可された。

コ 出土品の保存

出土遺物保存処理は、鶴巻古墳の鉄製品 13 点・雷電神社跡古墳の鉄製品 9 点を行った。

サ 文化財の防火活動

3 月 16 日（日）に地元区長及び役員を含め火災防御訓練を計画したが、雨天のため文化財保護課職員にて境消防署の指導のもと国指定史跡「田島弥平旧宅」周辺の消防水利及び器具点検確認を行い、併せて初期消火活動の演習を行った。

(3) 普及事業

ア 旧森村家住宅活用事業

月に 2 回一般公開を行い、「十五夜のつどい」、「宮郷第二小学校地域学習・写生大会」、「森村酉三の作品展示」等も行われ、来場者は 1,190 人となった。

イ はたおり体験学習事業

絣の郷を会場として、織物ボランティア「織りの会」の指導により市内 23 校の小学校 3･4 年生 1,658 人が体験をした。また、7 月 26 日(土)、27 日(日)、8 月 9 日(土)、10 日(日)の赤堀歴史民俗資料館での機織体験ーコースターをつくろうーでは 69 人の参加があったほか、2 月 1 日(日)のボランティアフェスティバルでは 40 人が機織りを体験した。



十五夜のつどい



はたおり体験学習の様子

ウ　出前講座・講演等

出前講座は「クイズで学ぶ伊勢崎の歴史」や「クイズで学ぶ伊勢崎の埴輪」等のメニューで実施したほか、小学生の地域学習の現地説明等を実施し、合わせて 875 人の受講があった。

【主な講座･講演】

期　　日	対　象	テーマ・内容	人数
5月 7日(水)	殖蓮小学校 6 年生	一ノ関古墳　事前学習	86 人
5月15日(木)	殖蓮小学校 6 年生	一ノ関古墳　見学	86 人
5月30日(金)	三郷小学校 6 年生	お富士山古墳　見学	111 人
6月19日(木)	宮郷第二小学校 3 年生	旧森村家住宅　見学	101 人
7月23日(水)	うえはす児童クラブ	クイズで学ぶ伊勢崎の歴史	62 人
10月19日(日)	下植木区	クイズで学ぶ伊勢崎の歴史	15 人
11月20日(木)	宮郷中学校	クイズで学ぶ伊勢崎の歴史	260 人
12月 2日(火)	立作ミニデイサービス	クイズで学ぶ伊勢崎の歴史	18 人
1月19日(月)	地域学習	世界文化遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」田島弥平旧宅について（地域の文化財学習）	29 人
2月14日(土)	境三ツ木区ミニデイサービス	クイズで学ぶ伊勢崎の歴史	45 人
2月24日(火)	北千木町町北親会	楽しく学ぶ伊勢崎市の古代	22 人
3月17日(火)	宮子町ミニデイサービス	楽しく学ぶ伊勢崎市の古代	40 人

エ　埋蔵文化財パネル展

事業名	開催期間	会場
埋蔵文化財パネル展「史跡上野国佐位郡正倉跡」	10 月 11 日(土)～11 月 9 日(日)	伊勢崎市図書館
	1 月 10 日(土)～ 2 月 1 日(日)	赤堀歴史民俗資料館

オ　埋蔵文化財活用事業

史跡上野国佐位郡正倉跡の発掘調査現地説明会を実施した。

カ　報告書等の刊行

『令和 5 年度市内遺跡確認調査報告書』を刊行した。

キ　伝統文化親子教室事業

文化庁補助事業の「伝統文化親子教室事業」について、5 件の申請があり採択となった。

対象：南北千木町屋台囃子親子教室、千本木龍頭神舞
親子教室、山王町屋台囃子保存会、波志江宮貝
戸屋台囃子保存会、本町一区お囃子保存会

ク　伊勢崎市郷土文化研究会連絡協議会

(ア)　概要

殖蓮史談会・茂呂歴史愛好会・三郷文化財研究会・境史談会の４団体で構成され、本市の文化振興と文化財愛護意識の向上を目的に、研究会や講演会等の開催、歴史民俗資料の調査保存活動を推進する。

(イ)　活動内容

期　日	会　場	内　　容
5月27日(火)	境東公民館	第1回運営委員会及び監査
6月25日(水)	名和公民館	定期総会
10月30日(木)	東禅寺　外	視察研修
12月　5日(金)	三郷公民館	会員研修会 演題：「語り継ぐ戦争の歴史」 講師：角田 三喜男（三郷文化財研究会）

(4)　埋蔵文化財発掘調査の概要

令和 7 年度の埋蔵文化財発掘調査の件数は、発掘調査(本調査)と確認調査(試掘調査)で合計 39 件であった。

ア　発掘調査の種別

発掘調査(本調査)　　5 件　　875 ㎡
確認調査(試掘調査)　　34 件　　1,608 ㎡

イ　開発に伴う埋蔵文化財包蔵地確認依頼件数

区　分	件　数	区　分	件　数
個人住宅	541	不動産取引	561
集合住宅	71	店舗	35
建売住宅	85	工場	12
鑑定評価	47	携帯電話基地局	12
分譲住宅地造成	50	その他	214
太陽光発電設備	0	計	1,628

(5)　赤堀歴史民俗資料館

ア　利用の概要

開館日数：302 日　利用者数：9,323 人

区　分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
開館日(日)	26	27	25	27	27	21	27	26	23	23	24	26
利用者(人)	219	269	977	1,378	1,592	282	811	1,051	648	285	1,047	764

・資料の燻蒸のため、9 月 19 日(金)から 9 月 21 日(日)の間臨時休館

イ　資料館運営協議会

運営協議会を設置し、資料館の運営及び事業計画等について報告協議を行った。
委員構成：学校教育関係者 1 人、社会教育関係者 1 人、学識経験者 6 人（計 8 人）
任　　期：2 年間（令和 7・8 年度）
開催回数：2 回

ウ　展示活動

(ア)　常設展示

1階展示室　発掘調査で出土した資料を時代順に展示。

2階展示室　寄贈民俗資料による昔の暮らし展示は、小学校3年生が学ぶ「昔の暮らし」に対応した常設展示。企画展「終戦前夜の伊勢崎空襲」の成果を加えた。

(イ)　企画展・収蔵資料展・パネル展

	期　間	展　　示　　名	観覧者数
企画展	6月13日(金)～ 8月31日(日)	終戦前夜の伊勢崎空襲	3,447人
企画展	10月10日(金)～12月21日(日)	つくるハニワ、かざるハニワ―新発見の埴輪製作遺跡と古墳群―	1,880人
収蔵資料展	2月13日(金)～ 3月22日(日)	江戸・明治・大正を彩るおひなさま	1,173人
パネル展	2月13日(金)～ 3月31日(火) 令和8年5月31日(日)まで開催	写真で全員集合！！伊勢崎出土の重要文化財埴輪	1,224人



企画展「終戦前夜の伊勢崎空襲」



企画展「つくるハニワ、かざるハニワ」

エ　教育普及活動

(ア)　情報紙とホームページ

資料館情報紙を発行(第218～229号)し、市ホームページに「資料館の出来事」を掲載した他、インスタグラム等のSNSから企画展情報などを定期的に発信した。

(イ)　学習支援事業

市内幼稚園・保育園児及び小学校児童に対して、展示解説と学習支援を行った。幼稚園・保育園延べ2園105人、小学校延べ6校、502人が観覧した。

小学校へ民具を活用した「昔の暮らしキット」の貸し出しを行い、3校の利用があり、延べ321人が利用した。また、高齢者福祉施設にも貸し出しを行い1施設50人が利用した。

(ウ)　子ども向けイベント

織りの会の協力を得て、機織体験を7月26日（土)、7月27日（日)、8月9日（土)、8月10日(日)に開催。69人参加。同日資料館ボランティアにより昔の道具を回してみようを開催し、157人が参加。

小学生以下を対象に、資料館をめぐろう土器ドキクイズラリーを、7月19日(土)から8月31日(日)まで開催。参加者634人。

(エ)　特別観覧等

個人及び団体より資料館所蔵資料の特別観覧の申請及び利用が8件あった。

期　日	資料名	目　的	観覧者数
5月20日(火)	中島徳蔵関係資料	研究のため	4人
6月19・20日(木・金)	五目牛新田遺跡出土縄文時代草創期土器	研究のため	1人
7月 1日(火)	下触区有文書絵図	研究のため	1人
7月 4日(金)	春木南湖筆昇竜図	研究のため	1人
8月28日(木)	板締絣板	研究のため	1人
11月 5日(水)	石山観音大鰐口拓本	研究のため	1人
11月12日(水)	五目牛18号墳出土埴輪	研究のため	1人
3月17日(火)	お富士山古墳出土石製模造品	研究のため	1人

(オ)　文化財普及事業

【歴史文化講座】

企画展「終戦前夜の伊勢崎空襲」と「つくるハニワ、かざるハニワ―新発見の埴輪製作遺跡と古墳群―」の開催に合わせ、6回の講座を開催した。

	期 日	内　容	講　師	受講者数
第1回	7月 6日(日)	経済の論理と国家の論理 ―上海から見た日中戦争―	群馬大学共同教育学部 准教授　今井 就稔さん	89人
第2回	7月20日(日)	アジア太平洋戦争と高崎連隊	新田荘歴史資料館学芸員 前澤 哲也さん	103人
第3回	10月12日(日)	古墳王国ぐんまの埴輪 ―尾崎喜左雄博士の古墳調査を中心に―	前群馬県立歴史博物館 特別館長　右島 和夫さん	79人
第4回	11月 9日(日)	発見！石山南埴輪製作遺跡	山下工業株式会社 永井 智教さん	91人
第5回	11月23日(日)	東日本最大級の埴輪製作跡 生出塚埴輪窯	元鴻巣市教育委員会 山崎 武さん	77人
第6回	12月14日(日)	石山南古墳群　ハニワ史に残る奇跡の再会	市文化財保護課職員	64人

【映画上映】

企画展「終戦前夜の伊勢崎空襲」の開催に合わせ、映画「ひろしま」の上映を実施した。

期 日	内　容	協　力	参加者数
8月 3日(日)	映画「ひろしま」の上映	伊勢崎市平和祈念講演実行委員会	82人

【埴輪作り体験事業】

企画展「つくるハニワ、かざるハニワ―新発見の埴輪製作遺跡と古墳群―」の開催に合わせ、埴輪製作体験事業を開催した。

期 日	内　容	講　師	参加者数
10月26日(日)	あなたも埴輪職人！埴輪をつくろう	市職員	17人

【カードゲーム体験会・大会】

伊勢崎の歴史を詰め込んだカードゲームを、慶應義塾大学教授藤田康範ゼミが制作し、地域カー

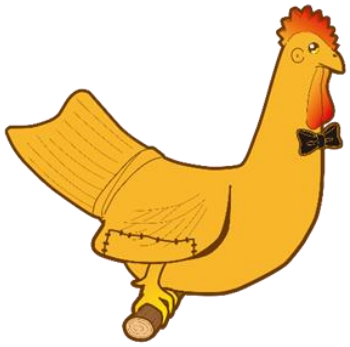
ドゲーム制作委員会（慶應義塾大学経済学部教授藤田康範研究会有志）が主催して体験会及び大会を実施した。

期 日	内 容	主 催	参加者数
11 月 22 日(土)	伊勢崎カードゲーム体験会	地域カードゲーム制作委員会（慶應義塾大学経済学部教授藤田康範研究会有志）	11 人
2 月 15 日(日)	伊勢崎カードゲーム大会		10 人

【鶏形埴輪キャラクター名前募集】

常設展示中の赤堀茶臼山古墳出土の鶏形埴輪を通じ、市民が地域の歴史や考古資料への関心を深めることを目的としてキャラクターを作成し、このキャラクターの名前を募集する事業を実施した。また、キャラクター名の決定を記念して、アクリルキーホルダー2 種類の販売を開始した。

募集期間	事業名	決定したキャラクター名	応募総数
7 月 1 日(火)～ 8 月 31 日(日)	鶏形埴輪の名前募集 「鶏ハニワの私に名前をください」	ハニ・ワトリー	1,864 件



ハニ・ワトリー



アクリルキーホルダー

【古文書入門講座】

伊勢崎市図書館と共催で開催し、座学又は動画配信による講座とした。講師は伊勢崎市史編さん専門委員、巻島隆さん。

	期 日	内 容	受講者数
第 1 回	1月 8日(木)	近世文書概論(くずし字に触れる)	33 人
第 2 回	1月15日(木)	近世文書読解演習Ⅰ(読むための基礎知識)	33 人
第 3 回	1月22日(木)	近世文書読解演習Ⅱ(「和宮下向ニ付、助郷取極」を読む)	33 人
第 4 回	1月29日(木)	近世文書読解演習Ⅲ(今井区有文書を読む)	33 人
第 5 回	2月 5日(木)	近世文書読解演習Ⅳ(「文久記聞 九」を読むⅠ)	33 人
第 6 回	2月12日(木)	近世文書読解演習Ⅴ(「文久記聞 九」を読むⅡ)	33 人
第 7 回	2月19日(木)	近世文書読解演習Ⅵ(「文久記聞 九」を読むⅢ)	33 人
第 8 回	2月26日(木)	近世文書読解演習Ⅶ(「文久記聞 九」を読むⅣ)	33 人

伊勢崎市の指定文化財（148件）　※　国登録有形文化財８件含む

１　国指定重要文化財（4件）

No.	名　　称	員数	所　在　地	指 定 日
1	埴輪男子立像	1躯	三光町	昭和33年　2月　8日
2	埴輪男子立像	1躯	三光町	昭和33年　2月　8日
3	埴輪男子倚像	1躯	三光町	昭和33年　2月　8日
4	埴輪武装男子立像	1躯	三光町	昭和33年　2月　8日

２　国指定史跡（4件）

No.	名　　称	員数	所　在　地	指 定 日
5	女堀	1条	下触町	昭和58年10月27日
6	十三宝塚遺跡	1件	境伊与久	昭和63年　1月11日
7	田島弥平旧宅	1件	境島村	平成24年　9月19日
8	上野国佐位郡正倉跡	1件	上植木本町	平成26年10月　6日

３　国指定天然記念物（1件）

No.	名　　称	員数	所　在　地	指 定 日
9	華蔵寺のキンモクセイ	1本	華蔵寺町	昭和12年　6月15日

４　県指定重要文化財（１２件）

No.	名　　称	員数	所　在　地	指 定 日
10	下植木赤城神社石造美術群	3基	宮前町	昭和35年　3月23日
11	天増寺宝塔	1基	昭和町	昭和35年　3月23日
12	脇差　銘　正俊	1振	今泉町二丁目	昭和38年　9月　4日
13	金銅善光寺式三尊仏	3躯	稲荷町	昭和43年　5月　4日
14	宮子の笠塔婆	1基	宮子町	昭和48年12月24日
15	絹本著色白崖宝生禅師像	1幅	柴町（高崎市綿貫）	昭和48年12月24日
16	石倉文書	1巻	三光町	平成　7年　3月24日
17	相川家茶室「觴華庵」附造営文書２点「材木積り立控」「隠宅普請入用控」	1棟	三光町	平成12年　3月21日
18	お富士山古墳所在長持形石棺	1基	安堀町	平成13年　3月23日
19	長光寺懸仏	1基	境（高崎市綿貫町）	昭和33年　3月22日
20	縁切寺満徳寺文書	331点	境(太田市徳川町)	昭和36年　1月　6日
21	石山観音の大鰐口	1口	下触町	平成31年　2月15日

５　県指定重要無形民俗文化財（1件）

No.	名　　称	員数	所　在　地	指 定 日
22	千本木龍頭神舞	1件	北千木町・南千木町	平成18年　3月24日

６　県指定史跡（1件）

No.	名　　称	員数	所　在　地	指 定 日
23	金井烏洲と一族の墓	1件	境島村	昭和48年12月24日

７　県指定天然記念物（2件）

No.	名　　称	員数	所　在　地	指 定 日
24	連取のマツ	1本	連取町	昭和28年　8月25日
25	境高校のトウカエデ	1本	境	平成　4年　5月15日

８　市指定重要文化財（６１件）

No.	名　　称	員数	所　在　地	指 定 日
26	同聚院の武家門	1棟	曲輪町	昭和41年　4月12日
27	関重嶷著「伊勢崎風土記」ほか２点	5冊	三光町	昭和41年　4月12日
28	教民要旨の碑	1基	茂呂町二丁目	昭和41年　4月12日
29	上植木の建長石仏	2体	上植木本町	昭和41年　4月12日
30	伊勢崎河岸の石灯籠	1基	三光町	昭和42年　2月15日

No.	名　　称	員数	所　在　地	指 定 日
31	千本木龍頭神舞カシラ	3個	南千木町	昭和47年　4月25日
32	慶長の釣灯籠	1基	曲輪町	昭和48年　3月　5日
33	八寸権現山の宝塔	1基	豊城町	昭和48年　3月　5日
34	大聖寺墓地の宝篋印塔	2基	大正寺町	昭和48年　3月　5日
35	富塚円福寺の宝篋印塔	2基	富塚町	昭和48年　3月　5日
36	文明の石幢	1基	曲輪町	昭和48年　3月　5日
37	伊勢崎の太織	25点	曲輪町	昭和48年　3月　5日
38	宮古の古文書	508通	曲輪町	昭和48年　3月　5日
39	常清寺の変型板碑	1基	東本町	昭和48年　3月　5日
40	岡屋敷の阿弥陀三尊石仏	1体	波志江町	昭和48年　3月　5日
41	新宿の変型板碑	1基	波志江町	昭和48年　3月　5日
42	上蓮の阿弥陀・地蔵石仏	1基	上蓮町	昭和48年　3月　5日
43	竹芳寺の梵鐘	1口	連取元町	昭和48年　3月　5日
44	脇差　銘　直勝	1振	宮子町	昭和48年　3月　5日
45	刀　銘　直道	1振	中央町	昭和48年　3月　5日
46	森村家の文書	62冊	連取町	昭和58年　3月11日
47	波志江権現山の磨崖種子	1基	波志江町	昭和59年11月29日
48	上西根の五輪塔	1基	鹿島町	昭和59年11月29日
49	藍染熨斗目	1領	北千木町	平成　4年　2月24日
50	倭文神社の朱印状	9通	東上宮町	平成　4年　2月24日
51	旧時報鐘楼	1基	曲輪町	平成　5年　3月23日
52	蛇塚古墳出土埴輪馬	2体	西久保町二丁目	平成　8年　3月29日
53	高山１号古墳出土埴輪鞆	1基	西久保町二丁目	平成　8年　3月29日
54	絹本著色稲垣平右衛門長茂像附同重宗像	2幅	昭和町	平成　8年　3月29日
55	黒羽根内科医院旧館	1棟	曲輪町	平成14年　9月30日
56	旧森村家住宅	7棟	連取町	平成15年10月31日
57	柴町八幡神社社殿	1棟	柴町	平成16年11月30日
58	上毛伊勢崎領塾小学内篇・外篇版木 附同版藩校学習堂蔵印小学二冊	1式	曲輪町	平成20年　7月　1日
59	今村神社旧大鏡院仁王門　附奉加帳	1棟1冊	稲荷町	平成22年10月　1日
60	天増寺橋供養地蔵尊像	1躯	昭和町	平成22年10月　1日
61	香林の木造如意輪観音坐像	1躯	香林町一丁目	平成　6年　4月　1日
62	香林の石造観音菩薩坐像	1躯	香林町一丁目	平成　6年　4月　1日
63	間野谷の石造層塔	1基	間野谷町	平成　6年　4月　1日
64	宝珠寺の五輪塔	1基	赤堀今井町二丁目	平成　6年　4月　1日
65	東小保方村分間絵図他一括古文書	1式	東町	昭和48年　2月21日
66	小泉稲荷神社奉納手洗盤	1点	小泉町	昭和48年　3月22日
67	文化の常夜灯	1基	小泉町	昭和63年　3月　4日
68	長安寺の宝篋印塔	1基	西小保方町	昭和63年　3月　4日
69	復元あずま橋と二十三夜塔	2基	国定町一丁目	昭和63年　3月　4日
70	頼光塚	1基	東小保方町	平成14年　3月29日
71	延文二年銘鰐口	1点	境	昭和42年　2月10日
72	曼荼羅板碑	1基	境	昭和42年　2月10日
73	金井研香筆　境街糸市繁昌之図	1幅	西久保町二丁目	昭和42年　2月10日
74	東町福島家文書	1式	境東	昭和42年　2月10日
75	大国神社の石幢	1基	境下渕名	昭和42年　2月10日
76	漂麦園文集１２巻	1式	境保泉	昭和42年　2月10日
77	金井烏洲筆　赤壁夜遊図	1幅	境島村	昭和42年　2月10日
78	養蚕新論版木	1式	境島村	昭和42年　2月10日
79	島村の板倉	1棟	境島村	昭和42年　2月10日

No.	名　　称	員数	所　在　地	指 定 日
80	平塚赤城神社本殿	1棟	境平塚	昭和42年　2月10日
81	米岡の姥石	1基	境米岡	平成16年11月26日
82	平塚西光寺の馬頭観音塔	1基	境平塚	平成16年11月26日
83	境町五人組帳	290点	境	平成16年11月26日
84	本妙寺の鬼子母神堂　附棟札	1基	山王町	平成28年　3月24日
85	福壽院の和時計	1台	境小此木	平成30年2月26日
86	波志江愛宕神社の宝塔	1基	波志江町	令和　2年10月27日

９　市指定重要有形民俗文化財（5件）

No.	名　　称	員数	所　在　地	指 定 日
87	平塚の操人形及び衣装（頭等）	1式	境平塚	昭和38年　8月　1日
88	平塚の操人形及び衣装（衣装等）	1式	境	昭和38年　8月　1日
89	平塚の操人形及び衣装（人形・衣装・収納箱一式）	1式	境平塚	平成16年11月26日
90	波志江の屋台	10基	波志江町	平成16年11月30日
91	茂呂の屋台	５基	茂呂町一丁目	平成22年10月　1日

１０　市指定重要無形民俗文化財（17件）

No.	名　　称	員数	所　在　地	指 定 日
92	伊勢崎木遣り	1式	宮子町	平成13年　6月29日
93	国定赤城神社奉納獅子舞	1件	国定町一丁目	平成18年　6月15日
94	下渕名の獅子舞	1件	境下渕名	平成18年　6月15日
95	剛志の民謡	1件	境剛志地区	平成18年　6月15日
96	女塚祭礼囃子	1件	境女塚	平成18年　6月15日
97	栄町祭礼囃子	1件	境栄	平成18年　6月15日
98	三ツ木祭礼囃子	1件	境三ツ木	平成18年　6月15日
99	東新井の獅子舞	1件	境東新井	平成18年　6月15日
100	倭文神社の田遊び	1件	東上之宮町	平成19年　8月17日
101	茂呂町一丁目屋台囃子	1件	茂呂町一丁目	平成25年　3月26日
102	茂呂町二丁目屋台囃子	1件	茂呂町二丁目	平成25年 3月26日
103	南北千木町屋台囃子	1件	南北千木町	平成25年 3月26日
104	美茂呂町屋台囃子	1件	美茂呂町	平成25年 3月26日
105	茂呂南町屋台囃子	1件	茂呂南町	平成25年 3月26日
106	東町屋台囃子	1件	境東町	平成26年 2月25日
107	気楽流柔術	1件	東小保方町	平成27年 2月26日
108	山王町屋台囃子	1件	山王町	令和 4年 2月25日

１１　市指定史跡（27件）

No.	名　　称	員数	所　在　地	指 定 日
109	権現山遺跡	1件	豊城町	昭和41年　4月12日
110	お富士山古墳	1基	安堀町	昭和41年　4月12日
111	今村城跡	1件	稲荷町	昭和41年　4月12日
112	柴宿本陣跡	1件	柴町	昭和41年　4月12日
113	栗庵似鳩の墓	1基	上蓮町	昭和41年　4月12日
114	稲垣平右衛門長茂の墓　附累代の墓所	24基	昭和町	昭和42年　2月15日
115	小畠武堯の墓	1基	曲輪町	昭和42年　2月15日
116	関当義・重嶷父子の墓	2基	曲輪町	昭和48年　3月　5日
117	丸塚山古墳	1基	三和町	昭和52年　9月　9日
118	一ノ関古墳	1基	本関町	平成10年12月28日
119	下城弥一郎・森村熊蔵の碑	2基	曲輪町	昭和42年　2月15日
120	十二所古墳	1基	磯町	昭和46年　6月10日
121	庚塚古墳	1基	下触町	平成　7年　4月　1日
122	赤堀城跡	1件	赤堀今井町二丁目	平成16年　8月10日

No.	名　　称	員数	所　在　地	指 定 日
123	毒島城跡	1件	赤堀今井町二丁目	平成16年　8月10日
124	赤堀茶臼山古墳	1基	赤堀今井町二丁目	平成16年　8月10日
125	天幕城跡	1件	磯町	平成16年　8月10日
126	六道の道標とあずま道	1件	上田町	昭和44年　2月21日
127	旗本久永氏陣屋跡	1件	東小保方町	昭和63年　3月　4日
128	鶴巻古墳	1基	東小保方町	昭和44年　2月21日
129	郷学五惇堂の碑	2基	境伊与久676	昭和35年　3月　1日
130	北米岡縄文文化遺跡	1件	境米岡地内	昭和35年　3月　1日
131	西今井中世館跡	1件	境西今井	昭和42年　2月　2日
132	旧日光例幣使道	1件	境下武士地内	昭和42年　2月　2日
133	村上随憲の墓	1基	境	昭和42年　2月10日
134	雷電神社古墳	1基	境伊与久	昭和52年　3月11日
135	弥勒寺音次郎・音八父子の墓	1件	境下渕名	平成元年　3月15日

12　市指定天然記念物（5件）

No.	名　　称	員数	所　在　地	指 定 日
136	同聚院の大カヤ	1本	曲輪町	昭和42年　2月15日
137	上植木のサカキ	1本	本関町	昭和42年　2月15日
138	赤堀今井の信濃柿（マメガキ）	1本	赤堀今井町一丁目	平成　6年　4月　1日
139	湧水あまが池	1件	上田町	昭和63年　3月　4日
140	西福寺の大カヤ	1本	田部井町二丁目	昭和63年　3月　4日

13　国登録有形文化財（8件）

No.	名　　称	員数	所　在　地	指 定 日
141	小茂田家住宅（主屋・蚕室・蔵・井戸屋）	4棟	長沼町	平成16年　2月17日
142	日本基督教団島村教会、めぐみ保育園舎	2棟	境島村	平成20年　4月18日
143	金井義明家住宅主屋	1棟	境島村字新地	令和　3年　2月26日
144	田島善一家住宅主屋	1棟	境島村字新地	令和　3年　2月26日
145	田島達行家住宅主屋	1棟	境島村字新地	令和　3年　2月26日
146	町田清家住宅主屋	1棟	境島村字立作	令和　3年10月14日
147	田島新一家住宅主屋	1棟	境島村字新地	令和　4年10月31日
148	旧相川家住宅（旧店舗、主屋、土蔵、稲荷社、表門及び塀、裏門及び塀）	6棟	三光町	令和　7年　8月6日

Ⅷ 青 少 年 健 全 育 成

心身ともに健全な青少年の育成の推進

1　重点事業

（1） 地域ぐるみの健全育成と環境づくり

ア　青少年健全育成大会の開催
イ　青少年健全育成環境浄化大会の開催
ウ　子ども安全協力の家事業の充実
エ　深夜営業施設立入調査の実施
オ　はたちの集いの実施

（2） 次代を担う青少年の育成

ア　豊かな人間性を育むための、子ども会育成会やふれあい体験教室での体験活動の充実
イ　地域における青少年の健全育成を推進するための、リーダーの養成事業と派遣事業の充実

2　令和７年度事業実績

（1） 地域ぐるみの健全育成と環境づくり

事 業 名	趣　旨	期 日･場 所	対 象	実 績
青少年問題協議会	青少年の指導･育成及び矯正に関する総合的施策の樹立に必要な重要事項を調査審議するとともに、その適切な実施を期するため、必要な関係行政機関相互の連絡調整を図る。	幹事会：４月 第１回：５月 第２回：11 月	委員、幹事	出席者延べ 58 人
青少年健全育成三季運動	青少年の非行や事故の発生が、児童生徒の休業期である季節に増加している。そのため児童生徒の休業期に、「青少年健全育成三季運動」を展開する。	春(3/15～4/30) 夏(7/15～8/31) 冬(12/15～1/31)	市民	ﾘｰﾌﾚｯﾄ 配布等 啓発活動 従事者数 15,565 人
白ポスト回収	白ポストを管理し、有害図書等の回収・調査にあたる。	毎月実施	青少年育成推進員による回収数	有害図書等 回収数 249 個
深夜営業施設立入調査	青少年関係団体及び伊勢崎警察署と連携し深夜営業施設への立入調査並びに県青少年健全育成条例に基づく調査を実施する。	7/22	市内の深夜営業施設	調査箇所 11 軒

青少年健全育成環境浄化大会	伊勢崎市の青少年を健全に育成するため、青少年育成関係団体の連携と共通理解を深め、青少年を取り巻く社会環境浄化運動を推進することを目的とする。	10/20	青少年育成推進員、指導ｾﾝﾀｰ補導員、関係団体	出席者 148 人
青少年健全育成大会	家庭・学校・地域社会が思いを一つにし、市民総ぐるみの青少年健全育成運動を積極的に推進する。	2/7	青少年育成団体等、市民、青少年問題協議会委員	出席者 392 人
子ども安全協力の家	一般家庭や商店・事業所などを、子供たちの緊急避難場所として指定し、子ども安全協力の家事業の充実を図る。	通年	一般家庭、商店、事業所	登録件数 926 軒
はたちの集い	二十歳の方たちを地域ぐるみで祝うとともに、改めて成人としての自覚や意識を高める機会とする。また、二十歳の方々からなる実行委員会が中心となり、地域の協力を得て、厳粛な式を実施する。	1/11 メガネのイタガキ文化ホール伊勢崎（文化会館）、絆の郷ほか	二十歳	出席者 1,629 人



子ども安全協力の家



はたちの集い

（2） 次代を担う青少年の育成

事　業　名	趣　　旨	期　日・場　所	対　象	実績
ジュニアリーダー初級認定講習会	ジュニアリーダー・サブリーダーの養成を図るとともに、中高生の地域に根ざしたグループ活動を推進し、青少年の健全育成を目指す。	6/14～15	市内在住の中高生で特に子ども会活動に活躍を期待できる者	29 人

少年団体指導者養成研修会	県子ども会指導者の組織的養成基準により地域子ども会の初級指導者を養成し、その資質向上を図ることにより、単位子ども会活動の健全な発展と推進を目指す。	5/25　講義 6/1・6/15　実技	市内の子ども会育成会会員で子ども会指導者として将来活躍しようとする者	202 人
インリーダー研修会	各地区の子ども会役員を対象に、子ども会活動に必要な知識・技術を修得させることにより、インリーダーとしての自覚を高め子ども会の活性化を図る。	5/31～6/1	各地区の子ども会役員参加者	56 人
子どもＣＵＬＴＵＲＥ	著名な方を招き講演会を行うことで、市子ども会及び育成会の活性化を図るとともに、親子の親睦を図り、子ども達の心身の発展と健全な育成に働きかける機会となる。	8/24	子ども会及び育成会会員	474 人
子ども会町内対抗相撲大会	子供たちが、国技である相撲を通して自己の体力を養い、伝統の尊さを学ぶとともに子供たちの友情と子ども会活動の発展に資する。	9/7	子ども会会員	66 人
子ども会駅伝競走大会	駅伝競走を通じて子供たちの心身の鍛錬を図り、併せて子ども会相互の交流と子ども会活動の発展に資する。	11/16	子ども会会員	133 人
市上毛かるた競技大会	上毛かるたの競技を通して、郷土群馬の文化・歴史・伝統を理解し、郷土を愛する心情を養う。	1/25	子ども会会員	198 人
文化財めぐり	子供たちが県内の文化財をめぐることにより、郷土に対する愛情を育むとともに参加者同士の親睦を深める。	3/8	子ども会及び育成会会員	27 人
明日の郷土を築く青少年の集い	青少年の体験活動を支援する団体が集い、日ごろの活動の成果を発表し合い、市民を交えて交流を図り、明日の郷土を築く決意を新たにする。また、本事業を通して、青少年団体活動に対する市民の理解を深める。	10/5	青少年、市民	3,469 人
ふれあい体験教室	市内の子供を対象に、青少年団体が特色ある活動を活かした体験教室を実施し、豊かな人間性を育むための体験活動を推進する。	通年 市内各地	青少年、市民	事業参加者 683 人
なかまづくり事業	市内の子供たちを対象に、新たな団員獲得と市内団体間での交流を深める。	9/13　境平塚公園 12/6　絆の郷	伊勢崎市ボーイスカウト、ガールスカウト	事業参加者 72 人

青少年非行防止活動の推進

１　重点施策

（1）　地域と一体となった非行防止活動の展開

ア　青少年補導員による通常補導（市内巡回補導）及び特別補導（いせさきまつり等の補導）の実施

イ　青少年育成団体（青少年補導員・青少年育成推進員）と警察官による列車内補導の実施

ウ　市内各学校児童・生徒への青少年健全育成及び非行防止絵画・ポスターの作品募集及び表彰

エ　青少年非行防止啓発活動の実施

（2）　青少年相談事業の充実

ア　青少年相談（電話・面接・メール）の実施

イ　青少年相談窓口の広報（ＳＮＳ での周知、しおり及びポスター作成及び配布）

（3）　青少年育成団体・学校・関係機関等との連携

ア　青少年補導員会研修会や情報交換会において地域の団体や学校との意見交換の実施

イ　研修会の講師依頼など警察や関係機関との連携

２　令和7年度事業実績

（1）　非行防止活動

ア　街頭補導状況

月別	補導回数（回）				従事した延べ人数（人）					
	午後２時	午後４時	夜間	計	補導員			他団体	職員	計
					通常	特別	計			
５	7	8	10	25	78	0	78	0	0	78
６	9	8	11	28	71	0	71	0	0	71
７	9	13	8	30	63	13	76	9	3	88
８	10	2	12	24	55	5	60	0	0	60
９	9	11	8	28	72	10	82	0	2	84
１０	9	6	11	26	70	4	74	0	2	76
１１	9	7	11	27	74	0	74	0	0	74
１２	10	9	21	40	68	32	100	0	0	100
１	9	13	9	31	61	21	82	9	5	96
２	8	8	9	25	67	0	67	0	0	67
３	22	7	11	40	72	30	102	0	0	102
計	111	92	121	324	751	115	866	18	12	896

イ　列車内補導の実施

高校生の列車内のマナーアップと非行防止の啓発のため、７月８日と１月２０日にＪＲ両毛線（前橋駅方面、桐生駅方面）、東武伊勢崎線（太田駅方面）の列車に乗車し、列車内補導を行った。

ウ　青少年健全育成及び非行防止標語の作品募集及び表彰

市内各小・中学校から１５０作品の応募があり、９人の入賞者を２月７日開催の青少年健全育成大会において表彰した。

また、入賞作品をポスターにして関係機関へ配布し、非行防止の啓発を図った。



青少年健全育成及び非行防止標語ポスター

エ　青少年非行防止街頭キャンペーンの実施

１０月５日に青少年補導員及び青少年育成推進員とともに市民交流まつりにおいて非行防止啓発用品及びチラシの配布を行った。

(2) 青少年電話相談

ア　問題別・相談者別相談状況　　(単位：件)

相談内容	小学生	中学生	高校生	一　般		親	合　計
				18歳未満	18歳以上		
非　　行	0	0	0	0	1	0	1
異性・性	0	0	0	0	0	0	0
交　　友	0	0	0	0	0	0	0
学　　業	0	0	1	0	0	1	2
進　　路	0	0	0	0	0	0	0
不登校	0	1	0	0	0	2	3
健　　康	0	0	0	0	0	0	0
家　　庭	0	0	0	0	108	6	114
性　　格	0	0	0	0	0	0	0
しつけ	0	0	0	0	0	0	0
いじめ	0	0	0	0	0	1	1
ひきこもり	0	0	0	0	0	0	0
精神不安	0	0	0	0	124	11	135
そ の 他	0	0	0	2	10	3	15
合　計	0	1	1	2	243	24	271

イ　青少年電話相談窓口広報

市内全児童・生徒へ相談のしおりを配布し、さらに市有施設や教育関係施設へ啓発用ポスターを配布し、周知を図った。





相談のしおり

(3) 青少年育成団体・学校・関係機関等との連携

ア　各地区青少年補導員による情報交換を実施

イ　補導員会研修会（６月２６日）

演題「少年非行の現状と特徴」

講師　伊勢崎警察署生活安全課長

Ⅸ　スポーツ振興

スポーツ振興

１　重点施策

（1）　１市民１スポーツの推進を図る

ア　市民が多く参加できるスポーツ教室の推進

子供から高齢者まで、年齢・体力・技術に応じてスポーツ活動に取り組めるよう、各種スポーツ教室を開催し、市民のすべてが生涯にわたり健康で生きがいのある生活が送れるように努めます。

イ　家族で楽しめる「市民スポーツの日」の推進

毎月第一日曜日を「市民スポーツの日」として、施設（陸上競技場・庭球場・市民体育館・第二市民体育館・赤堀体育館・あずま体育館・境体育館など）を無料開放。市民が家族でスポーツに親しみ、スポーツを通して健康な心と体を鍛え、明るく豊かなまちづくりの推進に努めます。

ウ　市民総合スポーツ大会の充実

第 22 回市民総合スポーツ大会を、伊勢崎市スポーツ協会加盟団体が競技ごとに主催する市民総合スポーツ大会の冠大会と各地区で開催する地区スポーツ交流大会として開催し、広く市民にスポーツの振興・普及を図り市民の体力づくり運動を推進するとともに１市民１スポーツの定着に努めます。

エ　市民レクリエーションスポーツ祭の充実

第 22 回市民レクリエーションスポーツ祭を開催し、子供から高齢者までそれぞれの年齢や体力、障害の有無にかかわらず、誰もが気軽に参加できる市民スポーツの推進に努めます。

オ　スポーツ推進委員等による地域スポーツ活動の推進

地域住民のニーズにあった、ニュースポーツの普及や地域スポーツ活動の支援などにより、１市民１スポーツの定着に努めます。

（2）　スポーツ指導者の養成と指導体制の確立を図る

ア　実技講習会等による指導者の養成

実技講習会を実施し、指導者としての知識及び技能の向上を図るとともに、体力や年齢に応じた適切な指導の向上に努めます。

イ　指導者登録制度の充実と効果的な活用

市民のスポーツ需要に応える、適切な指導者を紹介できるような指導者登録制度を確立し、活用に努めます。

（3）　スポーツ団体の育成強化を図る

ア　一般財団法人伊勢崎市スポーツ協会への支援

１市民１スポーツの推進及び競技力向上を図るため、各競技団体、スポーツ推進委員会、地区社会体育推進委員連絡協議会、軽スポーツ団体等の連携と（一財）伊勢崎市スポーツ協会の支援に努めます。

イ　競技団体の育成と選手の強化

各競技団体の自主活動を推進するとともに、関東・全国大会で活躍できる選手の育成に努めます。

ウ　スポーツ少年団の育成

各少年団の自主的活動を推進するとともに、相互間の連携の強化を図り、少年スポーツの育成に努

めます。

(4) スポーツ施設・設備の充実を図る

境武道館空調設備設置工事
あずま体育館照明改修工事
市庭球場下水管更新工事
市野球場スコアボード映像送出器更新工事
市ソフトボール場ラバーフェンス外改修工事

(5) スポーツ振興組織

ア スポーツ推進審議会

市民の意見の反映、専門的な人々からの総合的、長期的な伊勢崎市のスポーツに対する諮問機関。
委員　11 人

イ スポーツ推進委員

市民のスポーツの振興と市民スポーツ活動の促進を一層充実するため指導助言を行う。
委員　45 人

ウ 地区社会体育推進委員連絡協議会

各地区のスポーツ行事の情報交換・調整・スポーツの普及啓発・指導者の養成等を行う。
委員　35 人

エ スポーツ指導者バンク

市民のスポーツ活動の促進を図るための、スポーツ指導者の登録制度。
24 団体　116 人

オ 一般財団法人伊勢崎市スポーツ協会

スポーツ人口の増大と各競技種目の普及に伴って、(一財)伊勢崎市スポーツ協会も年々充実発展し現在 45 団体を統括し、本市のスポーツの核として、1 市民 1 スポーツの定着と競技力の向上・指導者の育成等に努めている。

(一財)伊勢崎市スポーツ協会加盟団体

野球協会・ソフトテニス連盟・テニス協会・バレーボール協会・バスケットボール協会・卓球協会・陸上競技クラブ・水泳協会・スキー協会・柔道協会・剣道協会・弓道協会・子育連・スケート協会・体操協会・ボクシング協会・バドミントン協会・サッカー協会・ソフトボール協会・ラグビーフットボール協会・ウォーキング協会・ゲートボール協会・ボウリング協会・ゴルフ協会・太極拳協会・インディアカ協会・グラウンドゴルフ協会・綱引協会・中学校体育連盟・スポーツ少年団・スポーツ推進委員会・地区社会体育推進委員連絡協議会・市民合気会・ハイキング協会・レスリング協会・空手道連盟・トライアスロン協会・スポーツチャンバラ協会・スポーツウエルネス吹矢協会・山岳会・西部スポーツクラブ・トランポリン協会・小学校体育研究会・アーチェリー協会・なわとび協会

２　令和７年度事業実績

（1）スポーツ教室開催結果一覧表

参加者　９２０人

No.	教　室　名	実施月	回数	対　象	参加人数	会　場
１	ソフトテニス	4月・5月	６	在住・在勤・在学	２０	庭球場
２	早朝テニス	4月～6月	８	小学４年以上	６７	庭球場
３	弓道（境）	5月	８	中学生以上	１０	境弓道場
４	なぎなた	5月・6月	４	小学生以上	３	境武道館
５	弓道	5月・6月	８	中学生以上	３１	弓道場
６	弓道（あずま）	5月・6月	８	小学５年生以上	２８	あずま弓道場
７	健康アップ	5月・6月	９	在住・在勤(学生除く)	３１	市民体育館
８	体操	5月・6月	８	小学２年～６年	２０	市民体育館
９	バドミントン	5月・6月	６	在住・在勤(学生除く)	３９	第二市民体育館
１０	卓球	5月・6月	８	小学５年以上	２３	スポーツ交流館
１１	ミニバスケットボール	6月	２	小学生	６０	あずま体育館
１２	ボクシング	6月	８	小学生以上	３０	市民体育館
１３	早朝ソフトテニス	6月	５	小学４年以上	５６	庭球場
１４	合気道	6月	６	小学生以上	３０	市民体育館
１５	太極拳	6月	１	小学生以上	３３	境体育館
１６	サッカー（赤堀）	6月	２	小学１年～４年	３９	赤堀コミュニティひろば
１７	陸上	6月・7月	４	小学生	４６	陸上競技場
１８	ナイターテニス	8月・9月	８	在住・在勤(学生除く)	４０	あかぼり運動公園ﾃﾆｽ場
１９	ジュニアバドミントン	8月・9月	４	小・中学生	４２	市民体育館
２０	カヌー	9月	２	小学４年以上	２６	境プール
２１	スケートボード	１0月	２	小・中学生	１５	三室西公園ｽｹｰﾄﾎﾞｰﾄﾞ場
２２	フットゴルフ	１0月	１	小学生以上	１９	鳳凰ゴルフ倶楽部
２３	ラグビー	１0月	１	４歳～中学生	９	市ラグビー場
２４	ソフトテニス（赤堀）	１1月	５	小学生	３９	あかぼり運動公園ﾃﾆｽ場
２５	サッカー（境）	１1月	２	小学１年～４年	９	境総合運動場
２６	ミニバレーボール	１1月・１2月	５	小学３年生以上	３１	茂呂小学校体育館
２７	スケート①	１2月	８	小学生以上	３２	スケートセンター
２８	ブレイクダンス	1月・2月	８	小学３年以上	１７	市民体育館
２９	スケート②	2月	８	小学生以上	３５	スケートセンター
３０	スキー	3月	１	小学生以上	４０	丸沼高原スキー場

（2）　「市民スポーツの日」実績一覧表

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
418	458	511	301	334	460	477	324	69	404	360	384	4,500

（3）　市民総合スポーツ大会の実績一覧表

ア　冠大会　27種目　7,013人

ソフトテニス・テニス・バレーボール・バスケットボール・卓球・陸上・水泳・スキー・柔道・弓道・体操・ボクシング・バドミントン・サッカー・ソフトボール・ラグビーフットボール・ゲートボール・ボウリング・ゴルフ・太極拳・インディアカ・グラウンドゴルフ・空手道・トライアスロン・スポーツチャンバラ・スポーツウェルネス吹矢・エコマラニック

イ　地区スポーツ交流大会　4地区　512人

南地区・三郷地区・赤堀地区・境地区

(4)　市民レクリエーションスポーツ祭の実績

総参加者総人数　3,025人

種　目	参加者	種　目	参加者	種　目	参加者	種　目	参加者
なわとび	362	ボルダリング	377	ディスゲッター9	499	モルック	445
ボッチャ	393	ジャベリックスロー	503	キックターゲット	446		

(5)　施設の利用状況

施設利用実績 総合計　782,086人

華蔵寺公園運動施設		赤堀運動施設		あずま運動施設		境運動施設	
市民体育館	133,648	赤堀体育館	31,952	あずま体育館	34,478	境体育館	21,464
第二市民体育館	35,189	赤堀剣道場	2,363	総合運動場ﾃﾆｽｺｰﾄ	15,080	境武道館	20,565
庭球場	10,636	赤堀中央運動場	12,952	あずまスタジアム	10,000	境いよく公園運動場	32,724
野球場	23,809	あかぼり運動公園	35,666	あずまｻﾌﾞｽﾀｼﾞｱﾑ	5,602	境弓道場	4,499
陸上競技場	36,470	赤堀西部ｽﾎﾟｰﾂ公園	11,726	あずま弓道場	6,640	境総合運動場	21,350
ソフトボール	19,522	赤堀香林運動公園	5,674	あずま総合運動場	15,088	境上武公園	16,033
第二グラウンド	15,821	赤堀ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞｺﾞﾙﾌ場	1,292	三室西公園	4,818	境広瀬川緑地ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞｺﾞﾙﾌ場	19,162
補助競技場	18,989	赤堀中央ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞｺﾞﾙﾌ場	5,715	あずまｹﾞｰﾄﾎﾞｰﾙ場	3,820	境矢ノ原公園運動場	1,052
弓道場	9,970	赤堀ｺﾐｭﾆﾃｨひろば	6,957	つつみ公園ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞｺﾞﾙﾌ場	623	市ラグビー場	6,700
相撲場	0	計	114,297	あずまｻｯｶｰｽﾀｼﾞｱﾑ	37,779	境プール	24,379
その他	0	－	－	あずまｳｫｰﾀｰﾗﾝﾄﾞ	45,108	－	－
－	－	つなとりｽﾎﾟｰﾂ広場	5,709	西小保方公園ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞｺﾞﾙﾌ場	11,062	－	－
計	304,054	計	5,709	計	190,098	計	167,928

Ⅹ　資料

１　歴代の教育長

氏　　名	就任年月日	退任年月日
田　島　國　明	平成 17 年　1 月　1 日	平成 17 年　3 月 23 日
山　口　　晃	平成 17 年　4 月　1 日	平成 25 年　3 月 31 日
徳　江　基　行	平成 25 年　4 月　1 日	令和　3 年　3 月 31 日
三　好　賢　治	令和　3 年　4 月　1 日	

２　歴代の教育委員

氏　　名	就任年月日	退任年月日
上　山　　明	平成 17 年　1 月　1 日	平成 17 年　3 月 23 日
上　林　　雄	平成 17 年　1 月　1 日	平成 17 年　3 月 23 日
御　任　佳　子	平成 17 年　1 月　1 日	平成 19 年　3 月 23 日
茂　木　初　實	平成 17 年　1 月　1 日	平成 17 年　3 月 23 日
大　塚　富　男	平成 17 年　3 月 24 日	平成 18 年　3 月 23 日
赤　石　勝　彦	平成 17 年　3 月 24 日	平成 19 年 10 月 31 日
須　田　篤　子	平成 17 年　3 月 24 日	平成 21 年　3 月 23 日
大　沢　啓　一	平成 18 年　3 月 24 日	平成 22 年　3 月 23 日
小久保　剛　利	平成 19 年　3 月 24 日	平成 23 年　3 月 23 日
大　山　　隆	平成 19 年 12 月 19 日	平成 24 年　3 月 23 日
齋　藤　美智子	平成 21 年　3 月 24 日	平成 25 年　3 月 23 日
茂　木　　克	平成 22 年　3 月 24 日	平成 26 年　3 月 23 日
大　山　祐理子	平成 23 年　3 月 24 日	平成 27 年　3 月 23 日
多部田　敬　三	平成 24 年　3 月 24 日	平成 28 年　3 月 23 日
萩　原　裕　子	平成 25 年　3 月 24 日	平成 29 年　3 月 23 日
大　矢　光　利	平成 26 年　3 月 24 日	平成 30 年　3 月 23 日
宮　川　亮　子	平成 27 年　3 月 24 日	平成 31 年　3 月 23 日
髙　橋　慶　一	平成 28 年　3 月 24 日	令和　2 年　3 月 23 日
津久井　喜代己	平成 29 年　3 月 24 日	令和　3 年　3 月 23 日
稲　庭　美智子	平成 30 年　3 月 24 日	令和　4 年　3 月 23 日
髙　山　英　記	平成 31 年　3 月 24 日	令和　5 年　3 月 23 日
野　口　裕　孝	令和　2 年　3 月 24 日	令和　6 年　3 月 23 日
山　洞　広　美	令和　3 年　3 月 24 日	令和　7 年　3 月 23 日
里　見　哲　也	令和　4 年　3 月 24 日	令和　8 年　3 月 23 日

氏　　名	就任年月日	退任年月日
野　口　理英子	令和 5 年 3 月 24 日	
矢　島　祐　介	令和 6 年 3 月 24 日	
佐　塚　公　代	令和 7 年 3 月 24 日	
稲　葉　友　昭	令和 8 年 3 月 24 日	

伊勢崎市教育要覧

令和８年度版

令和８年９月発行

編集　伊勢崎市教育委員会事務局

発行　伊勢崎市教育委員会

〒372-8501

伊勢崎市今泉町二丁目 410 番地

電話：0270-27-2785（総務課）

FAX：0270-24-9668

E-mail：k-soumu@city.isesaki.lg.jp